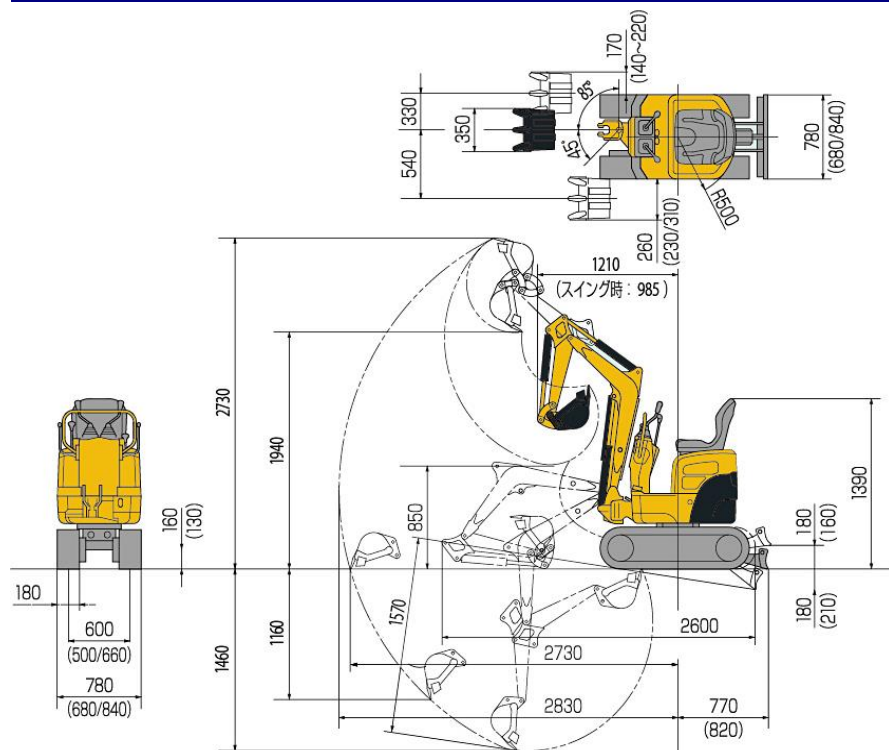


0.02m³スーパーミニバックホー SV-08



●簡単に折りたためる拡張ブレード

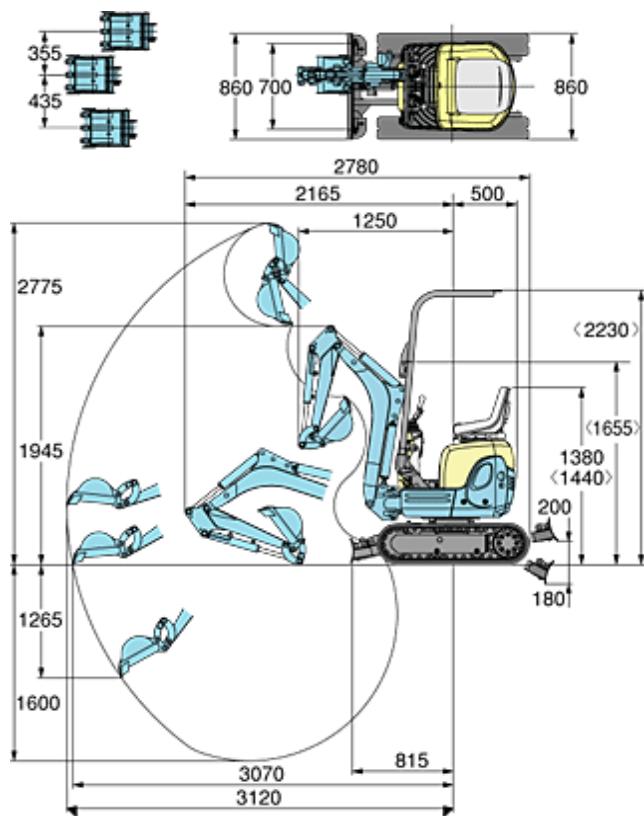


700mmの門扉も通れる
680mm
最縮小時（ブレード格納）

作業時はワイドに
840mm
最拡張時（ブレード拡張）

型 式		SV08-1A（可変脚仕様）
質量	機械質量（kg）	890
	機体質量（kg）	705
エンジン	形式	立形水冷2気筒ディーゼル
	名称	2TE67L
	出力/回転数（kW/min-1）	7.7/2400
	出力/回転数（PS/rpm）	[10.5/2400]
バケット	新JIS表示容量（m3）	0.022
	標準バケット幅（mm）	350
作業範囲	最大掘削深さ（mm）	1500
	最大垂直掘削深さ（mm）	1260
	最大掘削高さ（mm）	2750
	最大ダンプ高さ（mm）	1950
	床面最大掘削半径（mm）	2730
	フロント最小旋回半径[スイング時]（mm）	1180[950]
	ブームスイング角度[右・左]（度）	90/45
性能	最大掘削力[バケット]（kg）	10.5[1070]
	走行速度（km/h）	高3.7 低1.8
	旋回速度（min-1[rpm]）	8.4
	接地圧 標準シュー（kPa[kg/cm ²]）	26.5[0.27]
油圧装置	油圧ポンプ流量（L/min）	9.8×2
	セット圧力（メインリリーフ）（MPa[kg/cm ²]）	18.1[185]
足まわり	シュー形式	ゴムクローラ
	シュー幅（mm）	180
	最低地上高（mm）	130
ブレード	幅×高さ（mm）	680/840×180
	排土量（m3）	0.022/0.027
	揚程[上・下]（mm）	160・210
燃料タンク	容量（L）	9.7
輸送時寸法	全長×全幅×全高（mm）	2600×840（680）×1390

0.02m³スーパーミニバックホー U-008

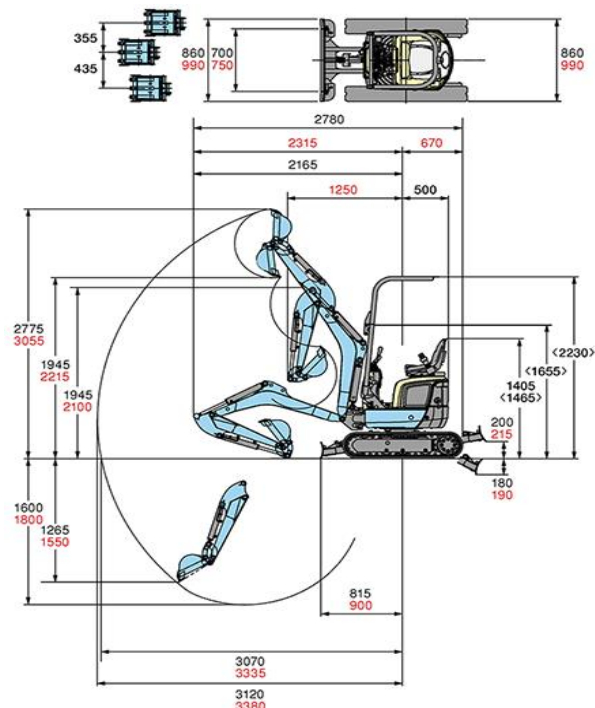


型式		U-008 DH(可変脚仕様)
バケット容量 新JIS平積/山積		0.013/0.018m ³
標準バケット幅 (サイドカッタ含む/含まず)		318/300mm
機械質量		890kg
機体寸法 (輸送時)	全長	2,780mm
	全高	1,380 〈2230 (折りたたみ時 1655)〉 mm
	全幅	700/860mm
	最低地上高	150mm
エンジン	エンジン区分	クボタD722-BH-5
	形式	クボタ水冷3気筒D722-KA
	総排気量	0.719L (719cc)
	定格出力/回転数	7.4kW (10.2PS) /2,050rpm
掘削性能	最大掘削高さ	2,775mm
	最大ダンプ高さ	1,945mm
	最大掘削深さ	1,600mm
	最大垂直掘削深さ	1,265mm
	最大掘削半径	3,120mm
	最小フロント旋回半径 (スイング時)	1,250 (1,065) mm
	後端半径	500mm
標準シュー	最大掘削力 (爪元)	9.8kN (1,000kgf)
	標準シュー形式	ゴムクローラ
	シュー幅	180mm
走行部	クローラ全長	1,230mm
	タンブラ中心距離	900mm
	クローラ中心距離	520/680mm
	走行速度 (1速/2速)	2.0/4.0km/h
	登坂能力	30°
旋回速度		8.3rpm
排土板	排土板 (幅)	700/860mm
	排土板 (高さ)	200mm
	リフト量 (GL上/下)	200/180mm
油圧ポンプ形式		2連ギア
旋回モータ形式		オービットモータ
走行モータ形式		オービットモータ
燃料タンク容量		12.0L
作動油量		12.5L (タンク内)

※ 〈 〉 内はCE仕様

●仕様は予告なく変更することがあります。

0.02m³スーパーミニバックホー U-008-5



※黒字はU-008-5、赤字はU-10-5、太字は共通 ※〈 〉内はROPS仕様

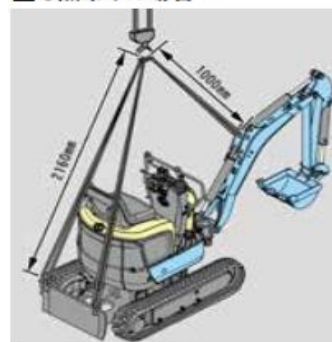
型式		U-008 DH(可変脚仕様)
バケット容量 新JIS平積/山積		0.013/0.018m ³
標準バケット幅 (サイドカッタ含む/含まず)		318/300mm
機械質量		950(1,050)kg
機体寸法 (輸送時)	全長	2,780mm
	全高	1,405 〈2230 (折りたたみ時 1655)〉 mm
	全幅	700/860mm
	最低地上高	150mm
エンジン	エンジン区分	クボタD722-KA
	形式	クボタ水冷3気筒D722-E3-BH-5
	総排気量	0.719L (719cc)
	定格出力/回転数	7.4kW (10.2PS) /2,050rpm
掘削性能	最大掘削高さ	2,775mm
	最大ダンプ高さ	1,945mm
	最大掘削深さ	1,600mm
	最大垂直掘削深さ	1,265mm
	最大掘削半径	3,120mm
	最小フロント旋回半径 (スイング時)	1,250 (1,065) mm
	後端半径	500mm
標準シュー	最大掘削力 (爪元)	9.8kN (1,000kgf)
	標準シュー形式	ゴムクローラ
走行部	シュー幅	180mm
	クローラ全長	1,230mm
	タンブラ中心距離	900mm
	クローラ中心距離	520/680mm
	走行速度 (1速/2速)	2.0/4.0km/h
登坂能力		30°
旋回速度		8.3rpm
排土板	排土板 (幅)	700/860mm
	排土板 (高さ)	200mm
	リフト量 (GL上/下)	200/180mm
油圧ポンプ形式		2連ギア
旋回モータ形式		オービットモータ
走行モータ形式		オービットモータ
燃料タンク容量		12.0L
作動油量		12.5L (タンク内)
冷却水		2.8 L
バッテリーサイズ		44B19L ※端子向き変更
ピン径/アーム幅		25n/100.0mm
排ガス規制/低騒音規制		規制対象外/超低騒音

※〈 〉内はROPS仕様

●仕様は予告なく変更することがあります。



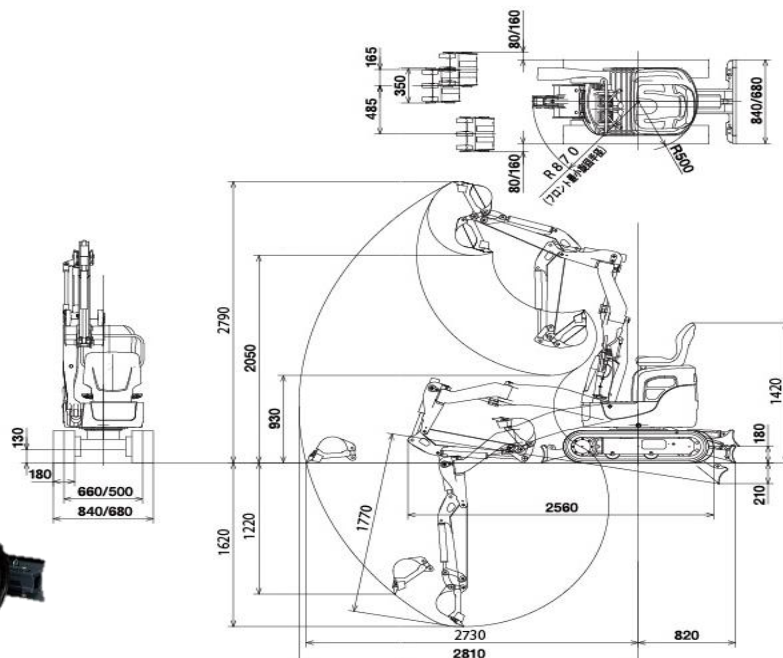
■ 3点吊りの場合



■ 1点吊りの場合



0.02m³スーパーミニバックホー J-09



680mm
最縮小時（ブレード格納）

常に正面姿勢のまま、車幅範囲内のスムーズな側溝掘りや排土を実現。

●すぐれた作業性能

フレームの前後端ともに旋回半径は500mm。前も後ろも同じ感覚で旋回できます。



高さ1mの塀を越えて旋回できます。



●走行2速で現場移動もスピーディー
1速:1.8km/h 2速:3.7km/h

作業時は
ワイドに！



840mm
最拡張時（ブレード拡張）

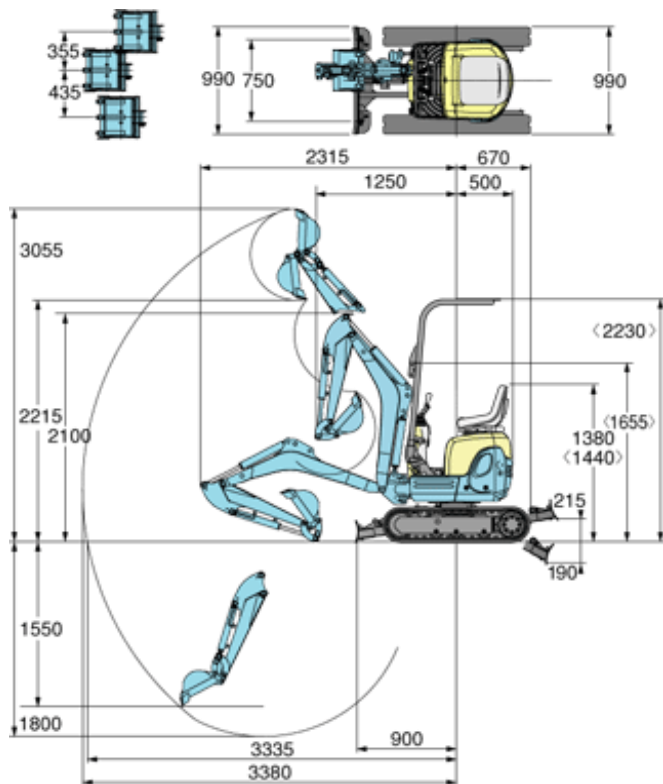
スライド式
可変脚で
狭所進入性
抜群！

簡単に折りたたむための
拡張ブレード



項目		J09-A
本体	機械質量 (kg)	980
	新JIS表示バケット容量/幅 (m ³ /mm)	0.022/350
エンジン	形式	立形水冷2気筒ディーゼル
	出力/回転数 (kW/min-1) [(PS/rpm)]	7.7/2400[10.5/2400]
バケット	新JIS表示容量 (m ³)	0.022
	標準バケット幅 (mm)	350
作業範囲	最大掘削深さ (mm)	1620
	最大垂直掘削深さ (mm)	1220
	最大掘削高さ (mm)	2790
	最大ダンプ高さ (mm)	2050
	床面最大掘削半径 (mm)	2750
	フロント最小旋回半径 (mm)	870
	ブームオフセット幅[左・右] (mm)	485・165
	最大掘削力<バケット> (KN1[kgf])	10.8[1100]
性能	走行速度 (km/h)	高: 3.7 低: 1.8
	旋回速度 (min-1[rpm])	8.4
	接地圧<標準シュウ>[新JIS表示]	28.5[0.29]
	油圧ポンプ流量 (L/min)	9.8×2
装置	セット圧力[メインリリーフ]	18.1[185]
	ブレード幅 × 高さ (mm)	840[680]×180
	輸送時寸法	全長 × 全幅 × 全高 (mm)
		2560×840[680]×1420

0.022m³スーパーミニバックホー U-010-3



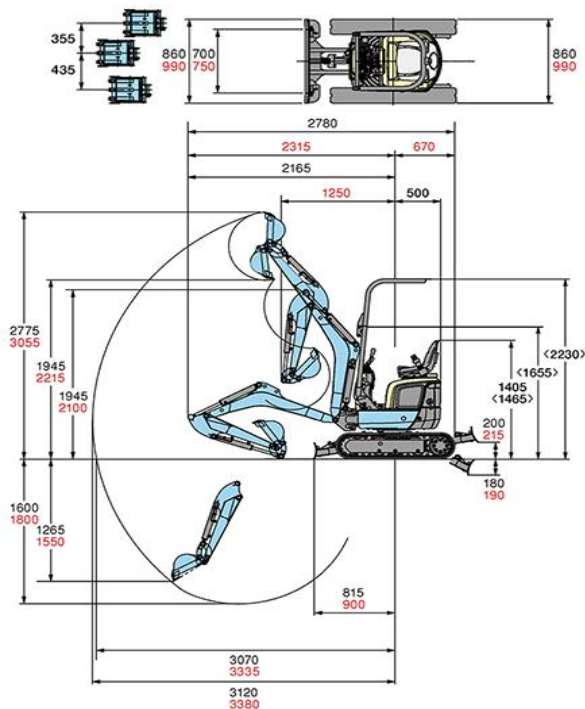
※黒字はU-008-5、赤字はU-10-5、太字は共通 ※〈 〉内はROPS仕様

型式		U-010-3(可変脚仕様)
バケット容量 新JIS平積/山積		0.015/0.022m ³
標準バケット幅 (サイドカッタ含む/含まず)		368/350mm
機械質量		980kg
機体寸法 (輸送時)	全長	2,985mm
	全高	1,380 〈2230 (折りたたみ時 1655)〉 mm
	全幅	750/990mm
	最低地上高	140mm
エンジン	エンジン区分	クボタD722-BH-6
	形式	クボタ水冷3気筒D722-KA
	総排気量	0.719L (719cc)
	定格出力/回転数	7.4kW (10.2PS) /2,050rpm
掘削性能	最大掘削高さ	3,055mm
	最大ダンプ高さ	2,215mm
	最大掘削深さ	1,800mm
	最大垂直掘削深さ	1,550mm
	最大掘削半径	3,380mm
	最小フロント旋回半径 (スイング時)	1,250 (1,065) mm
	後端半径	500mm
標準シュー	最大掘削力 (爪元)	10.4kN (1,060kgf)
	標準シュー形式	ゴムクローラ
	シュー幅	180mm
走行部	クローラ全長	1,340mm
	タンブラ中心距離	1,010mm
	クローラ中心距離	570/810mm
	走行速度 (1速/2速)	2.0/4.0km/h
	登坂能力	30°
旋回速度		8.3rpm
排土板	排土板 (幅)	750/810mm
	排土板 (高さ)	200mm
	リフト量 (GL上/下)	215/190mm
油圧ポンプ形式		2+1連ギア
旋回モータ形式		オービットモータ
走行モータ形式		オービットモータ
燃料タンク容量		12.0L
作動油量		12.5L (タンク内)

※〈 〉内はCE仕様

●仕様は予告なく変更することがあります。

0.022m³スーパーミニバックホー U-010-5

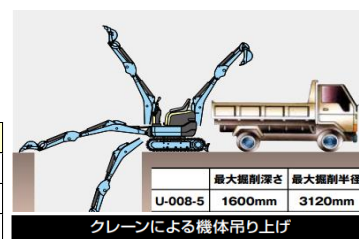


※黒字はU-008-5、赤字はU-10-5、太字は共通 ※ 〈 〉 内はROPS仕様

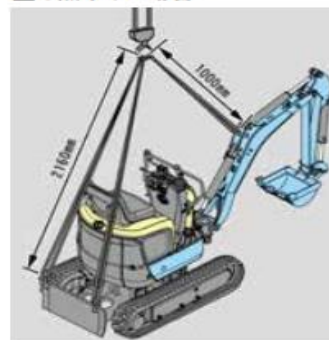
型式		U-010-3(可変脚仕様)
バケット容量 新JIS平積/山積		0.015/0.022m ³
標準バケット幅 (サイドカッタ含む/含まず)		368/350mm
機械質量		980kg
機体寸法 (輸送時)	全長	2,985mm
	全高	1,380 〈2230 (折りたたみ時 1655)〉 mm
	全幅	750/990mm
	最低地上高	140mm
エンジン	エンジン区分	クボタD722-BH-6
	形式	クボタ水冷3気筒D722-KA
	総排気量	0.719L (719cc)
	定格出力/回転数	7.4kW (10.2PS) /2,050rpm
掘削性能	最大掘削高さ	3,055mm
	最大ダンプ高さ	2,215mm
	最大掘削深さ	1,800mm
	最大垂直掘削深さ	1,550mm
	最大掘削半径	3,380mm
	最小フロント旋回半径 (スイング時)	1,250 (1,065) mm
	後端半径	500mm
標準シュー	最大掘削力 (爪元)	10.4kN (1,060kgf)
	標準シュー形式	ゴムクローラ
	シュー幅	180mm
走行部	クローラ全長	1,340mm
	タンブラ中心距離	1,010mm
	クローラ中心距離	570/810mm
	走行速度 (1速/2速)	2.0/4.0km/h
	登坂能力	30°
旋回速度		8.3rpm
排土板	排土板 (幅)	750/810mm
	排土板 (高さ)	200mm
	リフト量 (GL上/下)	215/190mm
油圧ポンプ形式		2+1連ギア
旋回モータ形式		オービットモータ
走行モータ形式		オービットモータ
燃料タンク容量		12.0L
作動油量		12.5L (タンク内)
冷却水		2.8 L
バッテリーサイズ		44B19L ※端子向き変更
ピン径/アーム幅		25φ/100.0mm
排ガス規制/低騒音規制		規制対象外/超低騒音

※ 〈 〉 内はCE仕様

●仕様は予告なく変更することがあります。



■ 3点吊りの場合



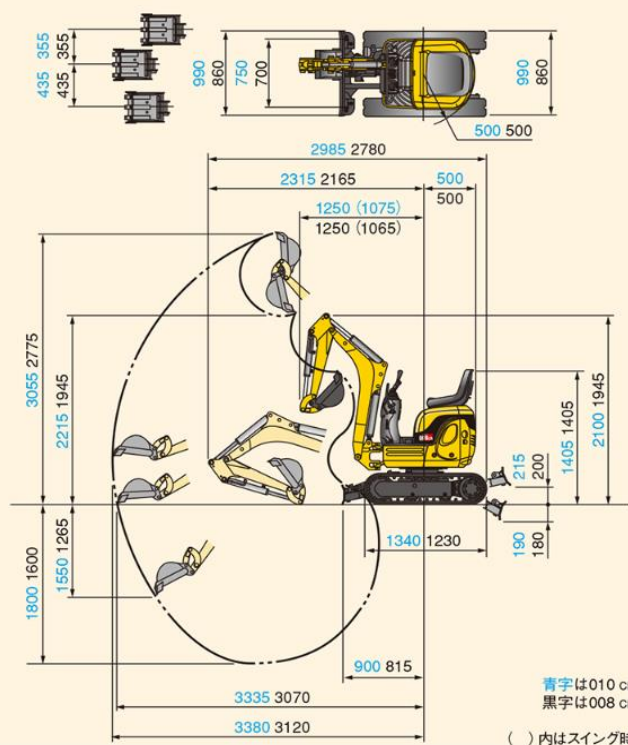
■ 1点吊りの場合



0.022m³スーパーミニバックホー 010CR

010CR/008CR

単位: mm



型式		010CR(可変脚仕様)
バケット容量 新JIS平積/山積		0.015/0.022m ³
標準バケット幅 (サイドカッタ含む/含まず)		368/350mm
機械質量		980kg
機体寸法 (輸送時)	全長	2,985mm
	全高	1,380 (2230 (折りたたみ時 1655)) mm
	全幅	750/990mm
	最低地上高	140mm
エンジン	エンジン区分	クボタD722-BH-6
	形式	クボタ水冷3気筒D722-KA
	総排気量	0.719L (719cc)
	定格出力/回転数	7.4kW (10.2PS) /2,050rpm
掘削性能	最大掘削高さ	3,055mm
	最大ダンプ高さ	2,215mm
	最大掘削深さ	1,800mm
	最大垂直掘削深さ	1,550mm
	最大掘削半径	3,380mm
	最小フロント旋回半径 (スイング時)	1,250 (1,065) mm
	後端半径	500mm
標準シュー	最大掘削力 (爪元)	10.4kN (1,060kgf)
	標準シュー形式	ゴムクローラ
	シュー幅	180mm
走行部	クローラ全長	1,340mm
	タンブラ中心距離	1,010mm
	クローラ中心距離	570/810mm
	走行速度 (1速/2速)	2.0/4.0km/h
	登坂能力	30°
旋回速度		8.3rpm
排土板	排土板 (幅)	750/810mm
	排土板 (高さ)	200mm
	リフト量 (GL上/下)	215/190mm
油圧ポンプ形式		2+1連ギア
旋回モータ形式		オービットモータ
走行モータ形式		オービットモータ
燃料タンク容量		12.0L
作動油量		12.5L (タンク内)

※ () 内はCE仕様

●仕様は予告なく変更することがあります。

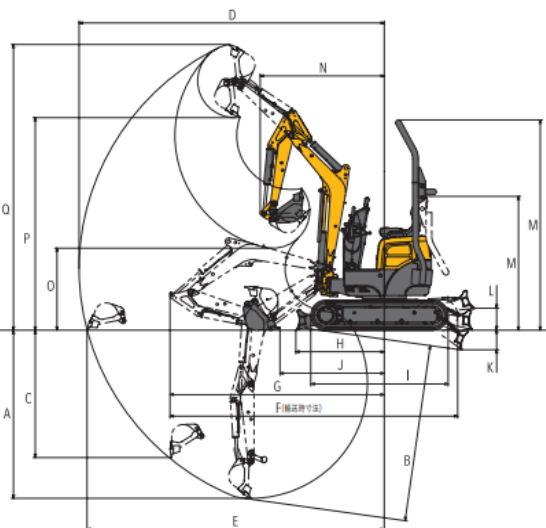
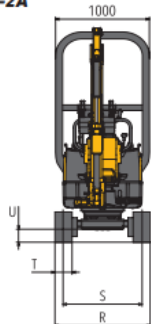
0.028m³スーパーミニバックホー Vio12-2A



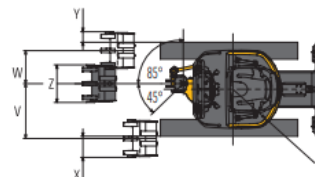
サイドレバー採用*
ゆったり座れて操作性を損なわず
広い視野を確保。
※ 作業中は必ずサイドレバーをロックしてください。

●外形寸法図(単位:mm)

Vio10-2D
Vio12-2A



標準 830mm (掘削時) / 1000mm (掘削時) 機械質量 1065kg



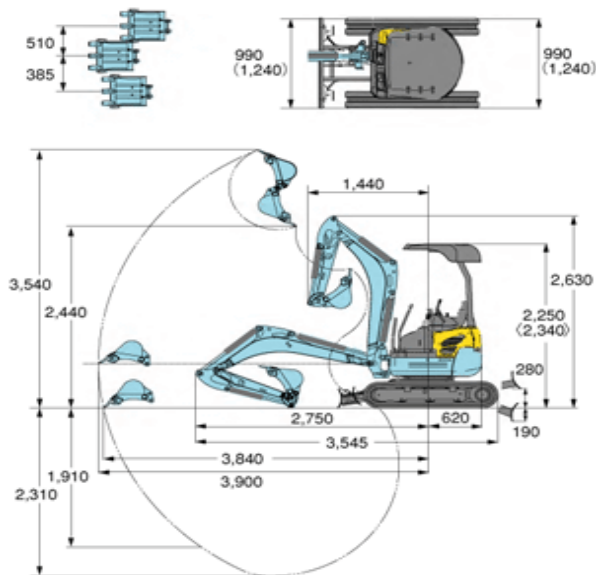
※ ROPS バール仕様

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N (スイング時)	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	a
Vio10-2D Vio12-2A 可変脚仕様	1790	1900	1500	3200	3120	3020	2250	930	1440	1090	230	215	1420 2250 ※	1300 (1050)	880	2260	3040	1000/830	820/650	180	140	590	360	230	120	400	500 650 ※

型式		Vio12-2A(可変脚仕様)
バケット容量 新JIS平積/山積		0.028m ³
標準バケット幅 (サイドカッタ含む)		400mm
機械質量		1065kg
機体質量		845kg
機体寸法 (輸送時)	全長	3,020mm
	全高	1,420mm
	全幅	830/1000mm
	最低地上高	140mm
エンジン	エンジン名称	タテ型水冷3気筒エンジン
	形式	ヤンマー3TNV70-WBVB
	総排気量	0.854L (854cc)
	定格出力/回転数	9.2kW (12.5PS) /2,000rpm
掘削性能	最大掘削高さ	3,040mm
	最大ダンプ高さ	2,260mm
	最大掘削深さ	1,790mm
	最大垂直掘削深さ	1,500mm
	最大掘削半径	3,120mm
	最小フロント旋回半径 (スイング時)	1,300 (1,050) mm
	後端旋回半径	500mm
標準シュー	最大掘削力 (爪元)	13.7kN (1,400kgf)
	標準シュー形式	ゴムクローラ
	シュー幅	180mm
走行部	クローラ全長	1,440mm
	クローラ中心距離	650/820mm
	走行速度 (1速/2速)	2.1/4.0km/h
	登坂能力	30°
旋回速度		8.3rpm
排土板	排土板 (幅)	750/810mm
	排土板 (高さ)	200mm
	リフト量 (GL上/下)	215/230mm
油圧ポンプ形式(流量・セット圧力〈メインリリーフ〉)		2+1連ギア(11.0 L/min・20.6MPa 〈210 Kg/㎡〉)
旋回モータ形式		オービットモータ
走行モータ形式		オービットモータ
燃料タンク容量		12.0L

●仕様は予告なく変更することがあります。

0.04m³ミニバックホー U-17



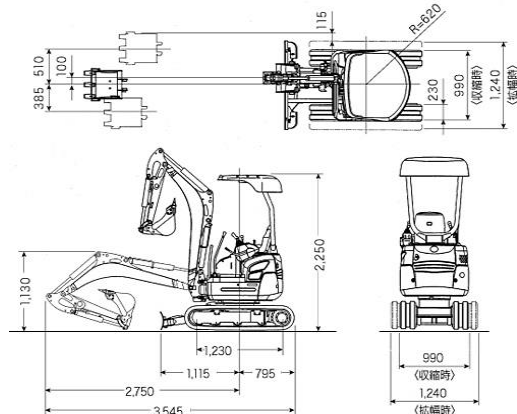
型式		U-17 MSE
バケット容量 (新JIS山積)		0.04m ³
標準バケット幅 (サイドカッタ含む/含まず)		450 / 400mm
機械質量		1,620 〈1,650〉 kg
機体質量		1,360 〈1,390〉 kg
機体寸法 (輸送時)	全長	3,545mm
	全高	2,250 〈2,340〉 mm
	全幅	990 / 1,240mm
	最低地上高	150mm
エンジン	区分	クボタ水冷3気筒D902-K3A
	形式	D902-E3-BH-1
	総排気量	0.898L (898cc)
	定格出力/回転数	11.8kW (16PS) / 2300rpm
掘削性能	最大掘削高さ	3,540mm
	最大ダンプ高さ	2,440mm
	最大掘削深さ	2,310mm
	最大垂直掘削深さ	1,910mm
	最大掘削半径	3,900mm
	オフセット量 (右/左)	510 / 385mm
	最小フロント旋回半径 (スイング時)	1,440mm (1,210mm)
	最小後端旋回半径	620mm
標準シュー	最大掘削力 (爪元)	15.2kN (1,550kgf)
	標準シュー形式	ゴムクローラ
	シュー幅	230mm
走行部	クローラ全長	1,585mm
	タンブラ中心距離	1,230mm
	クローラ中心距離	760 / 1,010mm
	走行速度 (低速/高速)	2.1 / 4.1km / h
	登坂能力	30° (58%)
旋回速度		9.1rpm
排土板	排土板 (幅)	990 / 1,240mm
	排土板 (高さ)	265mm
	リフト量 (GL上/下)	280 / 190mm
油圧ポンプ形式		可変ポンプ (2×17.3L/min) + ギアポンプ (10.4L/min) + PV用ギアポンプ (6.2L/min)
旋回モータ形式		オービットモータ
走行モータ形式		ピストンモーター：2F
燃料タンク容量		19L
作動油量		21L (全量) / 13L (タンク内)

※ 〈 〉 内は4ポストキャノピ仕様

●仕様は予告なく変更することがあります。

0.04m³ミニバックホー CAT017CR

作業範囲



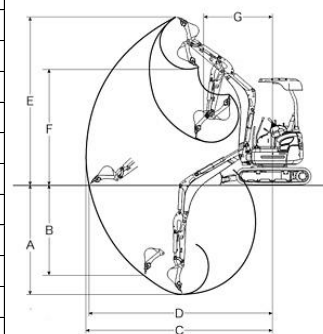
機械質量	1620 kg
機体質量	1360 kg
標準バケット容量	0.04 m ³ (新JIS)
標準バケット幅	450 mm (サイドカッタ無 : 400mm)
掘削力	アーム 8.8 (863) バケット 15.2 Kn (1,550kgf)
寸法	全長 [輸送時] 3545 mm 全幅 [輸送時] 990 mm 全高 [輸送時] 2250 mm 最低地上高 150 mm 後端旋回半径 620 mm クローラ全長 1585 mm クローラ全幅 990 mm (収縮時) / 1,240 mm (拡幅時)
旋回速度	9.1 min-1 (rpm)
走行速度[高速/低速]	4.1/2.1 km/h
登坂能力	30 度
接地圧	25 (0.25) kPa (kgf/cm ²)
エンジン	名称 クボタ D902-k3Aディーゼルエンジン 形式 4サイクル水冷直列3気筒 総行程容量 リットル 0.898 定格出力/回転数 11.8 (16) /2,300 (2,300) kW (PS) /min-1 (rpm)
油圧機器	ポンプ形式 可変容量ピストン式×2 + 定容量歯車式×1 リリーフバルブ設定圧 21.6 (220) MPa (kgf/cm ²)
容量	燃料タンク (軽油) 19 L ハイドロリックオイル 全量21/タンク13 L エンジンオイルパン 3.5 L 冷却水 2.6 L (リザーバタンク0.6リットル含)

単位は国際単位系によるSI単位です。またバケット容量と掘削力は新JIS表示です。

() 内は旧表示を併記したものです。

■標準バケット装着時

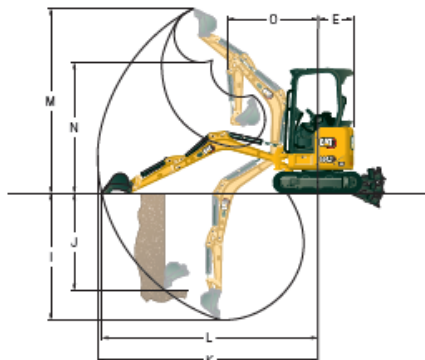
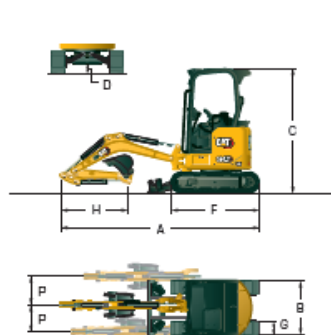
アーム	標準アーム
A	最大掘削深さ 2310 mm
B	最大垂直掘削深さ 1910 mm
C	最大掘削半径 3900 mm
D	床面最大掘削半径 3840 mm
E	最大掘削高さ 3540 mm
F	最大ダンプ高さ 2440 mm
G	フロント最小旋回半径 1,440 mm (ブーム左スイング時 : 1,210)
最大オフセット量	左 : 385/右 : 510 mm
ブームスイング角度	左 : 65/右 : 58 度
最大トラック外側掘削幅	左 : -/右 : 115 mm
ブレード	幅 990 (収縮時) / 1,240 (拡幅時) mm 高さ 265 mm 最大上昇量 280 mm 最大下降量 190 mm



0.04m³ミニバックホー 301.7CR



主要諸元／作業範囲



機 種		301.7 CR	
		ソフトキャノピ、ラバーベルト、拡張式クローラ	
機 械 質 量	kg	1,830	
機 体 質 量	kg	1,420	
標準バケット容量(新JIS)	m ³	0.044 (0.039)	
標準バケット幅	mm	450 (サイドカッタ含む)	
掘 削 力	kN	9.4	
バ ケ ッ ト	kN	18.0	
寸 法	A 全 長	3,620	
	B 全 幅	990	
	C 全 高	2,350	
	D 最低地上高	140	
寸 法	E 後端旋回半径	850	
	F クローラ全長	1,590	
	B クローラ全幅	990 (収縮時) / 1,300 (拡張時)	
	タンブラ中心距離	1,230	
寸 法	最 帯 中 心 距 離	760 (収縮時) / 1,070 (拡張時)	
	旋 回 速 度	9.8	
	走行速度[高速/低速]	4.4 / 2.9	
	登 坂 能 力	30	
H ンジン	G シ ュ ー 幅	230	
	操 地 圧	29.8	
	名 称	Cat C1.1ディーゼルエンジン	
	総 行 程 容 量	1.1	
容 量	定格出力/回転数	14.1 / 2,400	
	燃料タンク(軽油)	22	
	ハイドロリックオイル(全量)	26	
	エンジンオイルパン	4.4	
作 業 範 囲	冷 却 水	3.9	
	H ア ー ム	標準アーム (960mm)	ロングアーム (1,160mm)
	I 最大掘削深さ	2,390	2,590
	J 最大掘削半径	1,890	1,990
作 業 範 囲	K 最大掘削高さ	4,010	4,170
	L 床面最大掘削半径	3,940	4,110
	M 最大掘削高さ	3,470	3,520
	N 最大ダンプ高さ	2,450	2,470
フ ロ ー ド	O フロント最小旋回半径	1,650	1,640
	O フロント最大旋回半径	1,400	1,400
	P 最大オフセット量	左: 440 / 右: 585	
	ブ ー ム ス イ ン グ 角	左: 65 / 右: 50	
フ ロ ー ド	最大トラック外側掘削幅	左: 175 / 右: 315	左: 20 / 右: 160
	幅	990 (収縮時) / 1,300 (拡張時)	
	高 さ	210	
	最大上昇量/最大下降量	270 / 265	

レバーの持ち替え不要。
左手1本で走行操作が可能なスティックステア

左ジョイスティックレバー1本の操作で走行(前後進、左右操向)が可能。現場間移動、ブレード整地作業等が楽な姿勢のまま、左手1本で走行操作でき、作業効率が高まり、オペレータの疲労軽減にもつながります。



●スティックステアモードのオン/オフの切替は左ジョイスティックレバー上のボタンで行います。モニタ表示でオン/オフの確認ができます。



●右ジョイスティックレバーでのブレード操作も可能。通常のブームバケット操作とブレード操作の切替はモニタ上でできます。

スティックステア切替時のレバー操作



左レバー

- ① 前進
- ② 後進
- ③ 左操向
- ④ 右操向
- ⑤ スティックステア切替ボタン
- ⑥ 旋回

右レバー

- ① ブーム下げまたはブレード下げ*
- ② ブーム上げまたはブレード上げ*
- ③ バケットIN
- ④ バケットOUT
- ⑤ アーム*

*モニタで設定

走行を伴う作業の効率アップ。 クルーズコントロール

レバー操作なしで直進走行できるクルーズコントロール。スティックステアモード走行時に、左ジョイスティックレバー前側のボタンを押すとその時の走行状態を維持し、操作レバーを保持しなくてもそのまま走行できます。



クルーズコントロール ▶
切替えボタン

●ブレード作業時に高い作業効率を発揮します。



ブームスイング用スライドスイッチ
左ジョイスティックレバーのスライドスイッチで操作できます。



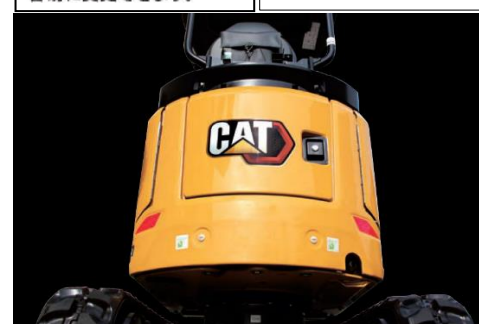
折り畳み式走行ペダル
走行ペダル操作をしない時は、折り畳んで足元スペースを確保できます。



4way コントロールパターン
クイックチェンジャ
操作パターンの切替えがモニタで可能。運転席で容易に変更できます。



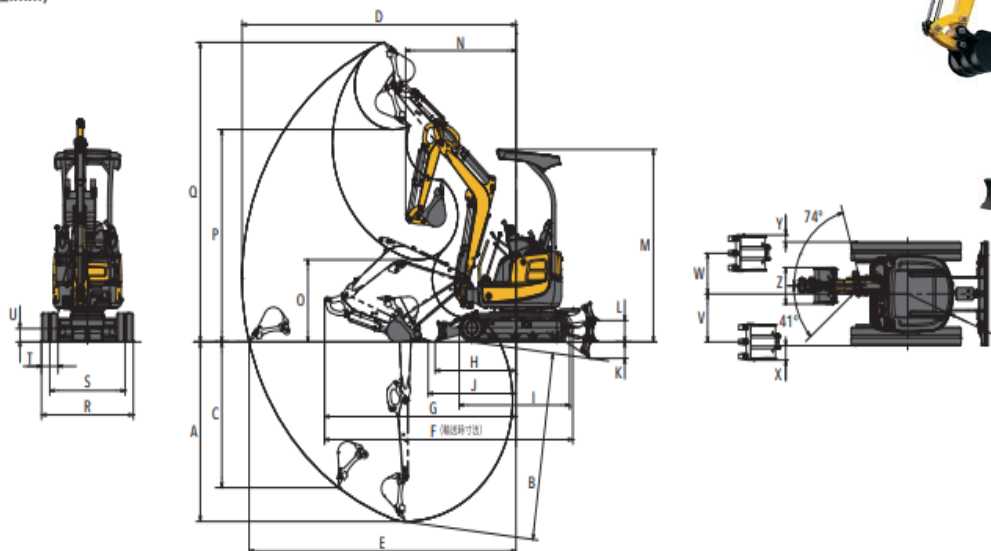
プッシュエンジンスタート
(オプション)
Bluetooth キーにより、プッシュエンジンスタートが可能で、簡単スタートと高いセキュリティ性を確保します。



0.04m³ミニバックホー Vio17-1

●外形寸法図(単位:mm)

Vio17-1



	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N (スイング時)	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	a
VIO17-1 可変脚仕様	2210	2310	1800	3820	3730	3460	2670	1120	1540	1220	200	265	2370	1540 (1330)	1010	2620	3690	1280/950	1050/720	230	165	590	500	175/340	85/250	450	640

型式		Vio17-1
バケット容量 (新JIS山積)		0.04m ³
標準バケット幅 (サイドカット含む)		450 mm
機械質量		1,660kg
機体質量		1,355kg
機体寸法 (輸送時)	全長	3,460mm
	全高	2,370mm
	全幅	950 / 1,280mm
エンジン	名称	立形水冷3気筒ディーゼル
	形式	ヤンマー3TNV70-XBV
	総排気量	0.854L (854cc)
	定格出力/回転数	10.1kW (13.7PS) / 2200rpm
掘削性能	最大掘削高さ	3,690mm
	最大ダンプ高さ	2,620mm
	最大掘削深さ	3,690mm
	最大垂直掘削深さ	1,910mm
	最大掘削半径	3,730mm
	最小フロント最小旋回半径 (スイング時)	1,540mm (1,330mm)
	最小後端旋回半径	640mm
	ブームスイング角度 (左/右)	41/74
標準シュー	最大掘削力 (爪元)	15.2kN (1,550kgf)
	標準シュー形式	ゴムクローラ
	シュー幅	230mm
	最低地上高	150mm
走行部	クローラ全長	1,540mm
	タンブラ中心距離	1,230mm
	クローラ中心距離	760 / 1,010mm
	走行速度 (低速/高速)	2.1 / 4.1km / h
	登坂能力	30° (58%)
旋回速度		9.1rpm
排土板	排土板 (幅)	950 / 1,280mm
	排土板 (高さ)	250mm
	リフト量 (GL上/下)	265 / 200mm
油圧装置	油圧ポンプ流量	17.6L/minx2(可変)・13.2x1(ギヤ)・7.9x1(ギヤ)
	セット圧力(メインリリーフ)	20.6MPa[210 Kg/cm ²] x2・16.7MPa[170 Kg/cm ²] x1
旋回モータ形式		オービットモータ
走行モータ形式		ピストンモーター：2F
燃料タンク容量		20L



可変脚・可変脚ブレード
ヤンマー独自のスライド式可変脚で掘削を狭め、すきまに
ぐんぐん進入することができます。ブレードは、ピン脱着式
で折りため、容易に幅を変更できます。



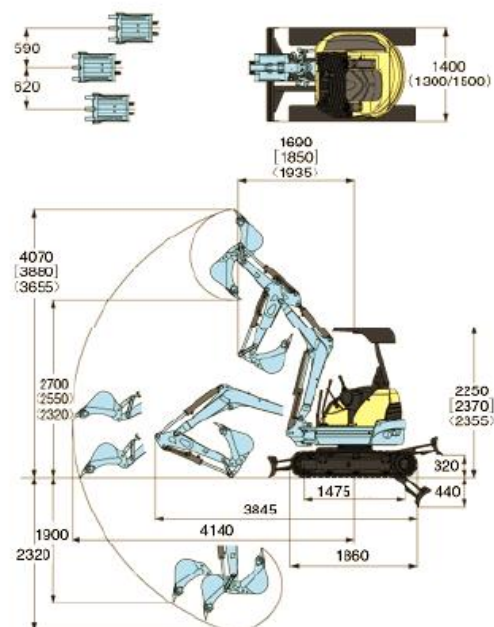
後方を気にせず旋回。後方超小旋回
後部が車幅から出ないため、壁際での作業も後ろを
気にせずに、安心・快適・スムーズにできます。

●仕様は予告なく変更することがあります。

0.06m³ミニバックホー

クボタ後方小旋回型ミニバックホー

U-20-3S

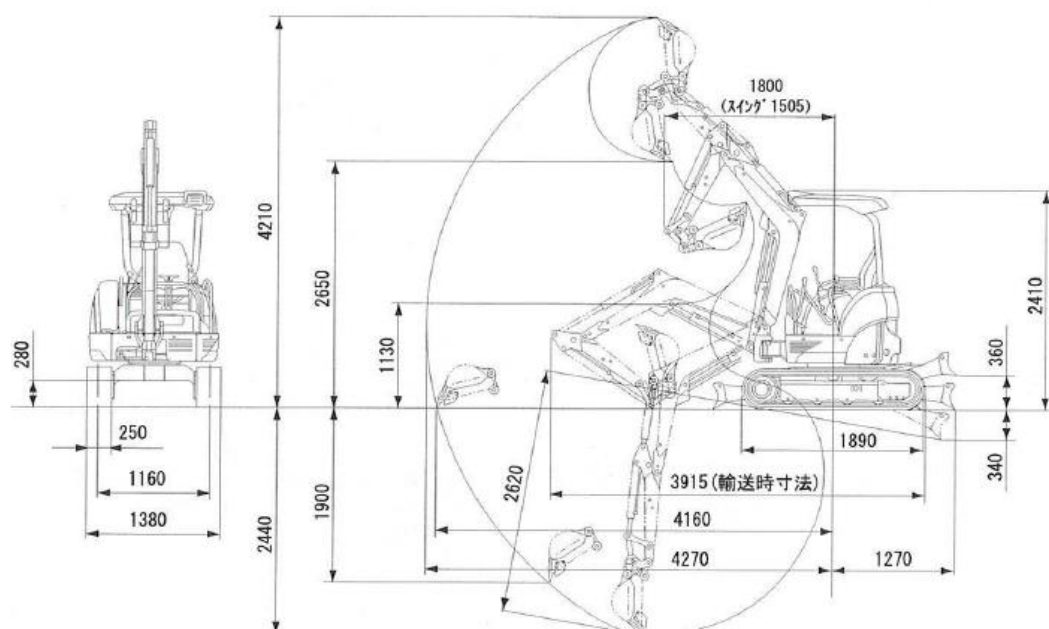
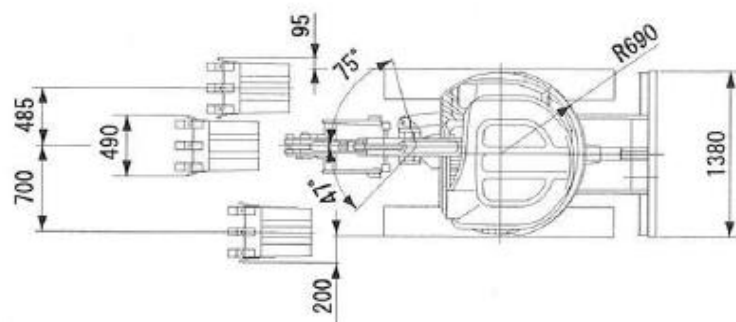


型式		U-20-3S	
		可変脚	固定脚
バケット容量(新JIS山積)		0.066m ³	
標準バケット幅(サイドカッタ含む/含まず)		450/400mm	
機械質量		2,030[2,080]〈2,220〉kg	1,980[2,030]〈2,100〉kg
機体質量		1,600[1,650]〈1,790〉kg	1,550[1,600]〈1,670〉kg
機体寸法 (輸送時)	全長	3,845mm	
	全高	2,250[2,370]〈2,350〉mm	
	全幅	1,300/1,500mm	1,400mm
	最低地上高	165mm	265mm
エンジン	区分	クボタ水冷3気筒D1105-K3A	
	形式	D1105-E2-BH-12	
	総排気量	1.123L(1,123cc)	
	定格出力/回転数	14.0kW(19PS)/2,200rpm	
掘削性能	最大掘削高さ	4,070[3,880]〈3,655〉mm	
	最大ダンプ高さ	2,700[2,550]〈2,320〉mm	
	最大掘削深さ	2,320mm	
	最大垂直掘削深さ	1,900mm	
	最大掘削半径	4,140mm	
	オフセット量(右/左)	590mm/620mm	
	最小フロント旋回半径(スイング時)	1,690[1,850]〈1,330[1,430]〉mm〈1,935(1,515)mm〉	
	最小後端旋回半径	710(760)mm	
	最大掘削力(爪元)	18.4kN(1,880kgf)	
	標準シュー形式	ゴムクローラ	
標準シュー	シュー幅	250mm	
	クローラ全長	1,860mm	
走行部	タンブラ中心距離	1,475mm	
	クローラ中心距離	1,050/1,250mm	1,150mm
	走行速度(低速/高速)	2.2/4.2km/h	
	登坂能力	30° (58%)	
旋回速度		9.6rpm	
排土板	排土板(幅)	1,300/1,500mm	1,400mm
	排土板(高さ)	292mm	
	リフト量(GL上/下)	335/275mm	320/440mm
油圧ポンプ形式		可変ポンプ(2×23.0L/min)+ギア(12.8L/min)	
旋回モータ形式		オービットモータ	
走行モータ形式		ピストンモータ:2F	
燃料タンク容量		28L	
作動油量		34L(全量)	

※[]内は4ポストキャノピ仕様、〈 〉内はキャブ仕様、数値のみは2ポストキャノピ仕様および共通。

●仕様は予告なく変更することがあります。

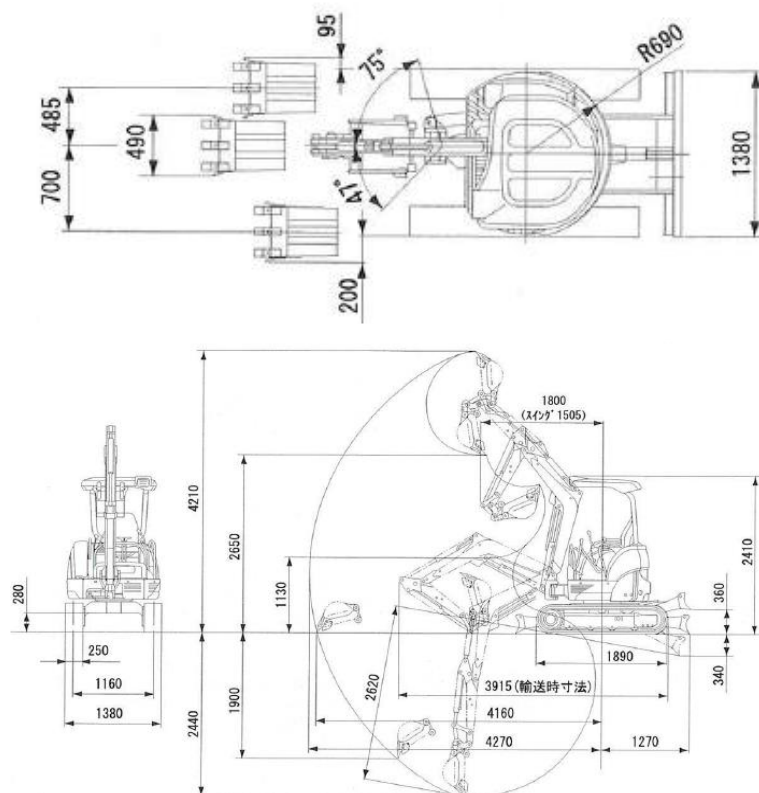
0.06m³ミニバックホー Vio20-3



形式	Vio20-3 (ゴムクローラ・キャノピ)	
質量	機械質量	2,010 k g
	機体質量	1,495 k g
エンジン	形式	立形水冷3気筒ディーゼル
	名称	3TNV76-PBV
	出力/回転数	14.3 kW / 2,400 min ⁻¹ [19.5PS / 2,400rpm]
バケット	新JIS表示容量	0.066m ³ (旧・JIS表示0.06)
	標準バケット幅	450 mm
作業範囲	最大掘削深さ	2,440 mm (ブレード使用時: 2,620mm)
	最大垂直掘削深さ	1,900 mm
	最大掘削高さ	4,210 mm
	最大ダンプ高さ	2,650 mm
	床面最大掘削半径	4,160 mm
	フロント最小旋回半径	1,800 mm (スイング時: 1,505 mm)
性能	最大掘削力 (バケット)	17.7 kN (1800 k g f)
	走行速度	高4.4 低2.2
	旋回速度	9.5 min ⁻¹
	接圧地	標準シュー 24.9 kPa (0.254 kgf/cm ²)

- 単位は国際単位系によるSI単位表示。
- 仕様は改良などにより、予告なく変更することがあります。

0.06m³ミニバックホー Vio20-6 (クレーン・配管・クイックヒッチ付)



型式	Vio20-6 (キャノピー)		Vio20-6 (キャビン)	
仕様	標準	クイックヒッチ	標準	クイックヒッチ
質量 (JIS 表示)	機械質量 鉄クローラー (kg) 2090	2135	2250	2295
	ゴムクローラー (kg) 2030	2075	2190	2235
作業範囲	0.06			
及び性能	バケット容量・標準 (m ³)			
	鉄クローラー (kPa [kgf/cm ²])	26.4	27.0	28.4
		[0.269]	[0.275]	[0.289]
	ゴムクローラー (kPa [kgf/cm ²])	25.5	26.1	27.5
		[0.260]	[0.266]	[0.280]
	クレーンモード時走行速度 (km/h)	2.2		
	吊り上げ荷重※1 (t)	0.4	0.33	0.4
	作業半径 最小 / 最大 (mm)	1480 / 3550	1870 / 3160	1570 / 3550
	フック最大地上揚径 (mm)	2330	2460	2220
			2360	

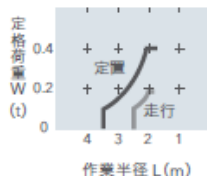
■定格荷重表



※右表に示す定格荷重は、水平堅土上定置荷役における値で、転倒荷重の78%以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度を満足するものです。
※吊り走行時の定格荷重は定置吊り時の50%になっています。作業範囲にも制限があります。

標準仕様

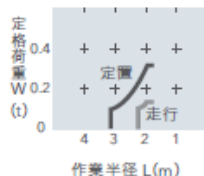
(標準アーム、0.06m³バケット付き)



作業半径 L (m)	定置	走行
1.9 以下	0.40	0.20
2.0	0.38	0.19
2.5	0.24	0.12
3.0	0.17	
3.5	0.12	禁止

クイックヒッチ仕様

(標準アーム、0.06m³バケット付き)



作業半径 L (m)	定置	走行
2.0 以下	0.33	0.16
2.1	0.30	0.15
2.2	0.27	0.13
2.5	0.20	
2.8	0.14	禁止
3.1	0.10	



H & クレーン仕様

より安全に、より高効率に作業ができるクレーン兼用機です。JCA規格(日本クレーン協会)に準拠した安全装置を装備したパワフルなH&Cクレーンです。

●アーム先端にターボリフトシステムによる吊り上げ力増強装置 ●吊り上げ時に吊り上げ力増強装置が作動する状態を示すランプ ●吊り上げ時に吊り上げ力増強装置が作動する状態を示すランプ ●吊り上げ時に吊り上げ力増強装置が作動する状態を示すランプ ●吊り上げ時に吊り上げ力増強装置が作動する状態を示すランプ

■法規を満たす安全性

最大定格荷重

標準仕様 0.40t
クイックヒッチ仕様 0.33t



形式	Vio20-3 (ゴムクローラ・キャノピー)	
質量	機械質量	2,010 k g
	機体質量	1,495 k g
エンジン	形式	立形水冷3気筒ディーゼル
	名称	3TNV76-PBV
出力/回転数		14.3 kW / 2,400 min ⁻¹
		[19.5PS / 2,400rpm]
バケット	新JIS表示容量	0.066m ³ (旧・JIS表示0.06)
	標準バケット幅	450 mm
作業範囲	最大掘削深さ	2,440 mm (ブレード使用時: 2,620mm)
	最大垂直掘削深さ	1,900 mm
	最大掘削高さ	4,210 mm
	最大ダンプ高さ	2,650 mm
	床面最大掘削半径	4,160 mm
	フロント最小旋回半径	1,800 mm (スイング時: 1,505 mm)
性能	最大掘削力 (バケット)	17.7 kN (1800 k g f)
	走行速度	高4.4 低2.2
	旋回速度	9.5 min ⁻¹
	接圧地	標準シュー 24.9 kPa (0.254 kgf/cm ²)

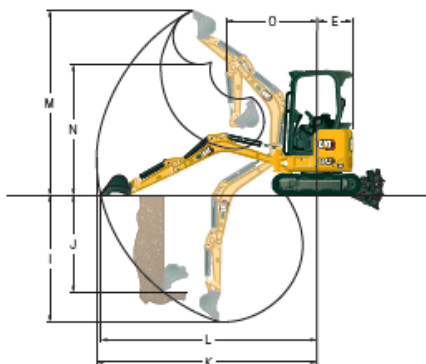
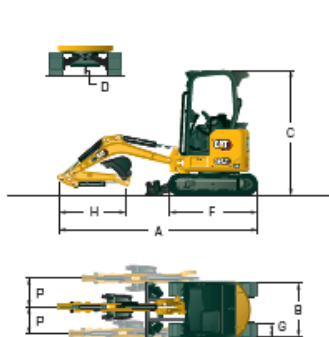
●単位は国際単位系によるSI単位表示。

●仕様は改良などにより、予告なく変更することがあります。

0.06m³ミニバックホー 302CR



主要諸元／作業範囲



機 種		302 CR	
		ソフトキャンピ、ラバーベルト、固定脚	
機 械 質 量	kg	1,955	
機 体 質 量	kg	1,500	
標準バケット容量(新JIS)	m ³	0.06 (0.05)	
標準バケット幅	mm	500 (サイドカッタ含む)	
掘削力	kN	10.7	
バ ケ ッ ト	kN	16.0	
寸 法	A 全 長	mm	3,990
	B 全 幅	mm	1,400
	C 全 高	mm	2,380
	D 最低地上高	mm	220
法	E 後端旋回半径	mm	750
	F クローラ全長	mm	1,850
	B クローラ全幅	mm	1,400
	タンブラ中心距離	mm	1,470
回 転	最 帯 中 心 距 離	mm	1,150
	旋 回 速 度	min ⁻¹ (rpm)	9.8
	走行速度[高速/低速]	km/h	4.4 / 2.9
	登 坂 能 力	度	30
H	G シ ュ ー 幅	mm	250
	操 地 圧	kPa	24.7
	名 称	Cat C1.1ディーゼルエンジン	
	総 行 程 容 量	L	1.1
容 量	定格出力 / 回転数	kW/min (rpm)	14.1 / 2,400
	燃料タンク (軽油)	L	26
	ハイドロリックオイル(全量)	L	26
	エンジンオイルパン	L	4.4
作 業 範 囲	冷 却 水	L	3.9
	H ア ー ム	標準アーム (960mm) ロングアーム (1,160mm)	
	I 最大掘削深さ	mm	2,350 2,550
	J 最大垂直掘削深さ	mm	1,770 1,850
ブ	K 最大掘削半径	mm	4,350 4,520
	L 床面最大掘削半径	mm	4,270 4,440
	M 最大掘削高さ	mm	4,000 4,100
	N 最大ダンプ高さ	mm	2,740 2,850
リ	O フロント最小旋回半径	mm	1,800 1,790
	P フロント最小旋回半径(スイング)	mm	1,520 1,520
	P 最大オフセット量	mm	左: 500 / 右: 650
	ブームスイング角	度	左: 85 / 右: 50
ド	最大トラック外側掘削幅	mm	左: 45 / 右: 195
	幅	mm	1,400
	高 さ	mm	210
	最大上昇量 / 最大下降量	mm	375 / 325

レバーの持ち替え不要。
左手1本で走行操作が可能なスティックステア

左ジョイスティックレバー1本の操作で走行(前後進、左右操向)が可能。現場間移動、ブレード整地作業等が楽な姿勢のまま、左手1本で走行操作でき、作業効率が高まり、オペレータの疲労軽減にもつなげられます。

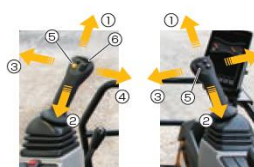


●スティックステアモードのオン/オフの切替は左ジョイスティックレバー上のボタンで行います。モニタ表示でオン/オフの確認ができます。



●右ジョイスティックレバーでのブレード操作も可能。通常のブーム/バケット操作とブレード操作の切替はモニタ上でできます。

スティックステア切替時のレバー操作



左レバー

- ① 前進
- ② 後進
- ③ 左操向
- ④ 右操向
- ⑤ スティックステア切替ボタン
- ⑥ 旋回

右レバー

- ① ブーム下げまたはブレード下げ*
- ② ブーム上げまたはブレード上げ*
- ③ バケットIN
- ④ バケットOUT
- ⑤ アーム*

*セクタで設定

走行を伴う作業の効率アップ。クルーズコントロール

レバー操作なしで直進走行できるクルーズコントロール。スティックステアモード走行時に、左ジョイスティックレバー前側のボタンを押すとその時の走行状態を維持し、操作レバーを保持しなくてもそのまま走行できます。



クルーズコントロール ▶ 切替えボタン

●ブレード作業時に高い作業効率を発揮します。



ブームスイング用スライドスイッチ
左ジョイスティックレバーのスライドスイッチで操作できます。



折り畳み式走行ペダル
走行ペダル操作をしない時は、折り畳んで足元スペースを確保できます。



4way コントロールパターン
クイックチェンジャー
操作パターンの切替えがモニタで可能。運転席で容易に変更できます。



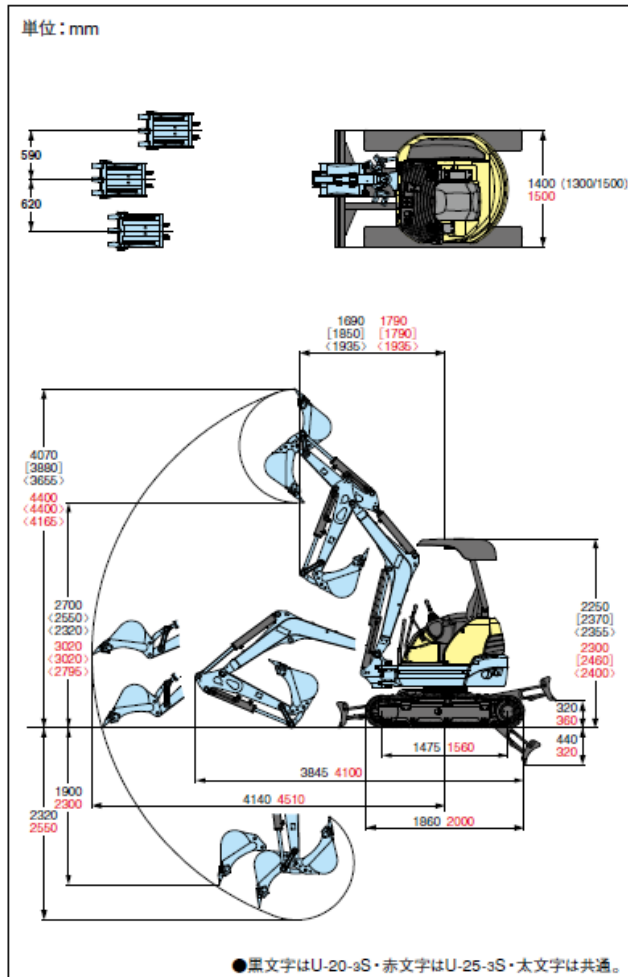
プッシュエンジンスタート
(オプション)
Bluetooth キーにより、プッシュエンジンスタートが可能で、簡単スタートと高いセキュリティ性を確保します。



0.06m³ミニバックホー U-25-3α



■ 作業範囲図



※ [] 内は4ポストキャノピ仕様、() 内はキャブ仕様、() 内は可変脚仕様、数値のみは2ポストキャノピ仕様および共通。

■ アタッチメント一覧表

※納期などの詳細は販売店にお問い合わせ下さい。

品名	U-20-3S	U-25-3S
標準バケット	幅450(400)mm、0.066m ³	幅500(450)mm、0.08m ³
狭幅バケット	幅330(280)mm、0.041m ³	幅330(280)mm、0.041m ³
広幅バケット	幅500(450)mm、0.08m ³	幅450(400)mm、0.066m ³
ゴムクローラ	幅250mm、エンドレス	幅300mm、エンドレス

■ 仕様

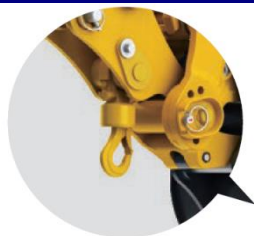
型 式	U-20-3S		U-25-3S
	可変脚	固定脚	
バケット容量 新JIS山積	0.066m ³		0.080m ³
標準バケット幅：(サイドカッタ含む/含まず)	450/400mm		500/450mm
機械質量	2,030[2,080](2,220)kg	1,980[2,030](2,100)kg	2,430[2,480](2,550)kg
機体質量	1,800[1,850](1,790)kg	1,550[1,600](1,670)kg	1,950[2,000](2,070)kg
機体寸法 (輸送時)	全長	3,845mm	4,100mm
	全高	2,250[2,370](2,350)mm	2,300[2,420](2,400)mm
	全幅	1,300/1,500mm	1,400mm
	最低地上高	165mm	265mm
エンジン	区分	クボタ水冷3気筒D1105-K3A	
	形式	D1105-E2-BH-12	D1105-E2-BH-13
	総排気量	1,123L (1,123cc)	
	定格出力/回転数	14.0kW (19PS)/2,200rpm	15.5kW (21PS)/2,400rpm
掘削性能	最大掘削高さ	4,070[3,880](3,655)mm	4,400[4,400](4,165)mm
	最大ダンプ高さ	2,700[2,550](2,320)mm	3,020[3,020](2,795)mm
	最大掘削深さ	2,320mm	2,550mm
	最大垂直掘削深さ	1,900mm	2,300mm
	最大掘削半径	4,140mm	4,510mm
	オフセット量 右/左	590mm/620mm	
標準シュー	最小フロント旋回半径(スイング時)	1,630[1,850](1,330)(1,430)mm	1,790[1,790](1,420)mm
	最小後端旋回半径	710(760)mm	760(760)mm
	最大掘削力：(爪元)	18.4kN (1,880kgf)	21.6kN (2,200kgf)
	標準シュー形式	ゴムクローラ	
走行部	シュー幅	250mm	300mm
	クローラ全長	1,860mm	2,000mm
	タンブラ中心距離	1,475mm	1,560mm
	クローラ中心距離	1,050/1,250mm	1,150mm
旋回速度	走行速度(低速/高速)	2.2/4.2km/h	2.5/4.5km/h
	登坂能力	30° (58%)	
排土板	旋回速度	9.6rpm	9.8rpm
	排土板(幅)	1,300/1,500mm	1,400mm
	排土板(高さ)	292mm	300mm
油圧ポンプ形式	リフト量(GL上/下)	335/275mm	320/440mm
	可変ポンプ(2×23.0L/min)+ギア(12.8L/min)	可変ポンプ(2×28.8L/min)+ギア(19.2L/min)	
旋回モータ形式	オービットモータ		
走行モータ形式	ピストンモータ：2F		
燃料タンク容量	28L		
作動油量	34L(全量)		

※ [] 内は4ポストキャノピ仕様、() 内はキャブ仕様、数値のみは2ポストキャノピ仕様および共通。

品名	U-20-3S	U-25-3S
鉄クローラ	幅250mm、43/リンクシューバット取付ボルト穴アリ	幅300mm、41/リンクシューバット取付ボルト穴アリ
鉄クローラ+ゴムバット	幅250mm、43枚	幅300mm、41枚
サービスポート	36.0L/min21.6MPa (220kgf/cm ²)	48.0L/min21.6MPa (175kgf/cm ²)
ロングアーム	長さ1,200mm(標準+250mm)	長さ1,350mm(標準+300mm)
4パターンマルチ	クボタ(JIS)と日立・コマツ、三菱、神鋼パターンに切替え	

※バケット幅() はサイドカッタ含まず ※バケット容量は新JIS山積で表示

0.08m³ミニバックホー Vi025-6 (クレーン・配管・クイックヒッチ・ガード付)



H & クレーン仕様

より安全に、より高性能に作業ができるクレーン兼用機です。
JCA規格(日本クレーン協会)に準拠した安全装置を装備した
パワフルなH&クレーンです。

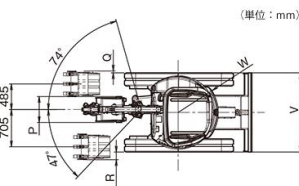
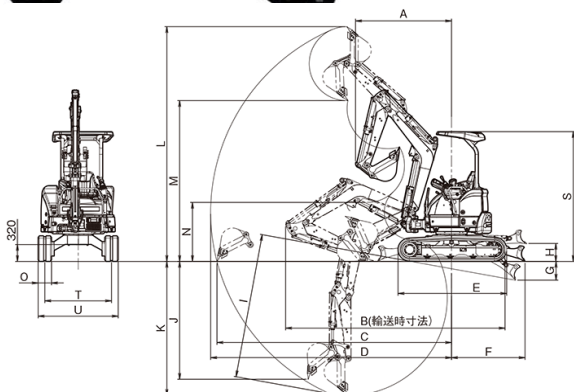
- ブザーと液晶モニターのLEDランプによる過負荷警報装置 ●液晶モニターに荷重計表示
- 吊り走行モード搭載 ●クイックヒッチやPT.O.、キャビンとの組合せ可能 ●ブーム急降下防止装置 ●外部表示灯
- ワイヤーロープ外れ止め金具付きフック採用 ●フック格納ビン装備

■法規を満たす安全性

最大定格荷重

標準/クイックヒッチ仕様

0.50t

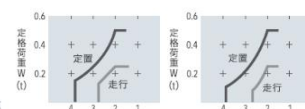


■定格荷重表



標準仕様
(標準アーム 0.08m³ バケット付き)

クイックヒッチ仕様
(標準アーム 0.08m³ バケット付き)



※右表に示す定格荷重は、水平堅土上定格荷役における値で、転倒荷重の75%以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度を満足するものです。
※吊り走行時の定格荷重は定格吊り時の50%になっています。作業範囲

作業半径 L (m)	定格 W (t)	定置	走行
2.0 以下	0.50	0.25	0.25
2.5	0.35	0.17	0.17
2.7	0.29	0.14	0.14
3.0	0.24	0.14	0.14

■仕様

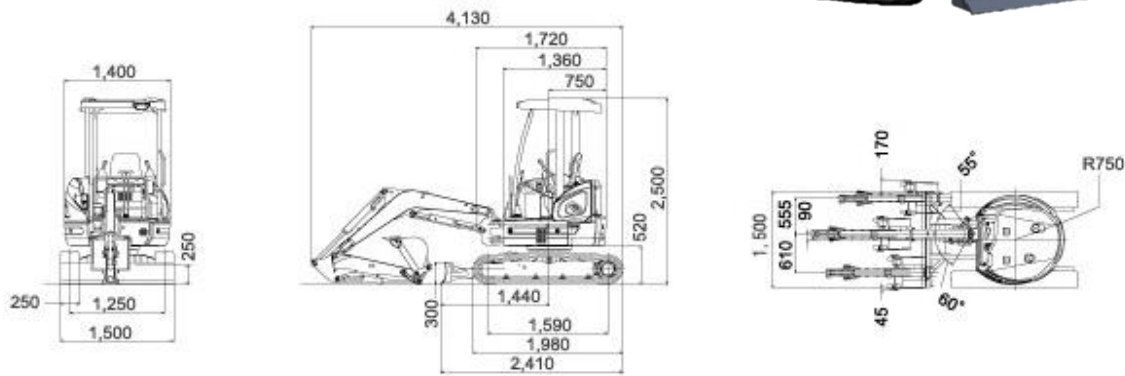
型式	Vi025-6 (キャノピー)	Vi025-6 (キャビン)
仕様	標準	クイックヒッチ
質量	機械質量 (kg)	2545
(JIS表示)	鉄クローラー	2655
作業範囲及び性能	バケット容量・標準	0.08
	接地圧 (標準シュール)	29.5
	クレーンモード時走行速度 (km/h)	2.8
	吊り上げ荷重 1 (t)	0.5
	作業半径 最小/最大 (mm)	1500/1820
	フック最大地上掘程 (mm)	2050

※1 種強アーム装着時は、吊り上げ可能な荷重が減少します。

Vi025 (キャノピー)

型式	Vi025-6 (キャノピー) クレーン仕様
仕様	標準
質量	ゴムクローラ
機械質量 (kg)	2500
機体質量 (kg)	1850
エンジン	立形水冷3気筒ディーゼル
形式	3TNV76
名称	出力/回転数 (kW/min-)
出力/回転数 (kW/min-)	15.2/2500[20.7/2500]
バケット	新JIS表示容量 (m ³)
標準バケット幅 (mm)	0.08
(サイドカッター含む)	490
作業範囲	最大掘削深さ[ブレード使用時]
	2540[2740]
	最大垂直掘削深さ (mm)
	2240
	最大掘削高さ (mm)
	4460
	最大ダンプ高さ (mm)
	3050
	床面最大掘削半径 (mm)
	4400
	フロント最小半径[スイング時]
	1800[1510]
	リヤ旋回半径 (mm)
	750
	ブームスイング角度 (右/左)
	74/47
性能	最大掘削力 (バケット)
	23.1[2360]
	走行速度 (km/h)
	高4.5 低2.8
	旋回速度 (min-1[rpm])
	10
	接地圧 (kPa[kg/cm ²])
	29.0 [0.295]
油圧装置	油圧ポンプ流量 (L/min)
	30×2 (可変) ・ 21.3×1 (ギヤ) ・ 11.3×1 (ギヤ)
	セッ圧力 (メインリリーフ)
	20.6[210]×2 18.1[185]×1 2.9[30]×1
	(MPa[kg/cm ²])
足回り	シュー幅 (mm)
	250
	最低地上高 (mm)
	320
ブレード	幅 × 高さ (mm) / 揚程 (上・)
	1500×295/340・355
燃料タンク	容量 (L)
	29.2
輸送時寸法	全長×全幅×全高 (mm)
	4110×1500×2470
保護構造対応	2柱: TOPS/ヘッドガード 4柱: ROPS/FOPS

0.08m³ミニバックホー SK27SR-5



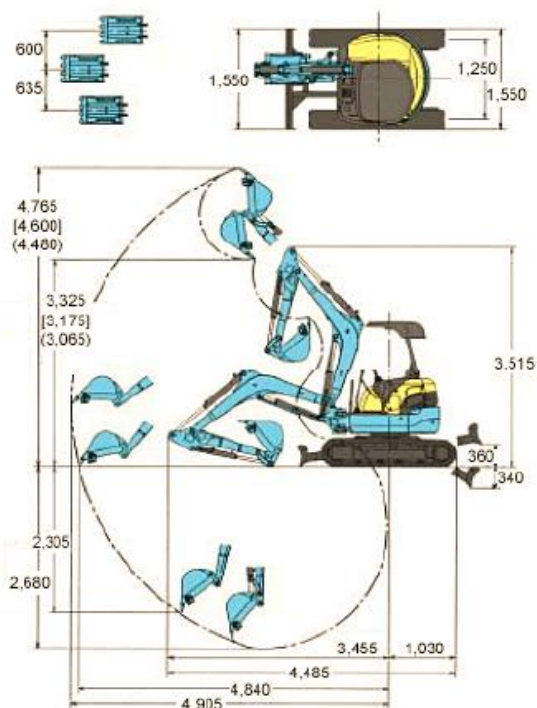
型式		S K 2 7 S R - 5
標準バケット容量		0.08m ³
		(旧JIS0.07)
機械質量		2490 kg
エンジン	型式	ヤンマー3-3TNV82A
	定格出力	15.9/2,200 Kw/min ⁻¹
		{21.6/2,200} PS/rpm
性能	走行速度	4.1/2.3 km/h
	旋回速度	8.7 {8.7} min-1 {rpm}
	最大掘削力	22 Kn
	(バケット)	{2,240} kgf
外形寸法	全長	4130 mm
	全幅	1500 mm
	全高	2500 mm
	後端旋回半径	750 mm
ブレード	幅×高さ	1,500×300 mm
	作動範囲	上 4 2 5 mm 下 2 9 0 mm
ブームスイング角度		左 6 0 度 右 5 5 度
標準シュー形式(シュー幅)		ゴムクローラ (250mm)
作動範囲	最大掘削深さ	2540 mm
	最大掘削半径	4640 mm
	最小旋回半径(前方)	1830 mm
	最小旋回半径 (スイング時)	1570 mm

0.10m³ミニバックホー



型式		U-30-3S
バケット容量（新JIS山積）		0.09m ³
標準バケット幅（サイドカッタ含む/含まず）		480/430mm
機械質量		2,990kg
機体質量		2,450kg
機体寸法（輸送時）	全長	4,485mm
	全高	2,350mm
	全幅	1,550mm
	最低地上高	290mm
エンジン	区分	クボタ水冷3気筒D1503-KA
	区分	D1503-M-EKBH-1-N
	総排気量	1,499L(1,499cc)
	定格出力/回転数 ^{*1)}	19.9(27PS)/2,200rpm
掘削性能	最大掘削高さ	4,765mm
	最大ダンプ高さ	3,325mm
	最大掘削深さ	2,880mm
	最大垂直掘削深さ	2,305mm
	最大掘削半径	4,965mm
	オフセット量（右/左）	600mm/635mm
	最小フロント旋回半径（スイング時）	1,950(1,560)mm
	最小後端旋回半径	790mm
標準シュー	最大掘削力（爪元）	26.5kN(2,700kgf)
	標準シュー形式	ゴムクローラ
	シュー幅	300mm
走行部	クローラ全長	2,100mm
	タンブラ中心距離	1,665mm
	クローラ中心距離	1,250mm
	走行速度（1速/2速）	3.0/4.6km/h
	登坂能力	30°
旋回速度		9.0rpm
排土板	排土板（幅）	1,550mm
	排土板（高さ）	335mm
リフト量（GL上/下）		360/340mm
油圧ポンプ形式		可変ポンプ（2×39.6L/min）＋ギア（20.9L/min）
旋回モータ形式		ピストンモータ
走行モータ形式		ピストンモータ：2F
燃料タンク容量		40L
作動油量		41L（全量）/33L（タンク内）

0.10m³ミニバックホー U-30-5



仕様

型式		U-30-5
バケット容量 (新JIS山積)		0.09m ³
標準バケット幅 (サイドカッタ含む/含まず)		480/430mm
機械質量		2,990kg
機体質量		2,450kg
機体寸法 (輸送時)	全長	4,485mm
	全高	2,350mm
	全幅	1,550mm
	最低地上高	290mm
エンジン	区分	クボタ水冷3気筒D1703-EDM
	区分	D1703-M-E3-BH-1
	総排気量	1,647L(1,647cc)
	定格出力/回転数 *1)	20kW(27.2PS)/2,150rpm
掘削性能	最大掘削高さ	4,765mm
	最大ダンプ高さ	3,325mm
	最大掘削深さ	2,880mm
	最大垂直掘削深さ	2,305mm
	最大掘削半径	4,965mm
	オフセット量 (右/左)	600mm/635mm
	最小フロント旋回半径 (スイング時)	1,950(1,560)mm
	最小後端旋回半径	790mm
標準シュー	最大掘削力 (爪元)	26.5kN(2,700kgf)
	標準シュー形式	ゴムクローラ
走行部	シュー幅	300mm
	クローラ全長	2,100mm
	タンブラ中心距離	1,665mm
	クローラ中心距離	1,250mm
	走行速度 (1速/2速)	3.0/4.6km/h
登坂能力		30°
旋回速度		9.0rpm
排土板	排土板 (幅)	1,550mm
	排土板 (高さ)	335mm
リフト量 (GL上/下)		360/340mm
油圧ポンプ形式		可変ポンプ (2×38.7L/min) +ギア (20.9L/min)
旋回モータ形式		ピストンモータ
走行モータ形式		ピストンモータ : 2F
燃料タンク容量		40L
作動油量		41L (全量) / 33L (タンク内)

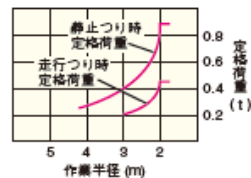
*1)出力は、JIS B8003準拠グロス値です。

●仕様は予告なく変更することがあります。

0.10m³ミニバックホー U-30-6 (クレーン仕様・配管・ガード付)

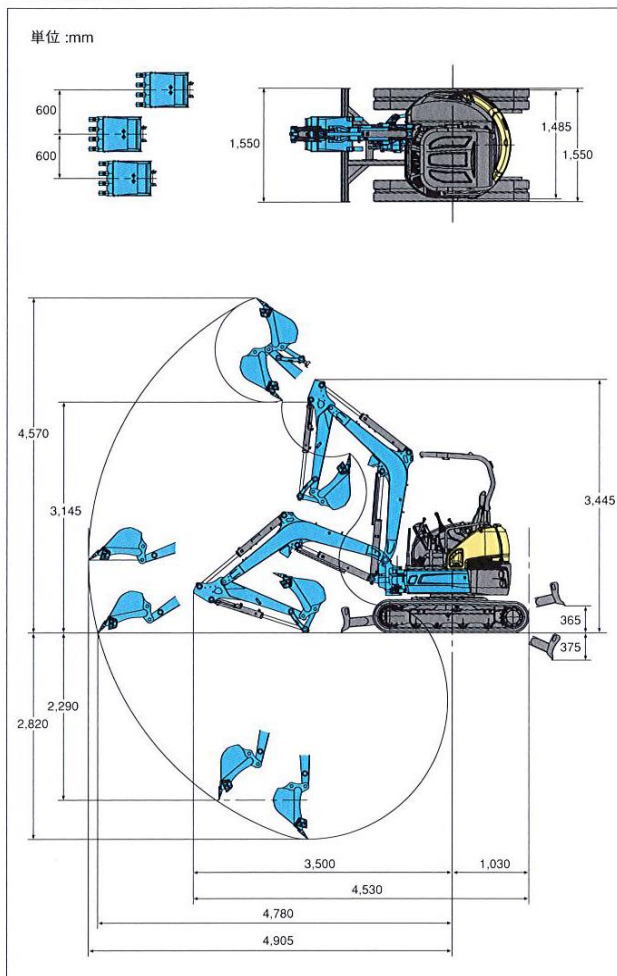


U-30-6 キャノピ定格荷重 (標準アーム、0.09m³/バケット付)



作業範囲	定格荷重	
	静止時	走行時
4.1 m	0.24 t	—
4.0 m	0.26 t	—
3.5 m	0.32 t	—
3.0 m	0.40 t	—
2.9 m	0.43 t	0.21 t
2.5 m	0.53 t	0.26 t
2.0 m	0.76 t	0.38 t
1.95 m以下	0.90 t	0.45 t

■ 作業範囲図



型 式	U-30-6
バケット容量 (新JIS山積)	0.09m ³
標準バケット幅 (サイドカッタ含む/含まず)	530/480mm
機械質量	2,990kg
機体質量	2,270kg
機体寸法 (輸送時)	全長
	全高
	全幅
	最低地上高
エンジン	エンジン区分
	形式
	総排気量
	定格出力/回転数*1)
掘削性能	最大掘削高さ
	最大ダンプ高さ
	最大掘削深さ
	最大垂直掘削深さ
	最大掘削半径
	オフセット量 (右/左)
	最小フロント旋回半径 (スイング時)
	最小後端旋回半径
標準シュー	最大掘削力 (爪元)
	標準シュー形式
	シュー幅
	クローラ全長
走行部	タンブラ中心距離
	クローラ中心距離
	走行速度 (1速/2速)
	登坂能力
旋回速度	8.8rpm
排土板	排土板 (幅)
	排土板 (高さ)
	リフト量 (GL上/下)
油圧ポンプ形式	可変ポンプ (2×40.7L/min) +ギア (20.9L/min)
旋回モータ形式	ピストンモータ
走行モータ形式	ピストンモータ: 2F
燃料タンク容量	46L
作動油量	52L (全量)/27L (タンク内)

*1) 出力は、JIS B8003準拠グロス値です。

■ U-30-6アタッチメント&オプション一覧表 ※納期など詳細は販売店にお問い合わせ下さい。

品 名	U-30-6
狭幅バケット	幅330 (280) mm 0.04m ³
標準バケット	幅400 (350) mm 0.06m ³
広幅バケット	幅530 (480) mm 0.09m ³
ゴムクローラ	幅570 (520) mm 0.10m ³
鉄クローラ	幅300mm エンドレス
	幅300mm

※バケット幅〈 〉はサイドカッタ含まず ※バケット容量は新JIS山積で表示

品 名	仕 様
4パターンマルチ	クボタ (JIS) と日立・コマツ・三菱・神鋼パターンに切替え
サービスポート	各種アタッチメントへ対応 サードライン・アームかき込み制限 標準装備

0.10m³ミニバックホー U-30-6α (クレーン仕様・共用配管・ガード付)



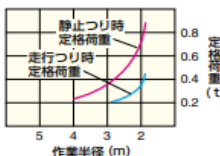
▲クレーン格納時 ▲クレーン使用時



クレーンモード時にLEDの外部表示灯が点灯

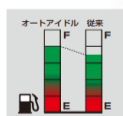
●2柱TOPSキャノピ 定格荷重

標準アーム
(2面、4面補強含む)
0.09m³バケット付

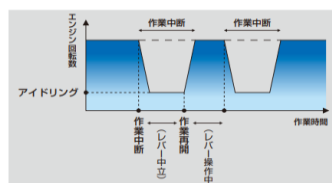


オートアイドル

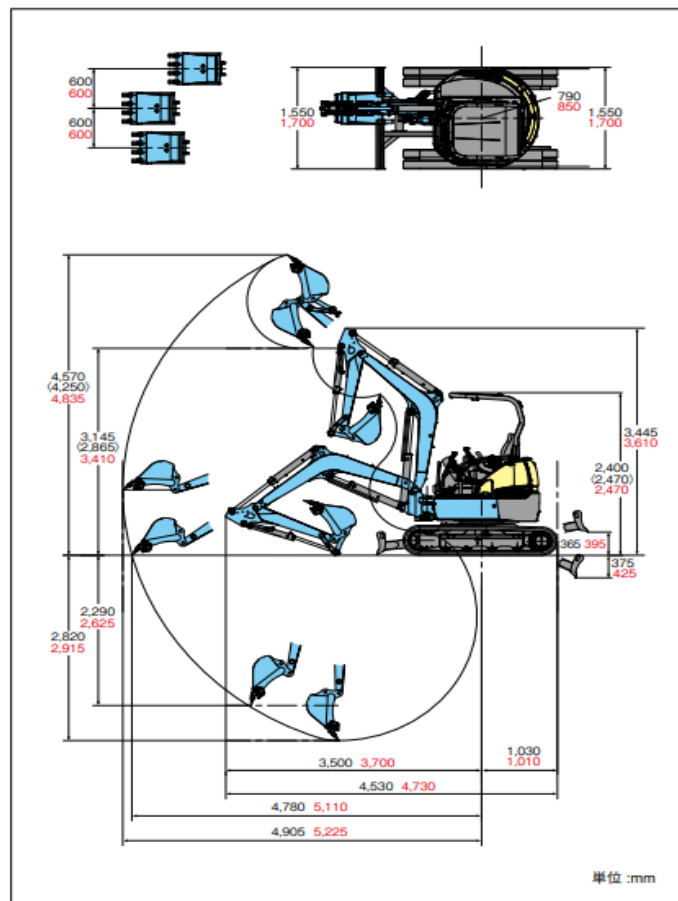
操作レバーを中立に置くと、4秒後にエンジンはアイドル状態となり、再び操作レバーを動かすと直ちに元のエンジン回転数に上昇。これにより、燃料が約10%節約でき、騒音低減にもつながるので市街地や夜間の作業も安心です。



作業範囲	定格荷重	
	静止時	走行時
4.0 m	0.23 t	—
3.5 m	0.28 t	—
3.0 m	0.36 t	—
2.8 m	0.40 t	0.20 t
2.5 m	0.49 t	0.24 t
2.0 m	0.69 t	0.34 t
1.82 m以下	0.90 t	0.45 t



■作業範囲図



※黒文字は U-30-6α・赤文字は U-35-6α、〈 〉内はキャブ仕様・4柱キャノピ仕様

燃料タンク量	41.5L
作動油/種類	14.5L/ #46(32)
エンジンオイル/種類	5.5L/DH1(CF4)
冷却水	5.0L
バッテリーサイズ	80D26R
ピン径/アーム幅	40φ/134.0mm
排ガス規制/低騒音規制	3次排ガス/超低騒音
ゴムパット(サイズ/枚数)	300mm/86枚

■仕様

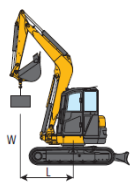
型 式	U-30-6α	U-35-6α
バケット容量 (新JIS山積)	0.09m ³	0.11m ³
標準バケット幅 (サイドカッタ含む/含まず)	530/480mm	600/550mm
機械質量	[2,990] 3,040	3,420
機体質量	[3,050] (3,210) kg	[3,430] (3,580) kg
機体質量	[2,280] 2,330	2,660
機体質量	[2,350] (2,500) kg	[2,680] (2,820) kg
機体寸法 (輸送時)	全長 4,530mm	4,730mm
機体寸法 (輸送時)	全高 [2,400] 2,470mm	2,470mm
機体寸法 (輸送時)	全幅 1,550mm	1,700mm
機体寸法 (輸送時)	最低地上高 290mm	290mm
エンジン	エンジン区分 クボタ水冷3気筒立型D1703-IDI	クボタ水冷3気筒立型D1703-IDI
エンジン	形式 D1703-M-E3-BH-12 (D1703-M-E3-BH-13)	D1703-M-E3-BH-12 (D1703-M-E3-BH-13)
エンジン	総排気量 1,647cc	1,647cc
エンジン	定格出力/回転数*1) 18.9kW(25.7PS)/2,200rpm	18.9kW(25.7PS)/2,200rpm
掘削性能	最大掘削高さ [4,570] 4,570	4,835mm
掘削性能	最大ダンプ高さ [3,145] 3,145	3,410mm
掘削性能	最大掘削深さ 2,820mm	2,915mm
掘削性能	最大垂直掘削深さ 2,290mm	2,625mm
掘削性能	最大掘削半径 4,905mm	5,225mm
掘削性能	オフセット量 (右/左) 600mm/600mm	600mm/600mm
掘削性能	最小フロント旋回半径 (スイング時) [2,095] (1,690) mm	2,095 (1,690) mm
掘削性能	最小後端旋回半径 [850] 790mm	850mm
掘削性能	最大掘削力 (爪元) 30.0kN	30.0kN
標準シュー	標準シュー形式 ゴムクローラ	ゴムクローラ
標準シュー	シュー幅 300mm	300mm
標準シュー	クローラ全長 2,100mm	2,100mm
標準シュー	タンブラ中心距離 1,665mm	1,665mm
標準シュー	クローラ中心距離 1,250mm	1,400mm
標準シュー	走行速度 (1速/2速) 2.6/4.5km/h	2.8/4.5km/h
標準シュー	登坂能力 30°	30°
旋回速度	8.6rpm	8.6rpm
排土板	排土板 (幅) 1,550mm	1,700mm
排土板	排土板 (高さ) 340mm	340mm
排土板	リフト量 (GL上/下) 350/345mm	395/425mm
油圧ポンプ	可変ポンプ92.4、ギア	可変ポンプ92.4、ギア
旋回モータ形式	ピストンモータ	ピストンモータ
走行モータ形式	ピストンモータ	ピストンモータ
燃料タンク容量	41.5L	41.5L
作動油量	39.5L(全量)/14.5L(タンク内)	39.5L(全量)/14.5L(タンク内)

*1)出力は、JIS B8003準拠グロス値です。

※【 】内はソフトキャノピ仕様。[] 内は4柱キャノピ仕様。〈 〉内はキャブ仕様。

0.10m³ミニバックホー ViO30-6 (クレーン・配管・クイックヒッチ・ガート付)

■定格荷重表



※右表に示す定格荷重は、水平堅土上定置荷役における値で、転倒荷重の78%以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度を満足するものです。
※吊り走行時の定格荷重は定置吊り時の50%になっています。作業範囲にも制限があります。

■法規を満たす安全性

最大定格荷重

標準仕様

ViO30-6
0.9t

クイックヒッチ仕様

0.7t

液晶モニター表示

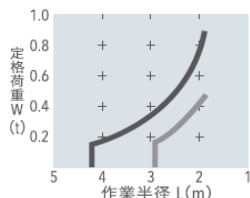
外部表示灯



- ① 荷重バー表示
- ② 定格荷重表示
- ③ 実荷重表示
- ④ 走行吊りモード表示
- ⑤ 作業半径表示
- ⑥ ブーム角表示

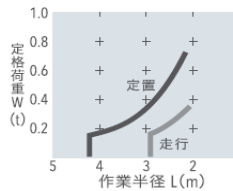


ViO30-6 標準仕様 (標準アーム 0.10m³ バケット付き)



作業半径 L (m)	定格荷重 W (t)	
	定置	走行
1.81 以下	0.90	0.45
2.0	0.77	0.35
2.5	0.49	0.24
2.9	0.34	0.17
3.0	0.32	
3.5	0.22	禁止
4.2	0.16	

ViO30-6 クイックヒッチ仕様 (標準アーム 0.10m³ バケット付き)

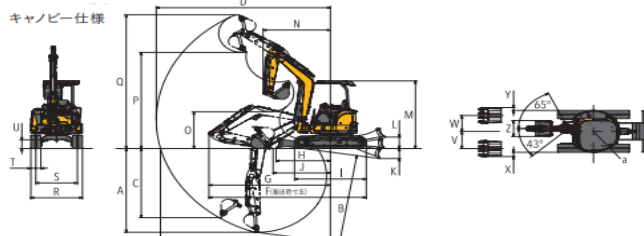


作業半径 L (m)	定格荷重 W (t)	
	定置	走行
2.17 以下	0.70	0.35
2.5	0.49	0.24
2.9	0.33	0.16
3.0	0.31	
3.5	0.23	禁止
4.0	0.16	
4.3	0.13	

●外形寸法図(単位:mm)

ViO30-6c

キャノピー仕様



数値はキャノピー仕様。[]内はキャビン仕様です。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N(スイング時)	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	a
ViO30-6C 標準仕様	2820	2950	2290	4870	4730	4470	3390	1480	2160	1640	325	375	2500 [2460]	2050 (1840)	1230	3160	4550	1550	1250	300	320	640	590	135	85	540	775
ViO30-6C クイックヒッチ仕様	2970	3110	2160	5020	4890	4520	3440			1820				2200 (1980)	1110	3010	4710										

ViO30 (キャノピー)

型式			ViO30-6	
仕様			標準	クイックヒッチ
			キャノピー	キャノピー
質量	機械質量	ゴムクローラー	2980	3030
		鉄クローラー	3080	3130
	機体質量	ゴムクローラー	2180	2180
		鉄クローラー	2280	2280
エンジン	形式	立形水冷3気筒直噴ディーゼル		
	名称	3TNV88-ESBV		
	定格出力 (NET) / 回転数 (kW/min-1 [PS/rpm])	18.5/2200 [25.2/2200]		
バケット	容量 (m3)	0.1		
	標準バケット幅 (サイドカッター含む) (mm)	540		
作業範囲	最大掘削深さ (mm)	2820		
	最大垂直掘削深さ (mm)	2290		
	最大掘削高さ (mm)	4550		
	最大ダンプ高さ (mm)	3160		
	床面最大掘削半径 (mm)	4730		
	フロント最小旋回半径 <スイング時> (mm)	2050 <1840>		
	リヤ旋回半径 (mm)	775		
	ブームスイング角度 (左/右)	43/65		
性能	最大掘削力 (バケット) (kN)	29.9 [3050]		
	走行速度 (高/低) (km/h)	4.5/2.7		
	旋回速度 (min-1 [rpm])	10.5 [10.5]		
	接地圧	ゴムクローラー	28.3 [0.288]	28.7 [0.293]
		鉄クローラー	29.2 [0.297]	29.6 [0.302]
油圧装置	油圧ポンプ流量 (L/min)	37.4×2 (可変)・20.9×1 (ギヤ)・9.9×1 (ギヤ)		
	セット圧力 (メインリリーフ) (MPa [kgf/cm2])	20.6 [210] ×2・19.6 [200] ×1		
足まわり	シユール幅 (mm)	300		
	最低地上高 (mm)	320		
ブレード	幅×高さ (mm)	1550×330		
	揚程 (上/下) (mm)	375/325		
燃料タンク	容量 (L)	41		
輸送時寸法	全長 (mm)	4470		
	全幅 (mm)	1550		
	全高 (mm)	2500		

0.10m³ミニバックホー ViO30-6 (クレーン・配管・クイックヒッチ・ガート付)

■定格荷重表



※右表に示す定格荷重は、水平堅土上定置荷役における値で、転倒荷重の78%以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度を満足するものです。※吊り荷走行時の定格荷重は定置吊り時の50%になっています。作業範囲にも制限があります。

■法規を満たす安全性

最大定格荷重

標準仕様

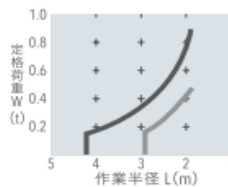
クイックヒッチ仕様

液晶モニター表示



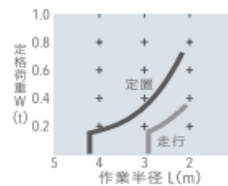
- ① 荷重バー表示
- ② 定格荷重表示
- ③ 実荷重表示
- ④ 走行吊りモード表示
- ⑤ 作業半径表示
- ⑥ ブーム角表示

ViO30-6C 標準仕様(標準アーム0.10m³ バケット付き)



作業半径L (m)	定格荷重W(t)	
	定置	走行
1.81 以下	0.90	0.45
2.0	0.77	0.38
2.5	0.49	0.24
2.9	0.34	0.17
3.0	0.32	
3.5	0.22	禁止
4.2	0.16	

ViO30-6C クイックヒッチ仕様(標準アーム0.10m³ バケット付き)



作業半径L (m)	定格荷重W(t)	
	定置	走行
2.17 以下	0.70	0.35
2.5	0.49	0.24
2.9	0.33	0.16
3.0	0.31	
3.5	0.23	禁止
4.0	0.16	
4.3	0.13	

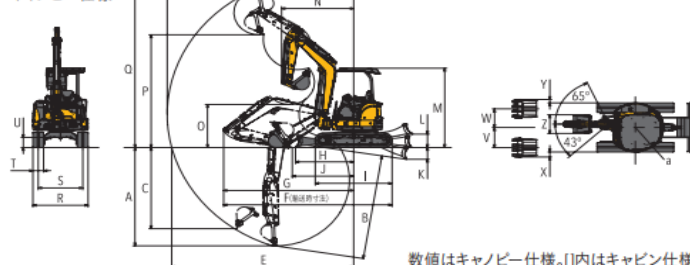
液晶モニターLEDランプ



●外形寸法図(単位:mm)

ViO30-6C

キャンピー仕様



数値はキャンピー仕様。[]内はキャンビン仕様です。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N(スイング時)	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	a
ViO30-6C 標準仕様	2820	2950	2290	4870	4730	4470	3390	1480	2160	1640	325	375	2500 [2460]	2050 (1840)	1230	3160	4550	1550	1250	300	320	640	590	135	85	540	775
ViO30-6C クイックヒッチ仕様	2970	3110	2160	5020	4890	4520	3440	1480	2160	1820	325	375	2500 [2460]	2200 (1980)	1110	3010	4710	1550	1250	300	320	640	590	135	85	540	775

ViO30C (キャンピー)

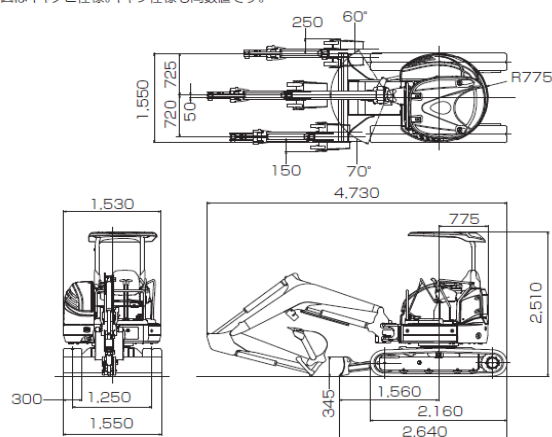
型式			ViO30-6C	
仕様			標準	クイックヒッチ
			キャンピー	キャンピー
質量	機械質量	ゴムクローラー	2980	3030
		鉄クローラー	3080	3130
	機体質量	ゴムクローラー	2180	2180
		鉄クローラー	2280	2280
エンジン	形式	立形水冷3気筒直噴ディーゼル		
	名称	3TNV88-ESBV		
	定格出力 (NET) / 回転数 (kW/min-1 [PS/rpm])	18.5/2200 [25.2/2200]		
バケット	容量 (m ³)	0.10		
	標準バケット幅 (サイドカッター含む) (mm)	540		
作業範囲	最大掘削深さ (mm)	2820		
	最大垂直掘削深さ (mm)	2290		
	最大掘削高さ (mm)	4550		
	最大ダンプ高さ (mm)	3160		
	床面最大掘削半径 (mm)	4730		
	フロント最小旋回半径 <スイング時> (mm)	2050 <1840>		
	リヤ旋回半径 (mm)	775		
	ブームスイング角度 (左/右)	43/65		
性能	最大掘削力 (バケット) (kN)	29.9 [3050]		
	走行速度 (高/低) (km/h)	4.5/2.7		
	旋回速度 (min-1 [rpm])	10.5 [10.5]		
	接地圧	ゴムクローラー	28.3 [0.288]	28.7 [0.293]
		鉄クローラー	29.2 [0.297]	29.6 [0.302]
油圧装置	油圧ポンプ流量 (L/min)	37.4×2 (可変)・20.9×1 (ギヤ)・9.9×1 (ギヤ)		
	セット圧力 (メインリリーフ) (MPa [kgf/cm ²])	20.6 [210] ×2・19.6 [200] ×1		
	シユール幅 (mm)	300		
足まわり	最低地上高 (mm)	320		
	幅×高さ (mm)	1550×330		
ブレード	揚程 (上/下) (mm)	375/325		
	容量 (L)	41		
燃料タンク	全長 (mm)	4470		
	全幅 (mm)	1550		
	全高 (mm)	2500		

0.10m³ミニバックホー SK30SR-6 (クレーン・共用配管)

SK30SR

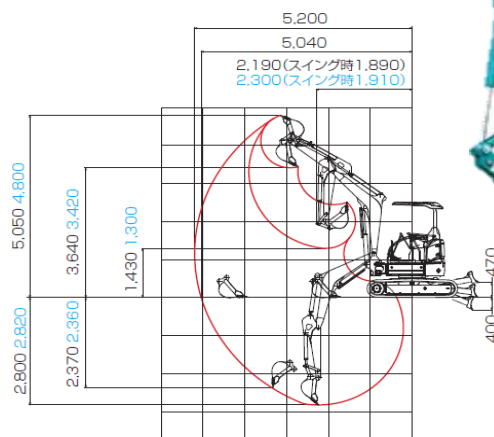
■外形寸法 (単位:mm)

図はキャノピ仕様。キャブ仕様も同数値です。



■作動範囲 (単位:mm)

図はキャノピ仕様。青文字はキャブ仕様の数値です。

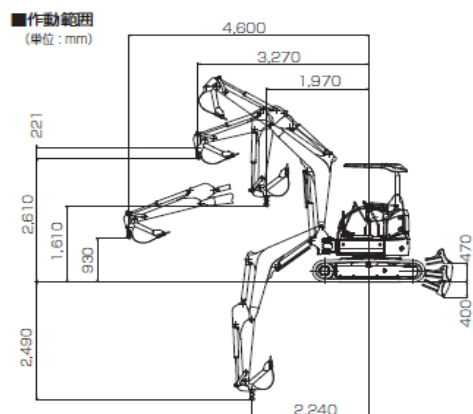


■主な仕様

単位は国際単位系のSI単位表示で「」内は従来表示です。

機種名		SK30SR	
本体型式		SK30SR-6	
車名および型式		コベルコ PW15	
クローラ仕様		ゴムクローラ	鉄クローラ
バケット			
標準バケット容量	山積	m ³	0.09
	平積	m ³	0.06
標準バケット幅		mm	500
性能			
旋回速度		min ⁻¹ [rpm]	8.4 [8.4]
走行速度		km/h	1速 2.5 / 2速 4.4
登坂能力		% (度)	58 (30)
最大掘削力	バケット	kN [kgf]	27.7 [2,880]
	アーム	kN [kgf]	19.1 [1,700]
質量			
機械質量 (キャノピ仕様/キャブ仕様)		kg	3,210 / 3,380
機体質量 (キャノピ仕様/キャブ仕様)		kg	2,720 / 2,890
接地圧	キャノピ仕様	kPa [kgf/cm ²]	28.6 [0.29]
	キャブ仕様	kPa [kgf/cm ²]	30.1 [0.31]
エンジン			
型式		ヤンマー 3TNV82A-B	
種類		水冷3気筒直接噴射式ディーゼル	
定格出力		kW/min ⁻¹ [PS/rpm]	17.1/2,400 [23.0/2,400]
燃料タンク容量		ℓ	42
ブレード			
幅×高さ		mm	1,550×345
作動範囲		mm	上470 下400
無端掘機構			
方式		ブームスイング方式	
角度		左70 右60	
走行装置			
シュー形式		ゴムクローラ	鉄クローラ
シュー幅		mm	300
油圧装置			
油圧ポンプ	形式	可変容量アキシャルピストン+ギヤ	
	設定圧 MPa [kgf/cm ²]	23.0 [235]	
旋回モータ形式		アキシャルピストンモータ	
走行モータ形式		可変容量アキシャルピストンモータ	
油圧作動油		ℓ	全量44.8 (タンク内20.4)
アタッチメント装着可能質量			
基本ウエイト時		kg	250
追加ウエイト時		kg	310

■作動範囲 (単位:mm)



ハイリーチクレーン仕様

本体型式	SK30SR-6		
標準バケット容量 (山積)	m ³	0.09	
最大吊り上げ能力	定置吊り	t×m	0.9×2.0
	走行吊り	t×m	0.45×2.0
旋回速度 (クレーンモード時)	min ⁻¹ (rpm)	5.1 [5.1]	
走行速度 (クレーンモード時)	km/h	1.5	

単位は国際単位系のSI単位表示で「」内は従来表示です。

■定格荷重

(単位:t)

本体型式	SK30SR-6		
作業半径	定置吊り		走行吊り
2.0m	0.90		0.45
2.5m	0.54		0.27
3.0m	0.38		0.19
3.5m	0.28	—	
4.0m	0.23		
4.5m	0.19		
4.6m	0.19		
フック質量	3.9kg		

クレーン作業に際しては取扱説明書に記載された注意事項を遵守してください。
吊り荷走行作業は1速を使用してください。

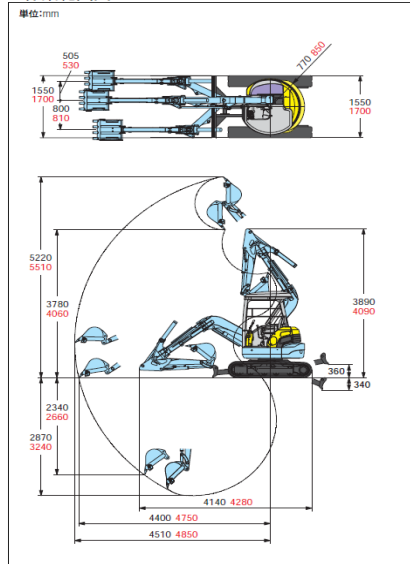
0.10m³ミニバックホー（クレーン仕様）

クボタ超小旋回型ミニバックホー

RX-303S



■作業範囲図



※黒字はRX-303S、赤字はRX-403S、太字は共通。

型式	RX-303S CR	RX-403S CR
機械質量	2,990 (3,110) kg	3,540 (3,660) kg
吊上げ荷重	0.7t	0.8t

※〈 〉内はキャブ仕様。

■定格荷重表

RX-303S CR
(標準アーム、0.09m³/バケット付)

作業範囲	定格荷重
3.9m	0.25t
3.5m	0.27t
3.0m	0.34t
2.5m	0.46t
2.0m	0.64t
1.9m以下	0.70t

RX-403S CR
(標準アーム、0.11m³/バケット付)

作業範囲	定格荷重
4.2m	0.34t
4.0m	0.36t
3.5m	0.44t
3.0m	0.56t
2.5m	0.72t
2.4m以下	0.80t

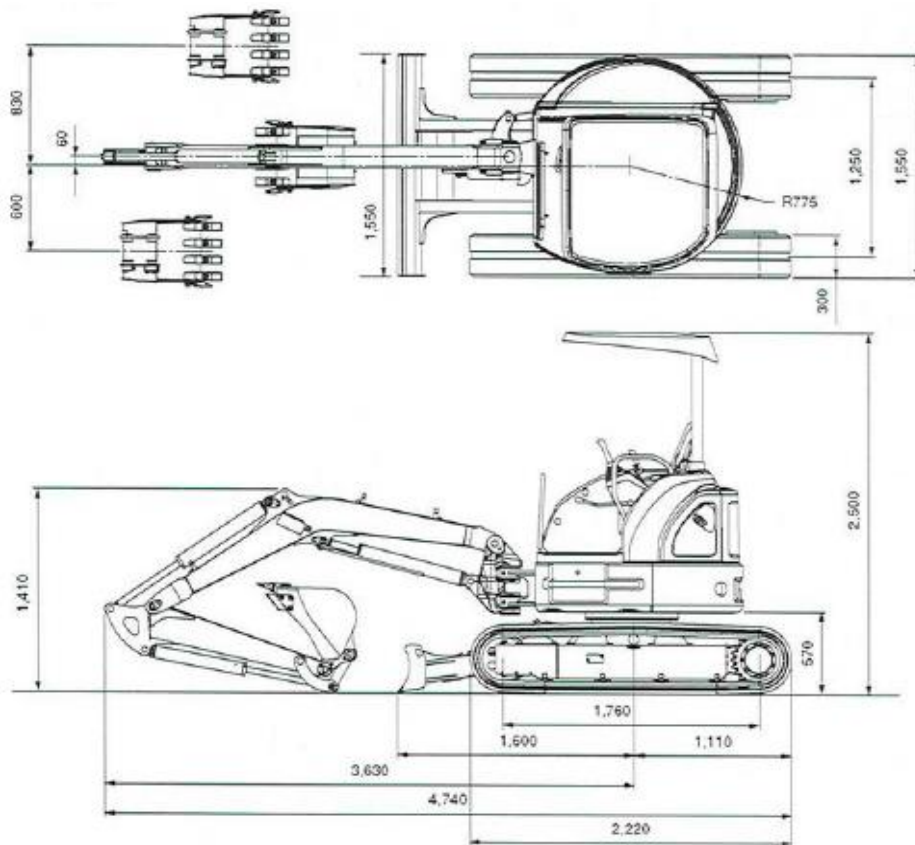
注1) 上表に示す定格荷重は、水平堅土上定置荷役における値で、転倒荷重の78%以内および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度1.15以上です。

注2) 実用につり上げられる荷重は、上表の定格荷重から玉掛けロープ重量を差し引いた値です。

型式	R X -303 S	
バケット容量(新JIS山積)	0.09m ³	
標準バケット幅（サイドカッタ含む/含まず）	480/430mm	
機械質量	2,950 (3,070) Kg	
機体質量	2,260 (2,380) Kg	
機体寸法(輸送時)	全長	4,140mm
	全高	2,370(2,440)mm
	全幅	1,550mm
	最低地上高	290mm
エンジン	区分	D1503-KA
	形式	D-1503-M-EKBH-1
	総排気量	1,499L(1,499cc)
	定格出力/回転数	19.9kW(27PS)/2,200rpm
掘削性能	最大掘削高さ	5,220mm
	最大ダンプ高さ	3,780mm
	最大掘削深さ	2,870mm
	最大垂直掘削深さ	2,340mm
	最大掘削半径	4,510mm
	オフセット量(右/左)	505/800mm
	最小後端旋回半径	770mm
標準シュー	最大掘削力(爪元)	27.0kN(2,750kgf)
	標準シュー形式	ゴムクローラ
	シュー幅	300mm
走行部	クローラー全長	2,100mm
	ダンブラ中心距離	1,665mm
	クローラー中心距離	1,250mm
	走行速度(1速/2速)	2.7/4.5km/h
登坂能力		30度
旋回速度		8.6rpm
排土板	排土板(幅)	1,550mm
	排土板(高さ)	335mm
リフト量(GL上/下)		360/340mm
油圧ポンプ形式		可変ポンプ(2×35.2 L/min)、ギヤポンプ(20.9L/min)
旋回モーター形式		ピストンモータ
走行モーター形式		ピストンモータ:2F
燃料タンク容量		40 L

※〈 〉内はキャブ仕様。

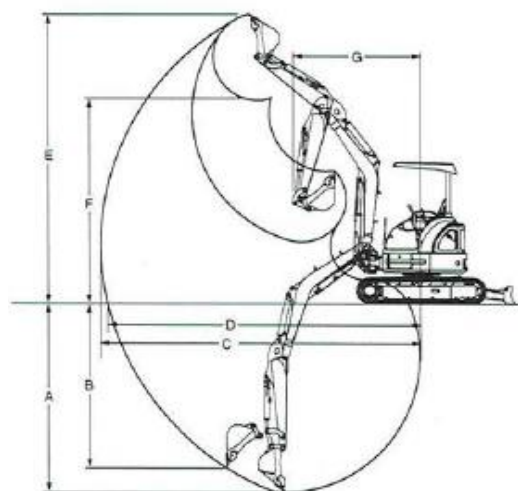
0.10m³ミニバックホー CAT303C CR



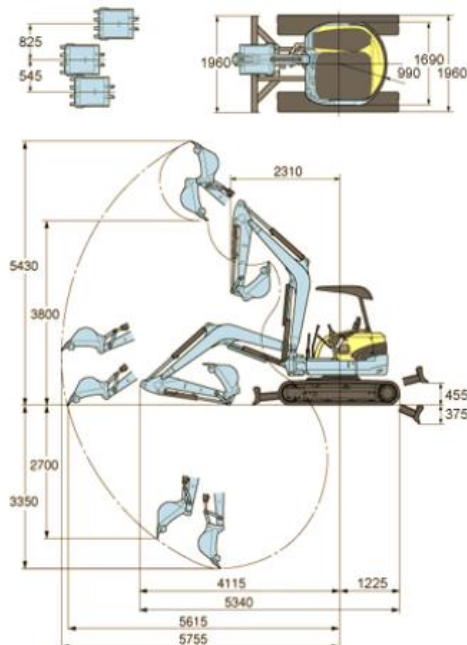
型式名称	303C CR
機械質量	3,070 kg
機体質量	2,280 kg
標準バケット容量	0.09m ³
標準バケット幅	500 mm
掘削力 (アーム)	18.5kN (1,890kgf)
(バケット)	31.0kN (3,160kgf)
回転速度	9.0 min ⁻¹ (rpm)
走行速度	高速 4.6 / 低速 2.6 km/h
登坂能力	30 度
接圧地	26.8kPa (0.27 kgf/cm ²)
エンジン名称	三菱 S 3Q2ディーゼルエンジン
形式	4サイクル水冷直列3気筒
定格出力	22.0kW (29.9PS) / 2,300min ⁻¹ (2,300rpm)
燃料タンク	軽油 45 L
エンジンオイル	6.0 L
冷却水	6.6 L (リザーブタンク0.6Lを含む)
油圧作動油	全量 65L タンク37 L

A : 最大掘削深さ	2,930 mm
B : 最大垂直掘削深さ	2,620 mm
C : 最大掘削半径	5,250 mm
D : 床面最大掘削半径	5,120 mm
E : 最大掘削高さ	4,980 mm
F : 最大ダンプ高さ	3,470 mm
G : フロント最小回転半径	2,080 mm
最大オフセット量	左 : 600 / 右 : 830 mm
ブームスイング角度	左 : 80 / 右 : 50 度
最大トラック外側掘削幅	左 : 75 / 右 : 305 mm
ブレード 幅	1,550 mm
高さ	335 mm
最大上昇量	400 mm
最大下降量	470 mm

■ 作業範囲図 [単位: mm]



0.20m³ミニバックホー U-40-5

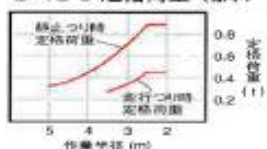


型式		U-40-5
バケット容量 (新JIS山積)		0.14m ³
標準バケット幅 (サイドカッタ含む/含まず)		600/550mm
機械質量		4,030kg
機体質量		3,180kg
機体寸法 (輸送時)	全長	5,340mm
	全高	2,455mm
	全幅	1,960mm
	最低地上高	320mm
エンジン	区分	クボタ水冷4気筒V2203-EDM
	形式	V 2203-M-E3-BH-1
	総排気量	2,197cc
	定格出力/回転数 *1)	27.7kW(37.7PS)/2,200rpm
掘削性能	最大掘削高さ	5,430mm
	最大ダンプ高さ	3,800mm
	最大掘削深さ	3,350mm
	最大垂直掘削深さ	2,700mm
	最大掘削半径	5,755mm
	オフセット量 (右/左)	825mm/545mm
	最小フロント旋回半径 (スイング時)	2,310(1,825)mm
	最小後端旋回半径	990mm
標準シュー	標準シュー形式	ゴムクローラ
	シュー幅	400mm
走行部	クローラ全長	2,500mm
	タンブラ中心距離	1,990mm
	クローラ中心距離	1,560mm
	走行速度 (1速/2速)	2.6/4.6km/h
	登坂能力	30°
旋回速度		9.1rpm
排土板	排土板 (幅)	1,960mm
	排土板 (高さ)	360mm
リフト量 (GL上/下)		455/375mm
油圧ポンプ形式		可変ポンプ×1+ギヤポンプ×1
旋回モータ形式		ピストンモータ
走行モータ形式		ピストンモータ：2F
燃料タンク容量		40L
作動油量		41L (全量) /33L (タンク内)

*1) 出力は、JIS B8003準拠グロス値です。

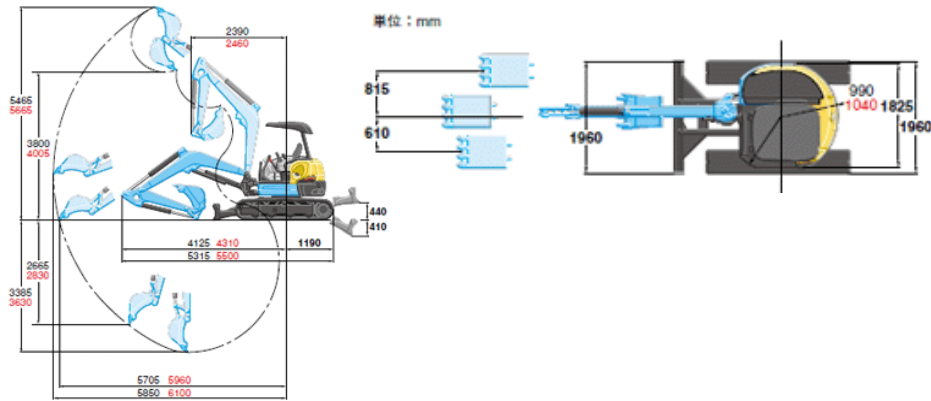
■ 定格荷重表

U-40-5 定格荷重 (標準アーム、0.14m³バケット付)



作業範囲	定格荷重	
	静止時	走行時
5.0 m	0.31 t	—
4.5 m	0.36 t	—
4.0 m	0.44 t	—
3.5 m	0.55 t	0.28 t
3.0 m	0.69 t	0.35 t
2.5 m 以下	0.80 t	0.45 t

0. 20m³ミニバックホー U-40-6 (クレーン仕様・共用配管・フロントガード)



型式		U-40-6 RGM4
バケット容量 (新JIS山積)		0.14m ³
標準バケット幅 (サイドカッタ含む/含まず)		600/550mm
機械質量		4,440 [4,510] (4,600) kg
機体質量		3,440 [3,510] (3,600) kg
機体寸法 (輸送時)	全長	5,315mm
	全高	2,490 [2,540] (2,550) mm
	全幅	1,960mm
	最低地上高	310mm
エンジン	区分	クボタ水冷4気筒立型V2607-DI
	形式 キャノピ、キャブ (エアコン無)	V2607-DI-E3-BH-2
	形式 キャブ (エアコン付)	V2607-DI-E3-BH-4
	総排気量	2,615L (2,615cc)
	定格出力/回転数 ^{*1)}	30.1kW (40.9PS) /2,200rpm
掘削性能	最大掘削高さ	5,465mm
	最大ダンプ高さ	3,800mm
	最大掘削深さ	3,385mm
	最大垂直掘削深さ	2,665mm
	最大掘削半径	5,830mm
	オフセット量 (右/左)	815mm/610mm
	最小フロント旋回半径 (スイング時)	2,390(1,960mm)
	最小後端旋回半径	990mm
標準シュー	標準シュー形式	ゴムクローラ
	シュー幅	400mm
	クローラ全長	2,500mm
走行部	タンブラ中心距離	1,990mm
	クローラ中心距離	1,560mm
	走行速度 (1速/2速)	2.8/4.9km/h
	登坂能力	30°
	旋回速度	9.3rpm
排土板	排土板 (幅)	1,960mm
	排土板 (高さ)	405mm
	リフト量 (GL上/下)	440/410mm
油圧ポンプ形式		可変ポンプ×1+ギアポンプ×1
旋回モータ形式		ピストンモータ
走行モータ形式		ピストンモータ: 2F
燃料タンク容量		68L

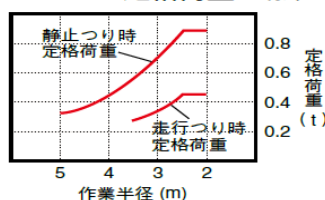
※ [] 内は4ポストキャノピ仕様、() 内はキャブ仕様。

*1) 出力は、JIS B8003準拠グロス値です。

●仕様は予告なく変更することがあります。

■ 定格荷重表

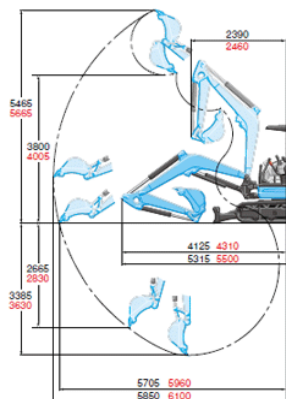
U-40-6 定格荷重 (標準アーム、0.14m³バケット付)



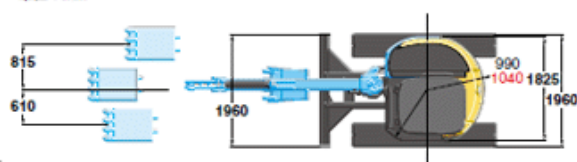
作業範囲	定格荷重	
	静止時	走行時
5.0 m	0.32 t	—
4.5 m	0.38 t	—
4.0 m	0.46 t	—
3.5 m	0.57 t	0.28 t
3.0 m	0.73 t	0.36 t
2.6 m 以下	0.90 t	0.45 t



0. 20m³ミニバックホー U-40-6E (クレーン仕様・共用配管)



単位：mm



型式		U-40-6 RGMV4
バケット容量 (新JIS山積)		0.14m ³
標準バケット幅 (サイドカッタ含む/含まず)		600/550mm
機械質量		4,380 [4,420] (4,560) kg
機体質量		3,460 [3,500] (3,640) kg
機体寸法 (輸送時)	全長	5,360mm
	全高	2,530 [2,540] (2,550) mm
	全幅	1,960mm
	最低地上高	310mm
エンジン	区分	クボタ水冷4気筒立型D1803-CR-T-YDM
	形式 キャノピ、キャブ (エアコン無)	D1803-CR-TE4-BH3
	形式 キャブ (エアコン付)	D1803-CR-TE4-BH4
	総排気量	1,826L (1,826cc)
	定格出力/回転数 *1)	30.1kW (40.9PS) /2,200rpm
掘削性能	最大掘削高さ	5,360mm
	最大ダンプ高さ	3,700mm
	最大掘削深さ	3,340mm
	最大垂直掘削深さ	2,640mm
	最大掘削半径	5,830mm
	オフセット量 (右/左)	820mm/580mm
	最小フロント旋回半径 (スイング時)	2,400 (1,920mm)
	最小後端旋回半径	990mm
標準シュー	最大掘削力 (爪元)	33.0kN (3,360kgf)
	標準シュー形式	ゴムクローラ
	シュー幅	350mm
走行部	クローラ全長	2,490mm
	タンブラ中心距離	1,980mm
	クローラ中心距離	1,600mm
	走行速度 (1速/2速)	2.9/4.9km/h
	登坂能力	30°
旋回速度		9.3rpm
排土板	排土板 (幅)	1,960mm
	排土板 (高さ)	410mm
	リフト量 (GL上/下)	445/390mm
油圧ポンプ形式		可変ポンプ×1+ギアポンプ×1
旋回モータ形式		ピストンモータ
走行モータ形式		ピストンモータ：2F
燃料タンク容量		60L

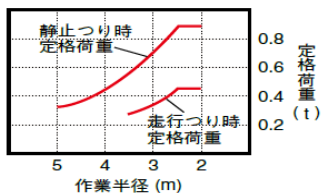
※ [] 内は4ポストキャノピ仕様、() 内はキャブ仕様。

*1) 出力は、JIS B8003準拠グロス値です。

●仕様は予告なく変更することがあります。

■ 定格荷重表

U-40-6 定格荷重 (標準アーム、0.14m³バケット付)

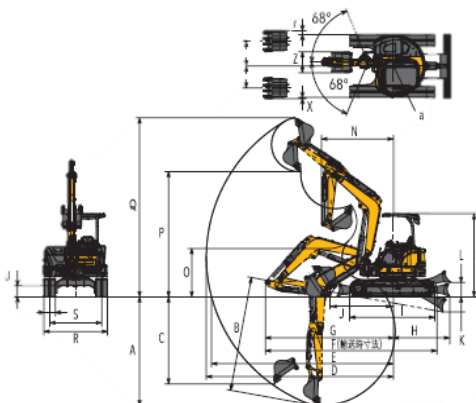
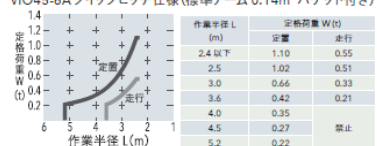
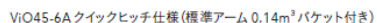


作業範囲	定格荷重	
	静止時	走行時
5.0 m	0.32 t	—
4.5 m	0.38 t	—
4.0 m	0.46 t	—
3.5 m	0.57 t	0.28 t
3.0 m	0.73 t	0.36 t
2.6 m 以下	0.90 t	0.45 t



燃料タンク量	60L
作動油/種類	33L/ #46(32)
エンジンオイル/種類	5L/ DH2
冷却水	7.8L
バッテリーサイズ	90D26L
ピン径/アーム幅	45n/145.0mm
排ガス規制/低騒音規制	オフロード2014年規制/超低騒音
ゴムパット(サイズ/枚数)	350mm/78枚

■作業範圍（單位:mm）

ViO45-6A 標準仕様（標準アーム 0.14m³ バケット付き）

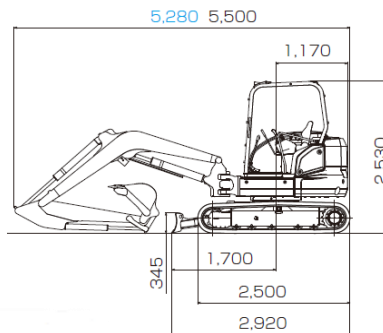
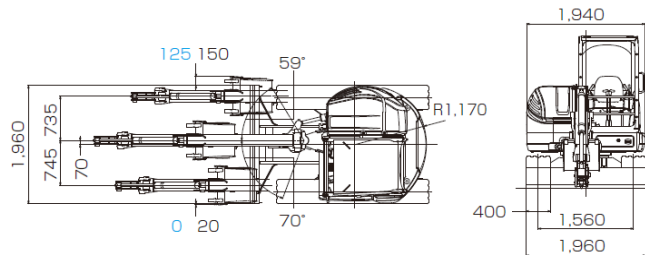
		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	
ViO45-6A	標準仕様	3360	3540	2690	5700	5540	5230	3900	1720	2590	1800	465	445	
	クイックヒッチ仕様	3550	3740	2380	5890	5740	5320	3990	1890		1960	540	500	
M	N(シング時)	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	a
2570[2540]	2190(1950)	1500	3870	5530	1940	1590	350	345	680	770	35	125	650	970
	2380(2120)	1340	3680	5700										

掘削機・アタッチメント 32/62

0.20m³ミニバックホー SK45SR-6 (クレーン仕様・配管)

■外形寸法 (単位:mm)

図はSK55SRキャノピ仕様。数値はキャノピ仕様/キャブ仕様同値で、青文字はSK45SRのものです。



■主な仕様

単位は国際単位系のSI単位表示で{|}内は従来表示です。

機種名		SK45SR		SK55SR	
本体型式		SK45SR-6E		SK55SR-6E	
車名および型式		コベルコ YDM-PS04/PH09			
クローラ仕様		ゴムクローラ	鉄クローラ	ゴムクローラ	鉄クローラ
バケット					
標準バケット容量	山積	m ³	0.14		0.16
	平積	m ³	0.11		0.14
標準バケット幅		mm	600		650
性能					
旋回速度		min ⁻¹ [rpm]	8.5 [8.5]		
走行速度		km/h	1速 2.2 / 2速 4.0	1速 2.1 / 2速 3.7	1速 2.2 / 2速 4.0
登坂能力		% (度)	58 (30)		
最大掘削力	バケット	kN [kgf]	35.2 [3,590]		
	アーム	kN [kgf]	20.9 [2,100]		24.6 [2,510]
質量					
機械質量	キャノピ仕様	kg	4,470	4,610	4,940
	キャブ仕様	kg	4,590	4,730	5,060
機体質量	キャノピ仕様	kg	3,520	3,660	3,920
	キャブ仕様	kg	3,640	3,780	4,050
接地圧	キャノピ仕様	kPa [kgf/cm ²]	25.6 [0.26]	27.2 [0.28]	28.3 [0.29]
	キャブ仕様	kPa [kgf/cm ²]	26.3 [0.27]	27.9 [0.28]	29.0 [0.30]
エンジン					
型式		ヤンマー YDM-4TNV88C			
種類		水冷4気筒直接噴射式ディーゼル			
定格出力		kW/min ⁻¹ [PS/rpm]	27.9/2,400 [37.9/2,400]		
燃料タンク容量		ℓ	75		
ブレード					
幅×高さ		mm	1,960×345		
作動範囲		mm	上465 下335		
側溝掘機構					
方式		ブームスイング方式			
角度		度	左70 右59		
走行装置					
シュー形式			ゴムクローラ	鉄クローラ	ゴムクローラ
シュー幅		mm	400		
油圧装置					
油圧ポンプ	形式	可変容量アキシャルピストン+ギヤ			
	設定圧 MPa [kgf/cm ²]	23.0 [235]			
旋回モータ形式		アキシャルピストンモータ			
走行モータ形式		可変容量アキシャルピストンモータ			
油圧作動油		ℓ	全量57.7 (タンク内27.9)		

ハイリーチクレーン仕様

本体型式	SK45SR-6E	SK55SR-6E
標準バケット容量 (山積)	m ³	0.14
最大吊り上げ能力	定置用リ	0.99×2.5
	走行用リ	0.49×2.5
旋回速度	min ⁻¹ [rpm]	5.4 [5.4] (クレーンモード時)
走行速度	km/h	1速 1.4 / 2速 2.4 (クレーンモード時)

単位は国際単位系のSI単位表示で{|}内は従来表示です。

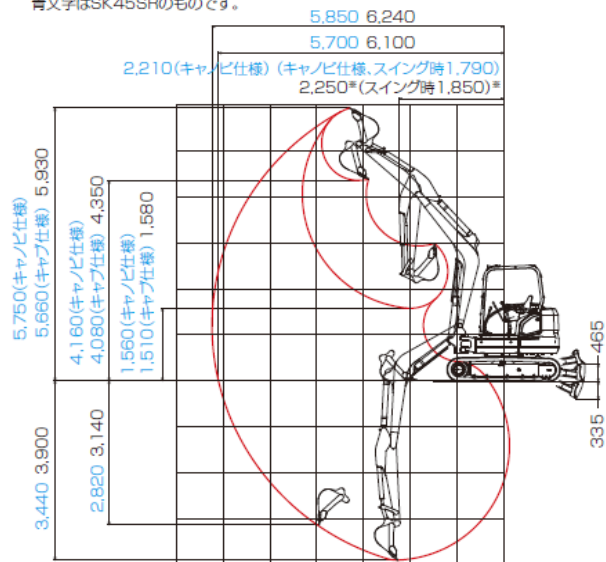
■定格荷重 (単位:t)

本体型式	SK45SR-6E		SK55SR-6E	
作業半径	定置用リ	走行用リ	定置用リ	走行用リ
2.0m	0.99	0.49	0.99	0.49
2.5m	0.99	0.49	0.99	0.49
3.0m	0.9	0.45	0.99	0.49
3.5m	0.7	0.35	0.79	0.39
4.0m	0.56		0.65	
4.5m	0.46		0.54	
5.0m	0.39		0.46	
5.1m	0.39		—	
5.5m	—		0.4	
フック質量	6.5kg		6.5kg	

クレーン作業に際しては取扱説明書に記載された注意事項を遵守してください。
吊り荷走行作業は1速を使用してください。

■作動範囲 (単位:mm)

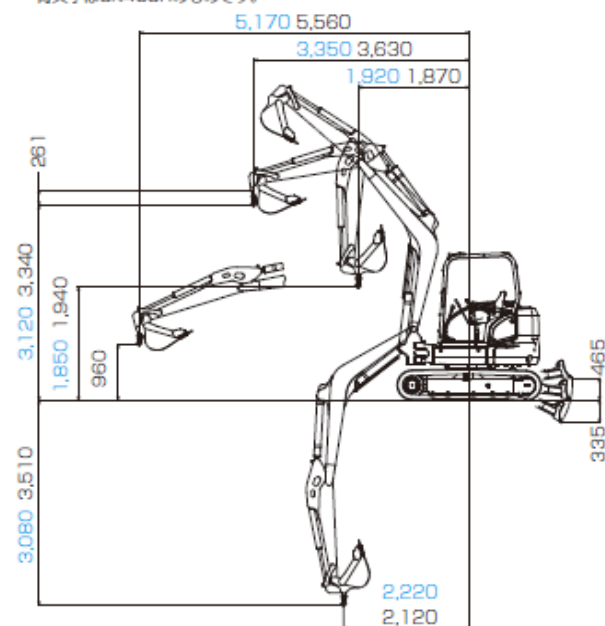
図はSK55SRキャノピ仕様。SK55SRはキャノピ仕様/キャブ仕様同値で、青文字はSK45SRのものです。



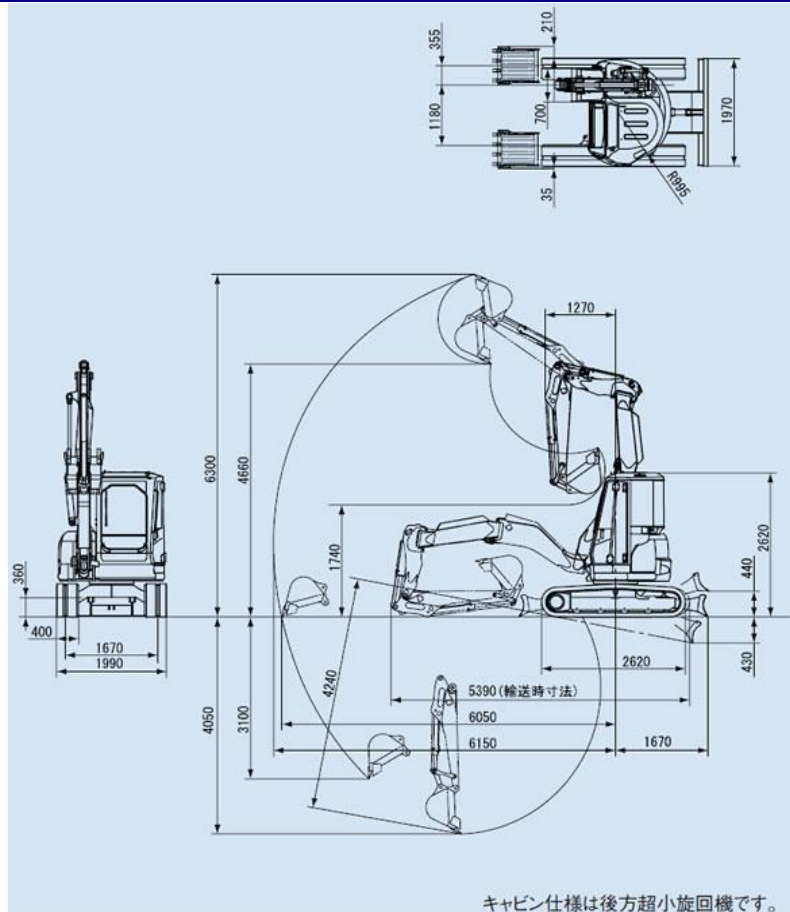
*SK45SRキャブ仕様も同様です。

■作動範囲 (単位:mm)

図はSK55SRキャノピ仕様。数値はキャノピ仕様/キャブ仕様同値で、青文字はSK45SRのものです。



0. 2m³小旋回ミニバックホークレーン仕様 B6-6



キャビン仕様は後方超小旋回機です。



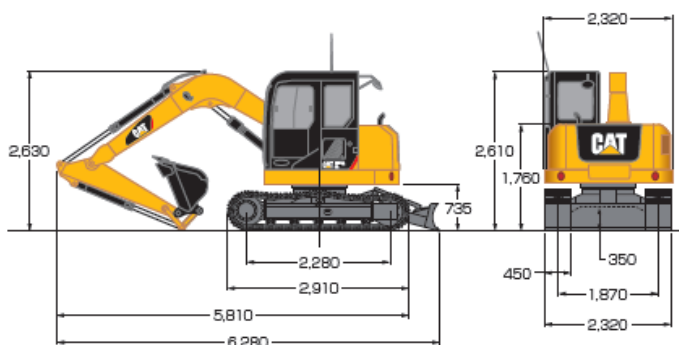
型 式			B6-6(キャビン)
質量	機械質量	kg	5570<5640>
	機体質量	kg	3940<4010>
エンジン	形式	-	立形水冷4気筒直噴ディーゼル
	名称	-	4TNV98-XBV
	出力/回転数	kW/min ⁻¹ [PS/rpm]	28.8/2400 [39.2/2400]
バケット	新JIS表示容量	m ³	0.2
	旧JIS表示容量	m ³	0.18
	標準バケット幅	mm	700
作業範囲	最大掘削深さ	mm	4050
	最大垂直掘削深さ	mm	3100
	最大掘削高さ	mm	6300
	最大ダンプ高さ	mm	4660
	床面最大掘削半径	mm	6050
	フロント最小旋回半径	mm	1270
	ブームオフセット幅	mm	1180/355
性能	最大掘削力	kN[kgf]	42.2[4300]
	走行速度	km/h	高4.2 低2.2
	旋回速度	min ⁻¹ [rpm]	10
	接地圧	ゴムシュー 鉄シュー	KPa[kg/cm ²] 31.5[0.321] 31.5[0.321]
油圧装置	油圧ポンプ流量	L/min	40.3×2(可変)・40.3×1(ギヤ)
	セット圧力 [メインリリーフ]	MPa[kg/cm ²]	24.5[250]×3
足まわり	シュー形式	-	ゴムクローラ<鉄クローラ>
	シュー幅[標準]	mm	400
	最低地上高	mm	360
ブレード	幅×高さ	mm	1970×405
	揚程[上・下]	mm	440×430
燃料タンク	容量	L	64
輸送時寸法	全長×全幅×全高	mm	5390×1990×2620

●単位は国際単位系によるSI単位表示。

●仕様は改良などにより、予告なく変更することがあります。

0. 25m³後方小旋回バックホー CAT308E2CR

308E2 CR



主要諸元

機 種		308E2 CR				
		標準仕様	ブレードレス仕様	解体仕様	ショベルクレーン	
運 転 質 量		kg	7,640	7,190	8,060	7,690
標 準 バ ケ ッ ト 容 量		m ³	0.28 (0.25)			
掘 削 力	ア ー ム	kN(kgf)	39.4 (4,000)			
	バ ケ ッ ト	kN(kgf)	57.2 (5,800)			
輸 送 寸 法	全 長	mm	5,810*1			
	全幅 (トラック全幅)	mm	2,320			
	全 高	mm	2,630			
	最低地上高 (ラグ高さ含まず)	mm	350			
	後 端 旋 回 半 径	mm	1,290			
	タンブラ中心距離	mm	2,280			
	履 帯 中 心 距 離	mm	1,870			
旋 回 速 度		min ⁻¹ (rpm)	11.0			
走行速度 [高速 / 低速]		km/h	4.9/2.7			
登 坂 能 力		度	35			
足 回 り	標 準 シ ュ ー 幅	mm	450TG*2			
	接 地 圧	kPa(kgf/cm ²)	33.3 (0.34)	31.3 (0.32)	35.1 (0.36)	33.5 (0.34)
エ ン ジ ン	Cat C3.3Bディーゼルエンジン (認定型式: V3307-CR-T-XDN)					
	4サイクル水冷直列4気筒 ターボチャージャ付					
	総 行 程 容 量	ℓ	3.3			
定 格 出 力 / 回 転 数		kW(PS)/min ⁻¹ (rpm)	48.1 (65.4) /2,000 (2,000)			
油 圧 機 構	ポ ン プ 形 式		可変容量ピストン式×1			
	リリーフバルブ設定圧	MPa(kgf/cm ²)	28.0 (286)			
容 量	燃 料 タ ン ク (軽 油)	ℓ	125			
	ハイドロリックオイル	ℓ	94 (全量)			
	エンジンオイルパン	ℓ	11.2			
	冷 却 水	ℓ	14.0 (リザーバタンク1.0ℓ含)			

単位は国際単位系によるSI単位です。またバケット容量と掘削力は新JIS表示です。
()内は旧表示を併記したものです。

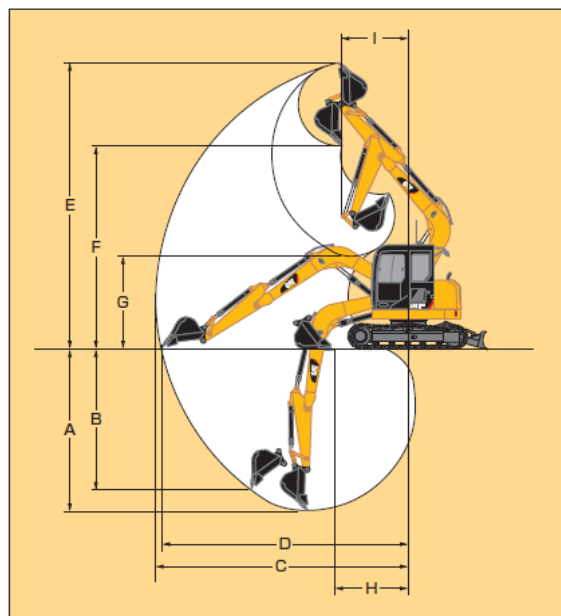
狭い現場で生産性を高めるショートテール
掘削時、車輪から車体後部のはみ出しが少ない後方小旋回タイプ。
建物の密集した現場や道路工事でも、後方を気にせず安全に作業ができます。



作業の幅を広げるワイドな作業範囲
最大有効高さは7,390mmと大きな作業範囲を確保。コンパクトな機体と相まって、解体作業や道路工事などスペースの限られた場所でもリーチを活かした効率的な作業ができます。



*1 ブレード

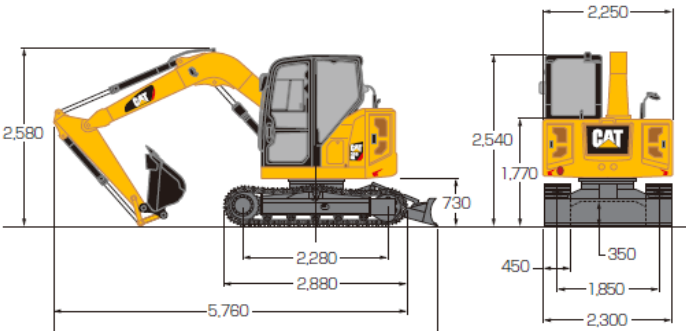


ア ム		標準アーム/強化型アーム	標準アーム/強化型アーム
ア ム 長 さ	mm	1,670	1,670
A 最大掘削深さ	mm	4,140	4,140
B 最大垂直掘削深さ	mm	3,600	3,600
C 最大掘削半径	mm	6,390	6,390
D 床面最大掘削半径	mm	6,250	6,250
E 最大掘削高さ	mm	7,390	7,390
F 最大ダンプ高さ	mm	5,250	5,250
G 最小ダンプ高さ	mm	2,410	2,410
H 床面仕上最小半径	mm	1,860	1,860
I フロント最小旋回半径	mm	1,670	1,670
幅		2,320	
* ブ レ ード	高 さ	400	
	最 大 上 昇 量	390	
	最 大 下 降 量	350	

*ブレードレス仕様は除く
*掘削バケットにより仕様値が若干異なる場合があります。

0. 25m³後方小旋回バックホーCAT 308CR (クレーン・5本配管・3面ガード付)

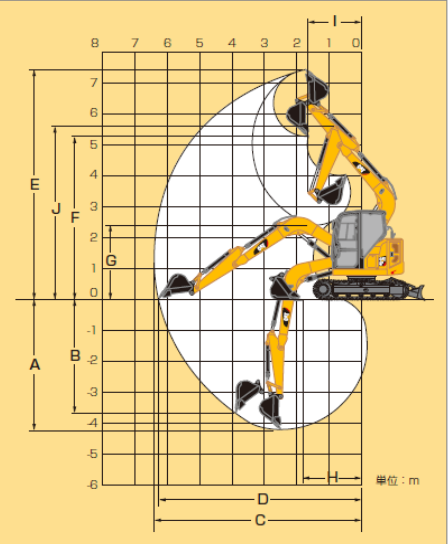
308 CR



主要諸元

機 種		308 CR		
		標準仕様	解体仕様	ショベルクレーン仕様
運 転 質 量	kg	7,550	7,970	7,560
標 準 バ ケ ッ ト 容 量	m ³	0.28		
バ ケ ッ ト 幅	mm	800		
掘 削 力	ア ー ム	41.3		
	バ ケ ッ ト	58.9		
輸 送 時	全 長	5,760*1		
	全 幅 (トラック全幅)	2,300		
	全 高	2,580		
	最低地上高 (ラグ高含まず)	350		
寸 法	後 端 旋 回 半 径	1,290	1,480	1,290
	タ ン プ ラ 中 心 距 離	2,280		
	履 帯 中 心 距 離	1,850		
	旋 回 速 度	10.6		
走行速度 [高速 / 低速]		4.9/3.0		
登 坂 能 力		30		
足 回り	標 準 シ ュ ー 幅	450		
	接 地 圧	32.8	34.6	32.8
エ ン ジ ン	名 称	Cat C3.3Bディーゼルエンジン		
	形 式	4サイクル水冷直列4気筒 ターボチャージャー付		
	総 行 程 容 量	3.33		
	定 格 出 力 / 回 転 数	53.3/2,200		
油 圧 機 器	ボ ン プ 形 式	可変容量ピストン式		
	リリーフバルブ設定圧	28.5		
容 量	燃 料 タ ン ク (軽油)	145		
	ハイドロリックオイル	110		
	エンジンオイルパン	11.2		
	冷 却 水	10.0		

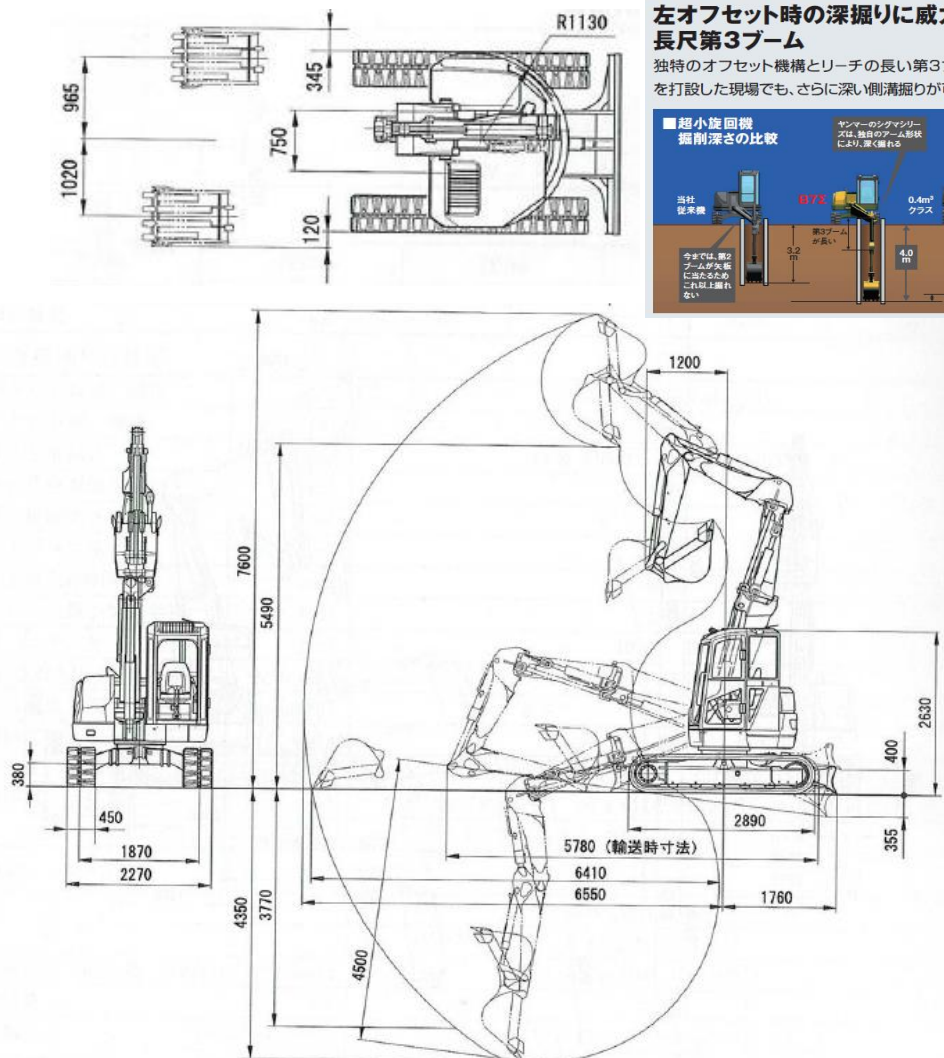
単位は国際単位系によるSI単位です。またバケット容量と掘削力は1



アーム	標準アーム/強化型アーム	ロングアーム
ア ー ム 長 さ	1,670	2,210
A 最 大 掘 削 深 さ	4,150	4,690
B 最 大 掘 削 深 さ	3,600	4,110
C 最 大 掘 削 半 径	6,390	6,900
D 床 面 最 大 掘 削 半 径	6,250	6,770
E 最 大 掘 削 高 さ	7,390	7,810
F 最 大 ダンプ 高 さ	5,260	5,670
G 最 小 ダンプ 高 さ	2,400	2,090
H 床 面 上 最 小 半 径	1,810	1,920
I フロント最小旋回半径	1,680	2,250
J フロント最小旋回高さ	5,540	5,570
幅	2,300	
高 さ	430	
最 大 上 昇 量	370	
最 大 下 降 量	410	

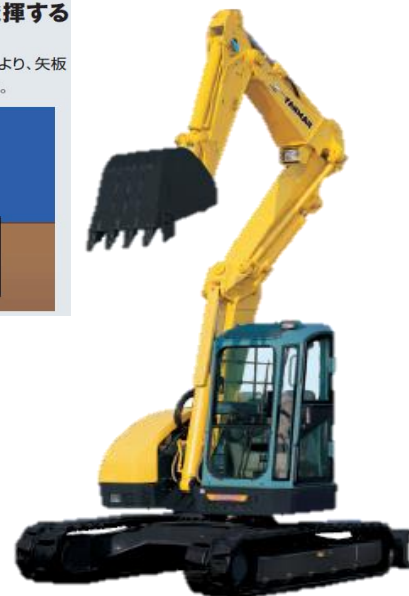
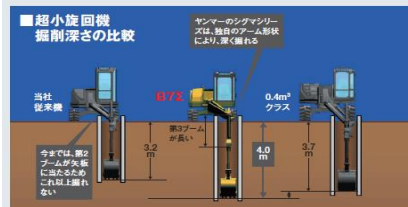
● 振動バケットにより仕様が若干異なる場合があります。

0. 25m³小旋回油圧ショベルクレーン仕様 B7-5A



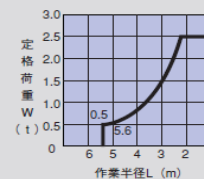
左オフセット時の深掘りに威力を発揮する長尺第3ブーム

独特のオフセット機構とリーチの長い第3ブームにより、矢板を打設した現場でも、さらに深い側溝掘りが可能です。



■定格荷重表(クレーン仕様)

(標準アーム、0.28m³バケット付)



定格荷重W(t)	作業半径L(m)
2.50	2.2以下
1.58	3.0
0.84	4.0
0.55	5.0
0.50	5.6

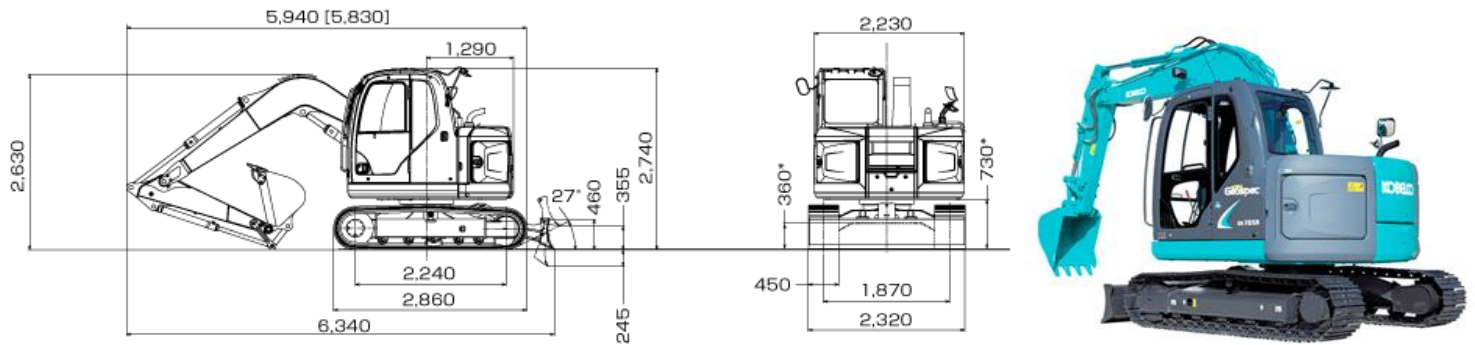
上表に示す定格荷重は、水平堅土上定常荷役における値で、転倒荷重の78%以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度1.15以上を満足するものです。

商品名称		B 7 Σ
形式		B7-5A (鉄クロールゴムパッド・キャビン)
質量	機械質量	7,800 k g
	機体質量	5,430 k g
エンジン	形式	立形水冷4気筒直噴ディーゼル
	名称	4TNV98-XBV
	出力/回転数	43.4 kW / 2000 min ⁻¹ [59PS / 2000rpm]
バケット	新JIS表示容量	0.28m ³ (旧・JIS表示0.25)
	標準バケット幅	750 mm
作業範囲	最大掘削深さ	4,350 mm (ブレード使用時: 4,500mm)
	最大垂直掘削深さ	3,770 mm
	最大掘削高さ	7,600 mm
	最大ダンプ高さ	5,490 mm
	床面最大掘削半径	6,410 mm
	フロント最小旋回半径	1,200 mm
	ブームオフセット幅	1020 ・ 965 mm
性能	最大掘削力 (バケット)	54.8 kN (5,590 k g f)
	走行速度	高4.5 低2.5
	旋回速度	10 min ⁻¹
	接圧地	標準シュー
		34.3 kPa (0.35 kgf/cm ²)

●単位は国際単位系によるSI単位表示。

●仕様は改良などにより、予告なく変更することがあります。

0. 25m³油圧ショベル（後方小旋回） SK70SR-2



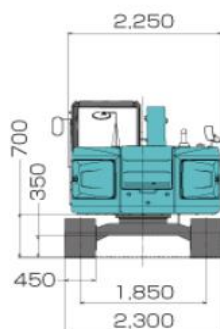
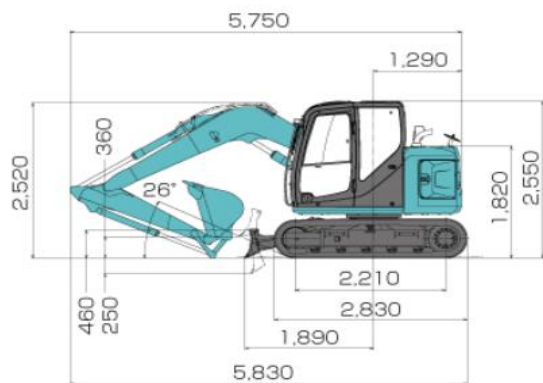
機種名			SK70SR
本体型式			SK70SR-2
車名および型式			コベルコ KDN-YT05
●性能			
標準バケット容量	山積	m ³	0.28
	平積	m ³	0.22
旋回速度	min ⁻¹ {rpm}		11.5 {11.5}
走行速度	km/h		5.3／2.8
登坂能力	％（度）		70（35）
最大掘削力	バケット	kN {kgf}	52.7 {5,370}
	アーム	kN {kgf}	39.4 {4,020}
●質量（標準シュー装着時）			
運転質量	kg		7,570
●エンジン			
型式	いすゞ4LE2XCUA		
種類	ターボ付直接噴射式ディーゼル		
定格出力	kW/min ⁻² {PS/rpm}		41/2,200 {56/2,200} (JIS D0006-1:2000)
燃料タンク容量	L		120
●油圧装置			
油圧ポンプ	形式	可変容量アキシャルピストン1+1ギヤ	
	設定圧	MPa	29.4 {300}
旋回モータ形式	アキシャルピストンモータ（1個）		
走行モータ形式	アキシャルピストン2速モータ（2個）		
油圧作動油	L		全量90（タンク内油量72）
燃料消費量評価値※			
Sモード時	kg/標準作業		4
Hモード時	kg/標準作業		4.3

単位は国際単位系のSI単位表示で{ }内は従来表示です。また、バケット容量、掘削力は新JISで表示しています。

項目\ アームの種類	アーム (1.71m)
a-最大掘削半径	6,460
a'-床面最大掘削半径	6,300
b-最大掘削深さ*	4,160
c-最大掘削高さ*	7,390
d-最大ダンプ高さ*	5,330
e-最小ダンプ高さ*	2,530
f-最大垂直掘深さ*	3,450
g-最小旋回半径	1,760
h-同上時高さ*	5,730
標準バケット容量（山積）	0.28m ³

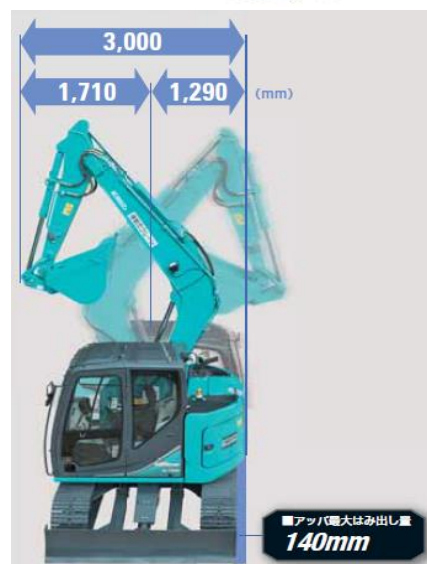


0. 25m³油圧ショベル SK75SR-3 (クーン・5本配管・3面ガード付)



機種名	SK75SR	
本体型式	SK75SR-3	
車名及び型式	コベルコKDN-YT07	
運転質量	kg	7,440
●性能		
標準バケット容量 (山)	m ³	0.28
回転速度	min ⁻¹ {rpm}	11.5 {11.5}
走行速度	km/h	1速2.6 2速5.3
登坂能力	% (度)	70 (35)
最大掘削力	バケット	52.7 {5,380} kN {kgf}
	アーム	39.4 {4,020} kN {kgf}
接地圧	kPa {kgf/cm ² }	33.4 {0.34}
●寸法		
全長 (輸送時)	mm	5,830
全幅 (輸送時)	mm	2,300
全高 (輸送時)	mm	2,550
●エンジン		
型式	いすゞ 4LE2XCUA	
種類	ターボ付直接噴射式ディーゼル	
定格出力	kW/min ⁻¹	41/2,200 {57/2,200}
	(JIS D0006-1:2000)	
燃料タンク容量	リットル	120
●作動範囲 (標準アーム時)		
最大掘削半径	mm	6,480
最大掘削深さ	mm	4,160
最大掘削高さ	mm	7,410
最大ダンプ高さ	mm	5,340

* 単位は国際単位系のSI単位表示で{ }内は従来表示。バケット容量、掘削力はJISで表示。

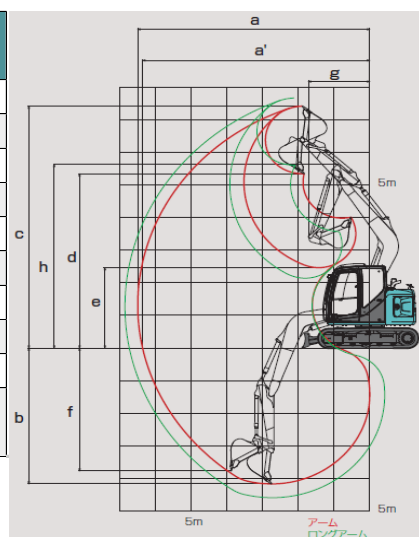


■アッパ最大はみ出し量
140mm



項目\アームの種類	アーム (1.71m)
a-最大掘削半径	6,480
a'-床面最大掘削半径	6,350
b-最大掘削深さ*	4,160
c-最大掘削高さ*	7,410
d-最大ダンプ高さ*	5,340
e-最小ダンプ高さ*	2,460
f-最大垂直掘深さ*	3,870
g-最小旋回半径	1,710
h-同上時高さ*	5,630
標準バケット容量 (山積)	0.28m ³

*印はシュート突起を含みません。
バケット容量は新JIS表示です。

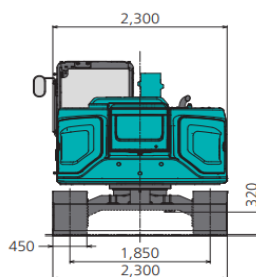
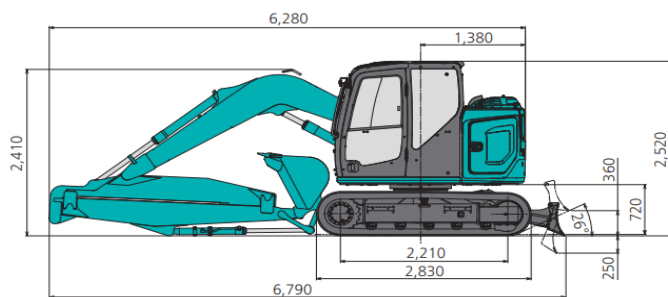


■定格総荷重

(単位:t)

本体型式	SK75SR-3E	
ブーム仕様	3.28mブーム+1.71mアーム	
作業半径	定置吊り	走行吊り
2.5m	1.7	0.8
3.0m	1.1	0.5
3.5m	0.9	
4.0m	0.8	
4.5m	0.6	
5.0m	—	
5.5m	—	
5.9m	—	
フック質量	10.9kg	

0. 25m³油圧ショベル SK75SRD-7 (クレーン/5本配管/排土板/フロント・ハット・ガード)



機種名			SK75SRD
本体型式			SK75SRD-7
車名および型式			コベルコYT09
●性能			
標準バケット容量	山積	m ³	0.28
	平積	m ³	0.21
旋回速度		min ⁻¹ {rpm}	11.5 {11.5}
走行速度		km/h	5.0/2.7
登坂能力		% (度)	58 (30)
最大掘削力	バケット	kN {kgf}	60.2 {6,140}
	アーム	kN {kgf}	39.2 {4,020}
●質量 (標準シュー装着時)			
運転質量		kg	7,820
●エンジン			
型式		ヤンマーYDN-4TNV98CT	
種類		4サイクル水冷4シリンダ直噴射式排気ターボ過給式付ディーゼル	
定格出力		kW/min ⁻¹ {PS/rpm}	53.2/2,100(JIS D0006-1:2000)
燃料タンク容量		L	120
●油圧装置			
油圧ポンプ	形式	可変容量アキシャルピストン2+1ギヤ	
	設定圧	MPa {kgf/cm ² }	29.4 {300}
旋回モータ形式		アキシャルピストンモータ (1個)	
走行モータ形式		可変容量アキシャルピストンモータ (2個)	
油圧作動油		L	全量84.0 (タンク内油量44.0)

単位:mm

項目\アームの種類	アーム (1.71m)
a-最大掘削半径	6,480
a'-床面最大掘削半径	6,350
b-最大掘削深さ*	4,160
c-最大掘削高さ*	7,410
d-最大ダンプ高さ*	5,340
e-最小ダンプ高さ*	2,460
f-最大垂直掘深さ*	3,730
g-最小旋回半径	1,730
h-同上時高さ*	5,630
標準バケット容量	0.28m ³

*印はシュー突起を含みません。 バケット容量は新JIS表示です。

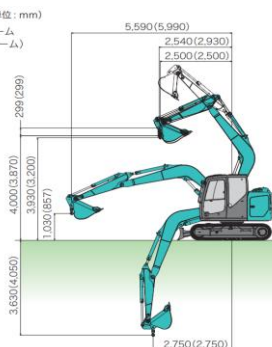
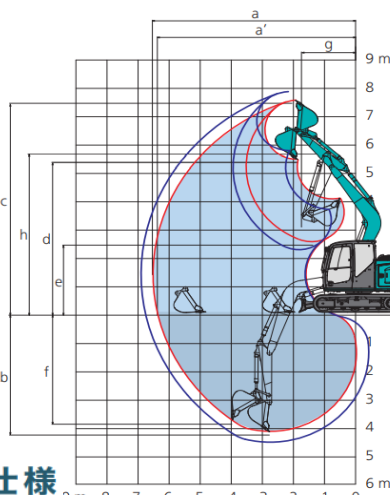
■ハイリーチクレーン(移動式クレーン)仕様

本体型式	ウエイト仕様		
標準バケット容量(山積)	m ³	0.28	
最大吊り上げ能力	定置吊り	t×m	2.0 × 2.5
	走行吊り	t×m	1.0 × 2.5
旋回速度	min ⁻¹ {rpm}	6.0(クレーンモード時)	
走行速度	km/h	1.8(クレーンモード時)	

■ 定格荷重

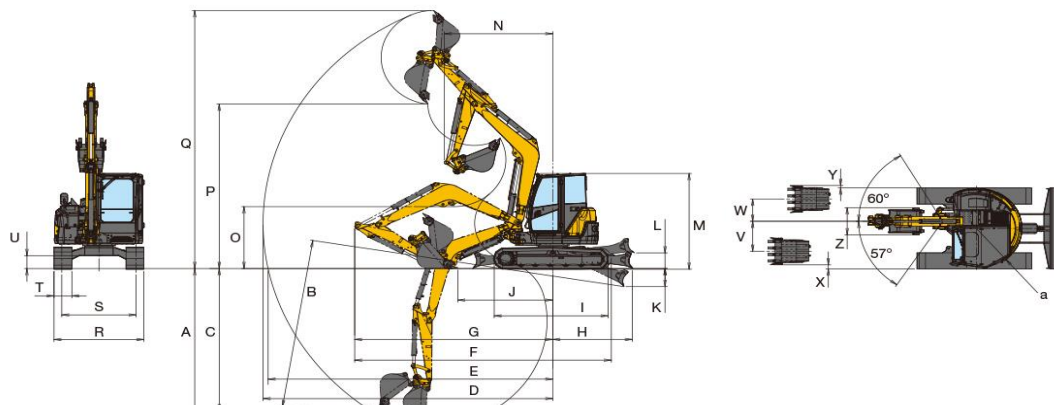
(単位:t)

本体型式	ウエイト仕様	
作業半径	定置吊り	走行吊り
2.5m	2.0	1.0
3.0m	1.4	0.7
3.5m	1.1	—
4.0m	0.9	—
4.5m	0.8	—
5.0m	0.6	—
5.5m	0.6	—



吊り荷走行作業は1速固定となります。
クレーン作業に際しては取扱説明書に記載された注意事項を遵守してください。

0. 25m³油圧ショベル Vi080-1B(クレーン仕様・共用配管・ガード付)

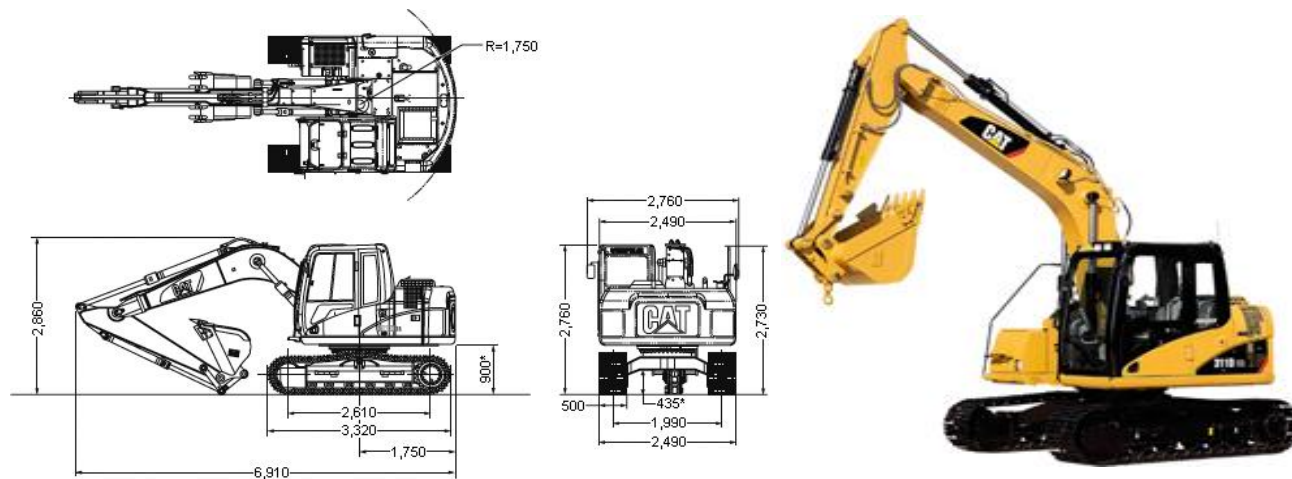


※鉄クローラー仕様

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
標準仕様	4180	4470	3820	6960	6820	6410	4930	1990	2870
クイックヒッチ仕様	4430	4710	3960	7280	7140	6460	4970		
	J	K	L	M	N	O	P	Q	R
標準仕様	2270	500	440	2680	2470 (スイング：2130)	1910	4650	6760	2270
クイックヒッチ仕様	2380				2720 (スイング：2370)	1720	4590	7200	
	S	T	U	V	W	X	Y	Z	a
標準仕様	1870	450	380	840	620	120	60	750	1135
クイックヒッチ仕様									

商品名称		ViO80-1B			
型式		キャビン			
仕様		標準		クイックヒッチ	
シュー形式		ゴムクローラー	鉄クローラー	ゴムクローラー	鉄クローラー
機械質量/機体質量 (kg)		7990/6030	8050/6090	8150/6030	8210/6090
エンジン	形式	立形水冷4気筒直噴ディーゼル (コモンレールシステム)			
	名称	4TNV98C-WBV1			
	出力 (GROSS) /	39.3/1900 [56.4/1900]			
	回転数 (kW/min-1 [PS/rpm])				
バケット	容量 (m3)	0.28			
	標準バケット幅	750			
	[サイドカッター含む] (mm)				
作業範囲	最大掘削深さ [ブレード使用時] (mm)	4180 [4470]		4430 [4710]	
	最大垂直掘削深さ (mm)	3820		3960	
	最大掘削高さ (mm)	6760		7200	
	最大ダンプ高さ (mm)	4650		4590	
	床面最大掘削半径 (mm)	6820		7140	
	フロント最小半径 [スイング時] (mm)	2470 [2130]		2720 [2370]	
	リヤ旋回半径 (mm)	1135			
	ブームスイング角度 (右/左) (度)	60/57			
性能	最大掘削力 [バケット] (kN [kgf])	63.5 [6480]		50.4 [5143]	
	走行速度 (km/h)	高5.0 低2.5	高4.6 低2.3	高5.0 低2.5	高4.6 低2.3
	旋回速度 (min-1 [rpm])	9.4			
	接地圧 (kPa [kgf/cm2])	35.1 [0.358]	35.6 [0.363]	35.8 [0.365]	36.3 [0.370]
油圧装置	油圧ポンプ流量 (L/min)	124.6×2 (可変) 19×1 (ギヤ)			
	セット圧力 [メインリリーフ] (MPa [kgf/cm2])	25.8 [263] ×2 2.9 [30] ×1			
足回り	シュー幅 (mm)	450			
	最低地上高 (mm)	390	380	390	380
ブレード	幅×高さ/揚程 (上・下) (mm)	2270×450/440・500			
燃料タンク容量 (L)		115			
輸送時寸法	全長×全幅×全高 (mm)	6410×2270×2680	6410×2270×2680	6460×2270×2680	6460×2270×2680
保護構造		ROPS・OPGトップガード (レベルⅠ)			
室内騒音 (dB)		74			

0. 4m³油圧ショベル CAT311DRR (クレーン仕様)



■GMC-T5		311D RR
運転質量 kg		11,900
標準バケット容量 m ³		0.45 (0.40)
掘削力	アーム kN (tonf)	60 (6.1)
	バケット kN (tonf)	90 (9.2)
寸法	全長 mm	6,910
	全幅 mm	2,490
	全高 mm	2,860 (ブーム上端)
	標準シュー幅 mm	500
旋回速度 min ⁻¹ (rpm)		11.4 (11.4)
走行速度 km/h		5.1 (高速) 、 3.5 (低速)
登坂能力 % (度)		70 (35)
接地圧 kPa (kgf/cm ²)		41 (0.42)
エンジン	名称	CAT KDP-C4.2 ディーゼルエンジン [ACERT]
	形式	4サイクル水冷直列直噴式
		ターボチャージャ
		アフタークーラ付
	総行程容量 リットル	4.25
油圧機器	定格出力 kW (PS) /回転数 min ⁻¹ (rpm)	60 (82) /1,700 (1,700)
	ポンプ形式	可変容量ピストン×2
	旋回モータ形式	定容量ピストン×1
	旋回ブレーキ形式	油圧ブレーキバルブ
	走行モータ形式	可変容量ピストン×2
	走行ブレーキ形式	油圧ブレーキバルブ
	リリーフバルブ設定圧 kPa (kgf/cm ²)	30,500 (311) 〈作業機〉 / 35,000 (357) 〈走行〉
容量	燃料タンク (軽油) リットル	210
	ハイドロリックオイル リットル	145 (全量)
	エンジンオイル リットル	19
	冷却水 リットル	18 (リザーバタンク1.5リットル含)

単位は国際単位系によるSI単位です。またバケット容量と掘削力は新JIS表示です。()内は旧表示を併記したものです。

■4.3m Gブーム

アーム長さ m		2.25mアーム
A	最大掘削深さ	5,040
B	最大垂直掘削深さ	4,510
C	最大掘削半径	7,700
D	最大床面掘削半径	7,570
E	最大掘削高さ	7,800
F	最大ダンプ高さ	5,440
G	最小ダンプ高さ	1,880
H	フロント最小旋回半径	2,440
I	床面仕上最小半径	1,920

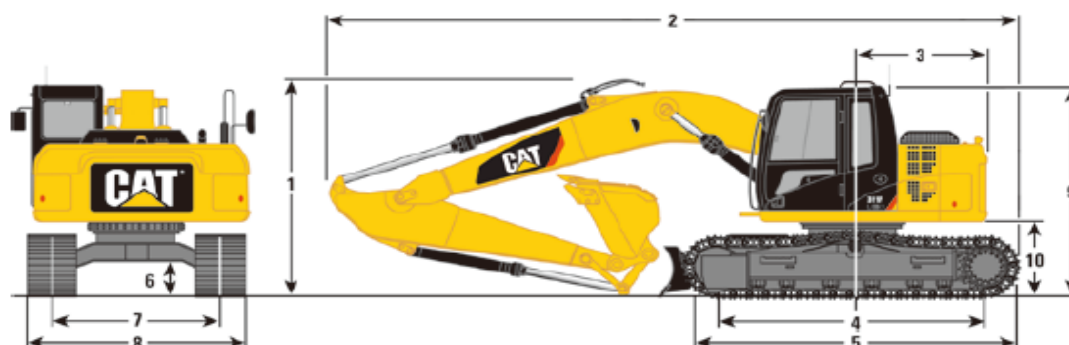
単位: mm 装着バケットにより仕様値が若干異なる場合があります。



0.45m³油圧ショベル CAT311FLRR (クレーン・排土板・5本配管・3面ガード付)



外形図 (単位: mm)



1	2860
2	6910
3	1750
4	2780
5	3490
6*	440
7	1990
8	2490
9	2760
10*	900

*ラグ高さ含まず

主要諸元

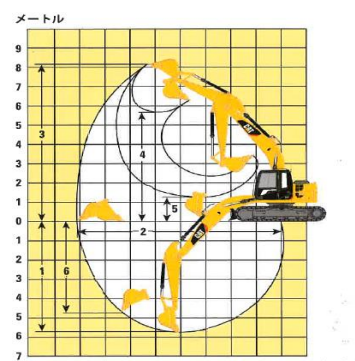
機 種	311FLRR	
	GMC-T5 標準仕様	
運 転 質 量	kg	12,000
標 準 バ ケ ッ ト 容 量	m ³	0.5(0.45)
ア	kN(kgf)	60(6,100)
力	kN(kgf)	90(9,200)
バ		
ケ		
ッ		
ト		
輸 送 時 全 長	mm	6,910
全 幅 (トラック全幅)	mm	2,490
上 部 旋 回 体 全 幅 (ミラー・ハンドル含む)	mm	2,790
全 高	mm	2,860
最 低 地 上 高 (ラグ高さ含まず)	mm	440
後 端 旋 回 半 径	mm	1,750
タ ン プ ラ 中 心 距 離	mm	2,780
履 帯 中 心 距 離	mm	1,990
旋 回 速 度	min ⁻¹ (rpm)	10.1(10.1)
走 行 速 度 [高 速 / 低 速]	km/h	5.4/3.6
登 坂 能 力	%(度)	58(30)
標 準 シ ュ ー 幅	mm	500TG*
操 縦 地 圧	kPa(kgf/cm ²)	39(0.40)
名 称	Cat C3.4B ディーゼルエンジン	
形 式	4サイクル水冷直列直噴式 ターボチャージャー付	
総 行 程 容 量	ℓ	3.4
定 格 出 力 / 回 転 数	kW(PS)/min ⁻¹ (rpm)	52(71)/1,800(1,800)
ポ ン プ 形 式	可変容量ピストン式	
リ ー フ バ ル ブ 設 定 圧	kPa(kgf/cm ²)	30,500(311)<作業装置>/35,000(357)<走行>
燃 料 タ ン ク (軽 油)	ℓ	210
ハ イ ド ロ リ ッ ク オ イ ル	ℓ	145<全量>
エ ン ジ ン オ イ ル パ ン	ℓ	8<全量>
冷 却 水	ℓ	20<リザーバタンク含む>

単位は国際単位系によるSI単位です。またバケット容量と登坂力は新JIS表示です。
()内の数値は旧表示を併記したものです。

*TG: トリプルグロースシュー

作業範囲 (単位: mm)

仕 様	GMC <標準仕様>
ブ ー ム 長 さ	4.3mブーム
ア ー ム 長 さ	2.25mアーム
最 大 掘 削 深 さ	5,040
最 大 垂 直 掘 削 深 さ	4,510
最 大 掘 削 半 径	7,700
最 大 床 面 掘 削 半 径	7,570
最 大 掘 削 高 さ	7,800
最 大 ダ ンプ 高 さ	5,400
最 小 ダ ンプ 高 さ	1,880
フ ロ ン ト 最 小 旋 回 半 径	2,440
床 面 上 最 小 半 径	1,920

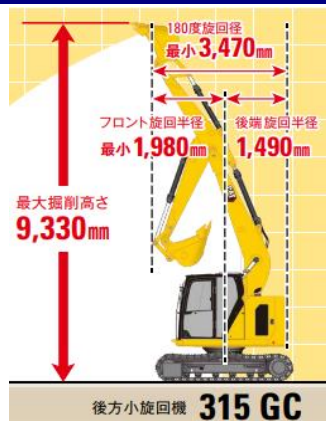


*作業範囲 2.8mアーム時

ブーム	4.3 m
アーム	2.8 m
1 最大掘削深さ	5,590 mm
2 最大床面掘削半径	8,100 mm
3 最大掘削高さ	8,140 mm
4 最大ダンプ高さ	5,770 mm
5 最小ダンプ高さ	1,330 mm
6 最大垂直掘削深さ	4,880 mm
標準タイプ	標準
バケット容量(山積)	0.5 m ³



0.45³油圧ショベル CAT315GC (クレーン/5本配管/フロント・ヘッド・ガード/排土板付)



ブレード幅 2,500mm / 2,600mm / 2,700mm

1	ブレード高さ (mm)	627
2	最大上昇時高さ (mm)	990
3	最大下降時深さ (mm)	576

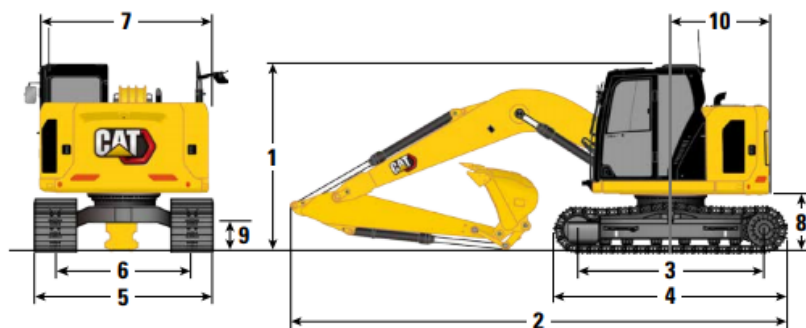
※1-3の数値は全ブレード共通



運転質量	(kg)	13,200
エンジン	名称	Cat® C3.6 ディーゼルエンジン
	形式	4サイクル水冷直列直噴式
	総行程容積 (ℓ)	3.6
	定格出力	グロス (kW) 55.4 ネット (kW) 54.3
	定格回転数 [min ⁻¹ (rpm)]	2,400
	シリンダー数-内径×行程 (mm)	4-98×120
油圧装置	主油圧ポンプ形式	可変容量形ピストン式
	最大流量 (ℓ/min)	247
	最大セット圧力(作業時・走行時) (kPa)	35,000

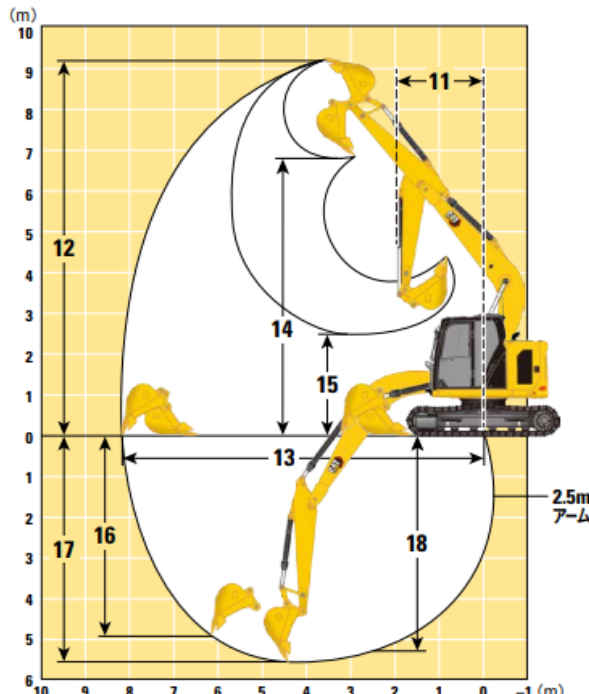
走行速度	[高/低]	(km/h)	5.4/3.4
登坂能力		(度)	35
旋回速度		(rpm)	11.5
最大旋回トルク		(kN・m)	35
掘削力	アーム	(kN)	66.5
	バケット	(kN)	98.4
接地圧※		(kPa)	42.7
容量	燃料(軽油)タンク	(ℓ)	187
	冷却水	(ℓ)	15
	エンジンオイル	(ℓ)	8
	作動油	交換容量(タンク容量含む) (ℓ)	138
		タンク容量 (ℓ)	72

※500mm幅シュー装着の場合



1	全高	ブーム(輸送姿勢) (mm)	2,890
		キャブ上端 (mm)	2,810
2	全長	輸送姿勢時 (mm)	7,310
3	長さ	タンブラ中心距離 (mm)	2,780
4		履帯全長 (mm)	3,490
5	幅	トラック幅	シュー幅(500mm) (mm) 2,490 シュー幅(600mm) (mm) 2,590 シュー幅(700mm) (mm) 2,690
6		履帯中心間距離※ (mm)	1,990
7		上部旋回体フレーム (mm)	2,480
8	高さ	カウンタウエイト下(垂直) (mm)	880
9	高さ	最低地上高 (mm)	440
10	旋回	後端旋回半径 (mm)	1,490
11		フロント最小旋回半径 (mm)	1,980
12		最大掘削高さ (mm)	9,330
13		最大床面掘削半径 (mm)	8,220
14		最大ダンプ高さ (mm)	6,860
15		最小ダンプ高さ (mm)	2,520
16		最大垂直掘削深さ (mm)	4,980
17		最大掘削深さ (mm)	5,480
18		最大掘削深さ(バケット底面が水平) (mm)	5,270

※500mm幅シュー装着の場合



国内法令およびJCA(日本クレーン協会)規格に準拠した移動式クローラクレーン

標準モニタにリアルタイムで実荷重、作業半径、掘程をモニタにリアルタイムで分かりやすく表示

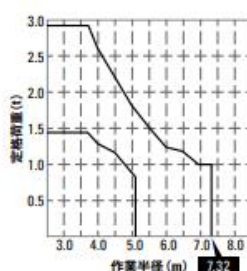
最大定格荷重 2.9t



ショベルクレーン仕様 装備品

- 吊りフック ●急降下落下防止弁 ●マグネット式回転灯 ●水準器

315 GC 定格荷重表
(標準アーム バケット付)



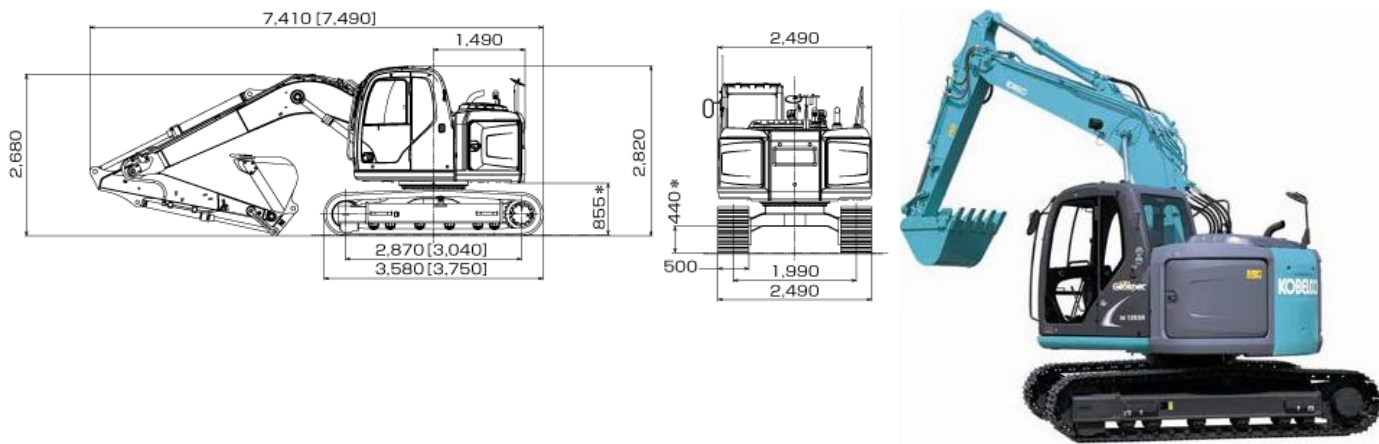
0.52mバケット装着条件より算出

定格荷重表

作業半径 (m)	定格荷重 (t) 【定置】	定格荷重 (t) 【吊り荷走行】
≤3.6	2.9	1.4
3.7	2.9	1.4
4.0	2.6	1.3
4.5	2.2	1.1
5.0	1.8	0.9
5.1	1.7	0.8
5.5	1.5	0
6.0	1.3	0
6.5	1.2	0
7.0	1.0	0
7.32	1.0	0

- 上表に示す定格荷重は、水平堅土上における値で転倒荷重の78%の値です
- 実際に吊上げられる荷重は、上表の定格荷重から玉掛けロープの重量を差引いた値です

0. 45m³油圧ショベル SK135SR-2

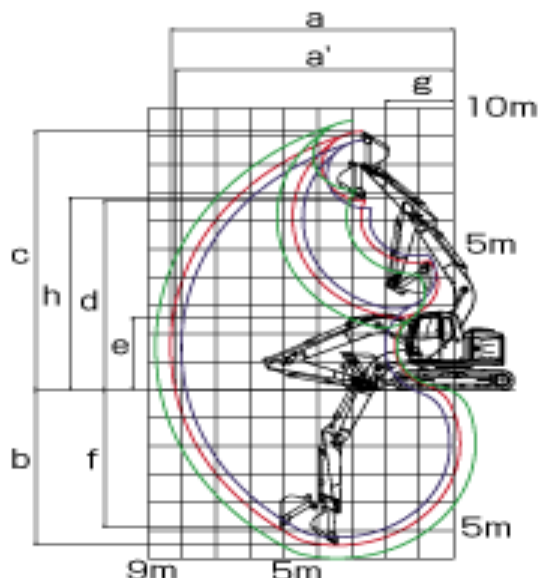


機種名			SK135SR
本体型式			SK135SR-2
車名および型式			コベルコ KDP-YY05
●性能			
標準バケット容量	山積	m ³	0.5
	平積	m ³	0.38
旋回速度	min ⁻¹ {rpm}		11.5 {11.5}
走行速度	km/h		5.6／3.4
登坂能力	％（度）		70（35）
最大掘削力	バケット	kN {kgf}	90.1 {9,190}
	アーム	kN {kgf}	64.4 {6,560}
●質量（標準シュー装着時）			
運転質量	kg		13,800
●エンジン			
型式	三菱D04FR-KDP2TAAC		
種類	インタークーラターボ付直接噴射式ディーゼル		
定格出力	kW/min ⁻¹ {PS/rpm}		69.2/2,000 {92.8/2,000}（JIS D0006-1:2000）
燃料タンク容量	L		200
●油圧装置			
油圧ポンプ	形式	可変容量アキシャルピストン2+1ギヤ	
	設定圧	MPa {kgf/cm ² }	34.3 {350}
旋回モータ形式	アキシャルピストンモータ（1個）		
走行モータ形式	可変容量アキシャルピストンモータ（2個）		
油圧作動油	L		全量140（タンク内油量98.5）
燃料消費量評価値※			
Sモード時	kg/標準作業		6.7
Hモード時	kg/標準作業		7.3

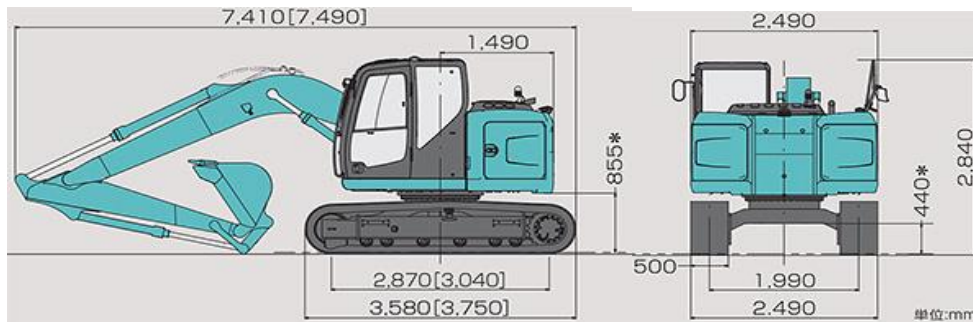
単位:mm

項目\ アームの種類	アーム (2.38m)
a-最大掘削半径	8,340
a'-床面最大掘削半径	8,190
b-最大掘削深さ*	5,520
c-最大掘削高さ*	9,190
d-最大ダンプ高さ*	6,740
e-最小ダンプ高さ*	2,580
f-最大垂直掘深さ*	4,890
g-最小旋回半径	2,000
h-同上時高さ*	6,830
標準バケット容量	0.5m ³

*印はシュー突起を含みません。
バケット容量は新JIS表示です。



0. 45m³油圧ショベル SK135SR-3 (クレーン/5本配管/排土板/フロント・ハット・ガード')

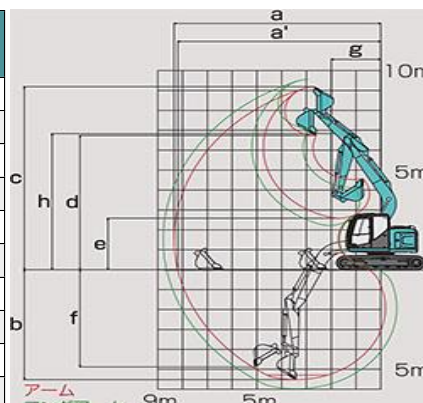


機種名			SK135SR
本体型式			SK135SR-3
車名および型式			コベルコ WDP-YY07/YH07
●性能			
標準バケット容量	山積	m ³	0.5
	平積	m ³	0.38
旋回速度		min ⁻¹ {rpm}	11.0 {11.0}
走行速度		km/h	5.6／3.4
登坂能力		% (度)	70 (35)
最大掘削力	バケット	kN {kgf}	90.1 {9,190}
	アーム	kN {kgf}	64.4 {6,560}
●質量（標準シュー装着時）			
運転質量		kg	13,800
●エンジン			
型式		三菱D04FR-KDP2TAAC	
種類		インタークーラターボ付直接噴射式ディーゼル	
定格出力		kW/min ⁻¹ {PS/rpm}	69.2/2,000 {92.8/2,000} (JIS D0006-1:2000)
燃料タンク容量		L	200
●油圧装置			
油圧ポンプ	形式	2連可変容量アキシャルピストン+1ギヤ	
	設定圧	MPa {kgf/cm ² }	34.3 {350}
旋回モータ形式		アキシャルピストンモータ（1個）	
走行モータ形式		可変容量アキシャルピストンモータ（2個）	
油圧作動油		L	全量126.7（タンク内油量85.2）

単位:mm

項目 \ アームの種類	アーム (2.38m)
a-最大掘削半径	8,340
a'-床面最大掘削半径	8,190
b-最大掘削深さ*	5,520
c-最大掘削高さ*	9,190
d-最大ダンプ高さ*	6,740
e-最小ダンプ高さ*	2,580
f-最大垂直掘深さ*	4,890
g-最小旋回半径	2,000
h-同上時高さ*	6,830
標準バケット容量	0.5m ³

*印はシユー突起を含みません。
バケット容量は新JIS表示です。



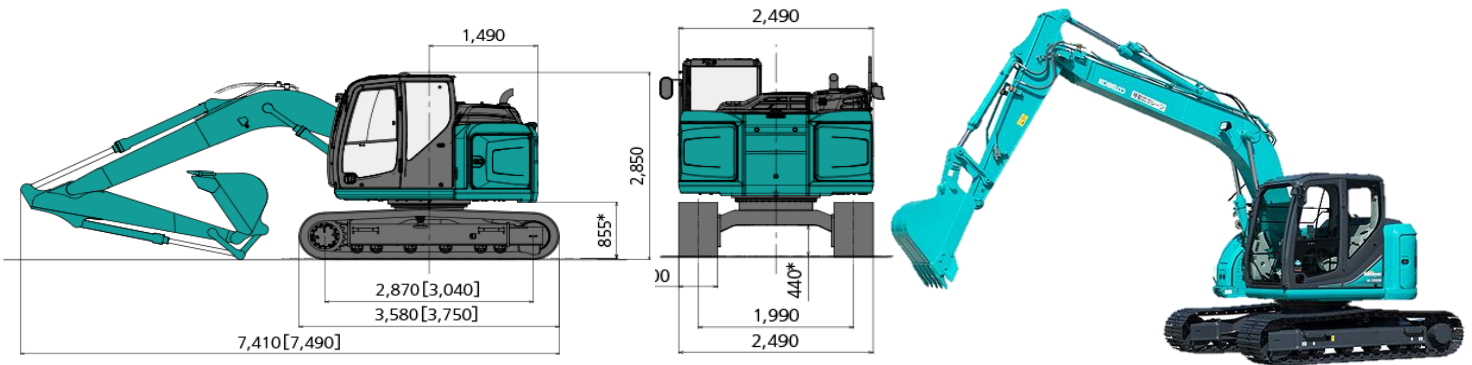
■定格総荷重

(単位:t)

本体型式	SK135SR(LC)-3	
作業半径	定置吊り	走行吊り
2.4~3.0m	2.9	1.4
3.5m	2.9	1.4
4.0m	2.4	1.2
4.5m	2.0	1.0
5.0m	1.7	0.8
5.5m	1.5	—
6.0m	1.3	—
6.5m	1.1	—
7.0m	1.0	—
7.3m	0.9	—



0. 45m³油圧ショベル SK135SRD-5 (クレーン/5本配管/排土板/フロント・ハット・ガード')



機種名			SK135SR
本体型式			SK135SR-5
車名および型式			コベルコ
●性能			
標準バケット容量	山積	m ³	0.5
	平積	m ³	0.38
旋回速度		min ⁻¹ {rpm}	11.5 {11.5}
走行速度		km/h	5.6／3.4
登坂能力		% (度)	70 (35)
最大掘削力	バケット	kN {kgf}	90.1 {9,190}
	アーム	kN {kgf}	64.4 {6,560}
●質量（標準シュー装着時）			
運転質量		kg	13,800
●エンジン			
型式		三菱D04FR-KDP2TAAC	
種類		インタークーラターボ付直接噴射式ディーゼル	
定格出力		kW/min ⁻¹ {PS/rpm}	69.2/2,000 {92.8/2,000} (JIS D0006-1:2000)
燃料タンク容量		L	200
●油圧装置			
油圧ポンプ	形式	可変容量アキシャルピストン2+1ギヤ	
	設定圧	MPa {kgf/cm ² }	34.3 {350}
旋回モータ形式		アキシャルピストンモータ（1個）	
走行モータ形式		可変容量アキシャルピストンモータ（2個）	
油圧作動油		L	全量140（タンク内油量98.5）
燃料消費量評価値※			
Sモード時		kg/標準作業	6.7
Hモード時		kg/標準作業	7.3

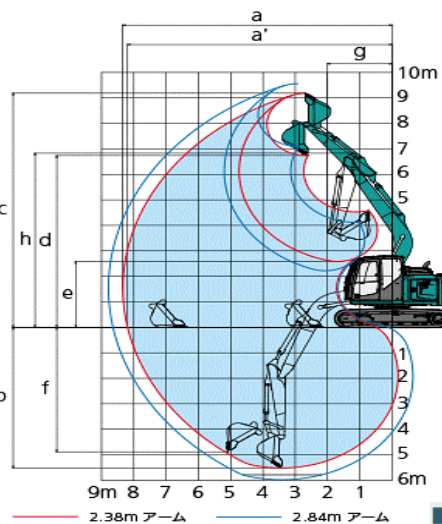
単位:mm

項目\アームの種類	アーム (2.38m)
a-最大掘削半径	8,340
a'-床面最大掘削半径	8,190
b-最大掘削深さ*	5,520
c-最大掘削高さ*	9,190
d-最大ダンプ高さ*	6,740
e-最小ダンプ高さ*	2,580
f-最大垂直掘深さ*	4,890
g-最小旋回半径	2,000
h-同上時高さ*	6,830
標準バケット容量	0.5m ³

*印はシュー突起を含みません。バケット容量は新JIS表示です。

■ 定格荷重 (単位:t)		
本体型式	SK135SR(LC)-5	
作業半径	定置吊り	走行吊り
2.4~3.0m	2.9	1.4
3.5m	2.9	1.4
4.0m	2.5	1.2
4.5m	2.1	1.0
5.0m	1.7	0.8
5.5m	1.5	—
6.0m	1.3	—
6.5m	1.1	—
7.0m	1.0	—
7.3m	0.9	—

※吊り荷走行作業は1速を使用してください。
※クレーン作業に際しては取扱説明書に記載された注意事項を遵守してください。

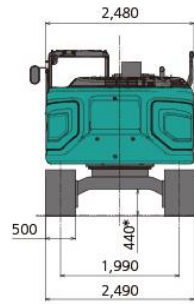
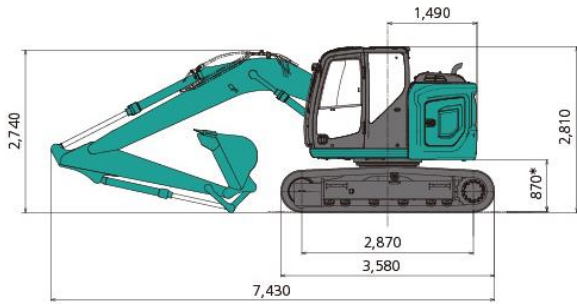


■ ドーザブレード仕様 SK135SR

本体型式	SK135SR-5	
シュー幅	mm	500
ドーザブレード 幅	mm	2,490
高さ	mm	575
カッティングエッジ	溶接タイプ	
作動範囲	mm	上490 下535
輸送時全長	mm	7,930
運転質量	kg	14,700

0. 45^{m³}油圧ショベル SK135SRD-7 (クレーン/5本配管/排土板/フロント・ハット・ガード')

AdBlue



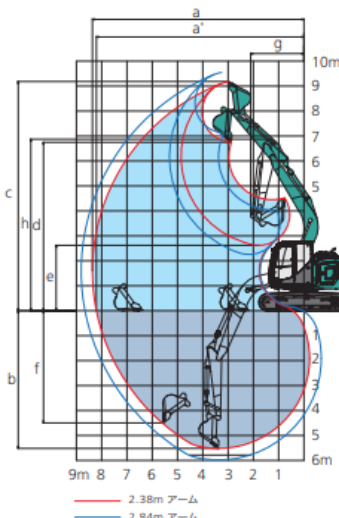
機種名			SK135SRD
本体型式			SK135SRD-7
車名および型式			コベルコYY09
●性能			
標準バケット容量	山積	m ³	0.5
	平積	m ³	0.38
旋回速度		min ⁻¹ {rpm}	11.0 {11.0}
走行速度		km/h	5.6/3.4
登坂能力		% (度)	70 (35)
最大掘削力	バケット	kN {kgf}	105.4 {10,750}
	アーム	kN {kgf}	64.0 {6,530}
●質量 (標準シュー装着時)			
運転質量		kg	14,400
●エンジン			
型式		いすゞ4JJ1XRDA	
種類		4サイクル水冷頭上カム軸式直列、直噴射式、排気ターボ過給式付	
定格出力		kW/min ⁻¹ {PS/rpm}	69.2/2,000 {92.8/2,000} (JIS D0006-1:2000)
燃料タンク容量		L	186
●油圧装置			
油圧ポンプ	形式	可変容量アキシャルピストン2+1ギヤ	
	設定圧	MPa {kgf/cm ² }	34.3 {350}
旋回モータ形式		アキシャルピストンモータ (1個)	
走行モータ形式		可変容量アキシャルピストンモータ (2個)	
油圧作動油		L	全量176 (タンク内油量89.9)

単位:mm

項目\アームの種類	アーム (2.38m)
a-最大掘削半径	8,370
a'-床面最大掘削半径	8,210
b-最大掘削深さ*	5,520
c-最大掘削高さ*	9,180
d-最大ダンプ高さ*	6,750
e-最小ダンプ高さ*	2,620
f-最大垂直掘削深さ*	4,500
g-最小旋回半径	2,130
h-同上時高さ*	6,870
標準バケット容量	0.5m ³

*印はシュー突起を含みません。バケット容量は新JIS表示です。

■ 定格総荷重 (単位:t)		
本体型式	SK135SR-7	
作業半径	定置吊り	走行吊り
2.4~3.0m	2.9	1.4
3.5m	2.9	1.4
4.0m	2.5	1.2
4.5m	2.1	1.0
5.0m	1.8	0.9
5.5m	1.5	—
6.0m	1.3	—
6.5m	1.2	—
7.0m	1.0	—
7.3m	1.0	—



■ 作動範囲図 (単位:mm)



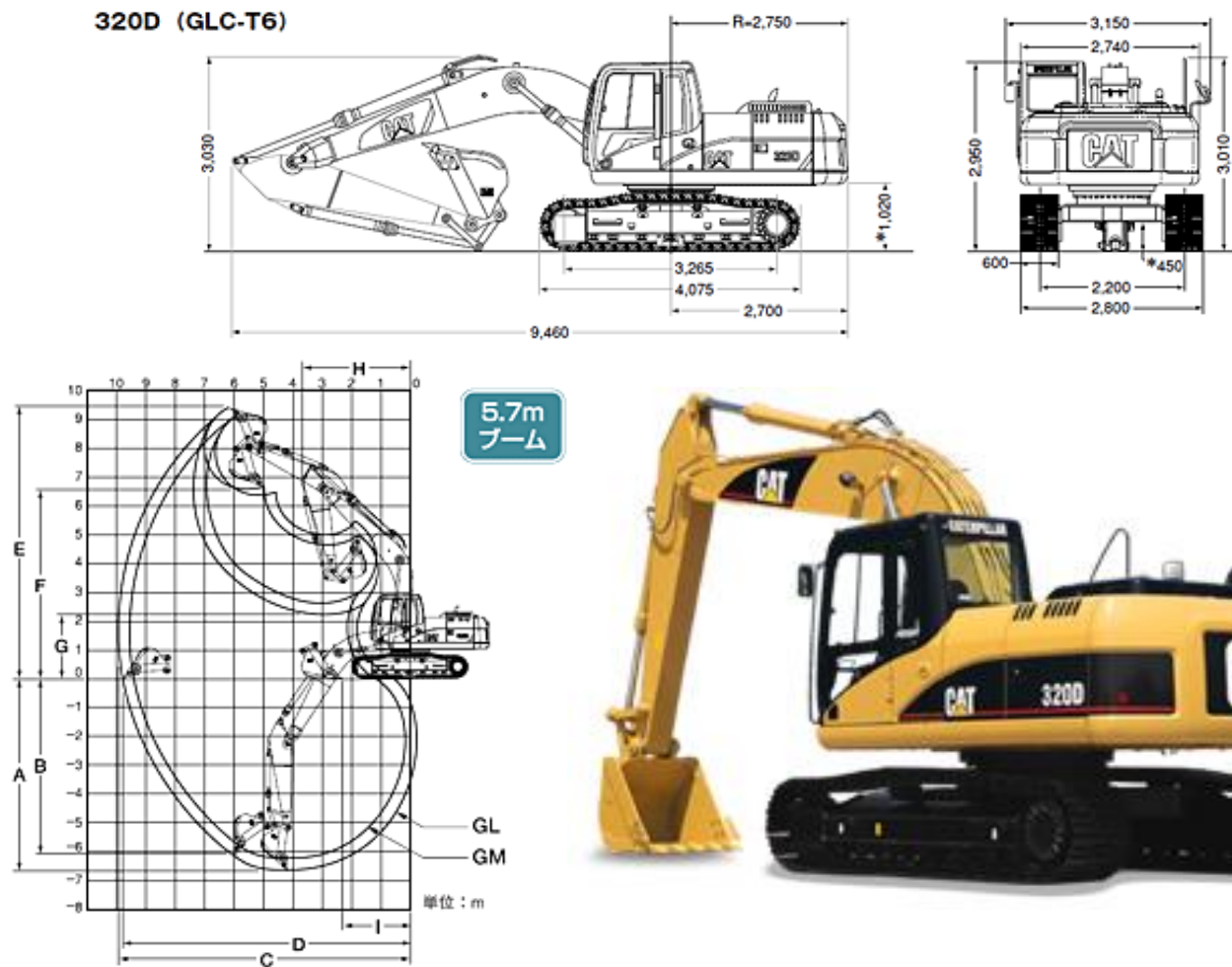
本体型式	SK135SR-7	
シュー幅	mm	500
ドーザブレード 幅	mm	2,490
高さ	mm	570
カッティングエッジ	溶接タイプ	
作動範囲	mm	上500 下590
輸送時全長	mm	8,070
運転質量	kg	14,900

※ボルトオン式カッティングエッジはオプションです。



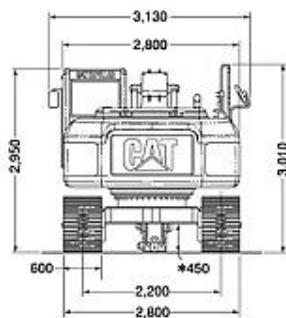
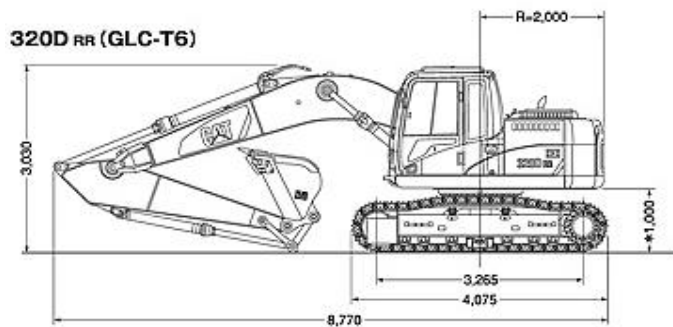
0. 8m³油圧ショベル CAT320D

320D (GLC-T6)



型式名称	3 2 0 D (GLC-T6)
運転質量	20,300 kg
標準バケット容量	0.8 m ³
標準バケット幅	1,100 mm (サイドカッタ無し→1,030)
掘削力 (アーム)	109kN (11.1tonf)
(バケット)	149kN (15.2tonf)
旋回速度	11.5 min ⁻¹ (rpm)
走行速度	高速 5.5 / 低速 3.5 km/h
登坂能力	35度 70%
接圧地	47kPa (0.48 kgf/cm ²)
エンジン名称	CAT JDR-C6.4ディーゼルエンジン
形式	4サイクル水冷直列直噴式、 ターボチャージャ、アフタークーラー付
定格出力	103kW (140PS) /1,800min ⁻¹ (1,800rpm)
燃料タンク	軽油 410 L
オイルパン	30 L
冷却水	25 L (リザーブタンク1.5Lを含む)
A : 最大掘削深さ	6,640 mm
B : 最大垂直掘削深さ	6,050 mm
C : 最大掘削半径	9,940 mm
D : 床面最大掘削半径	9,780 mm
E : 最大掘削高さ	9,410 mm
F : 最大ダンプ高さ	6,570 mm
G : 最小ダンプ高さ	2,250 mm
H : フロント最小旋回半径	3,660 mm
I : 床面仕上げ最小半径	2,310 mm

0.8m³油圧ショベル CAT320DRR

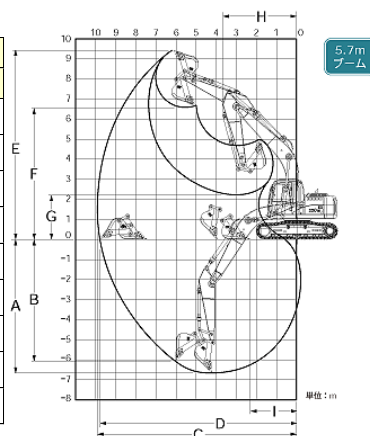


機 種		320D RR(GLC-T6)
運転質量 kg		22,700
標準バケット容量 m³		0.8(0.7)
掘削力	アーム	109(11.1)
kN(tonf)	バケット	149(15.2)
寸法 mm	全長	8,770
	全幅	2,800
	全高	3,010(ハンドレール上端)
	標準シュー幅	600
旋回速度 min⁻¹(rpm)		11.5(11.5)
走行速度 高速/低速 km/h		5.5/3.5
登坂能力 %(度)		70(35)
接地圧 kPa(kgf/cm²)		52(0.53)
エンジン	名称	CAT JDR-C6.4 ディーゼルエンジン [ACERT]
	形式	4サイクル水冷直列直噴式、 ターボチャージャ、アフタークーラ付
	総行程容量 リットル	6.37
	定格出力 kW(PS)/ 回転数 min⁻¹(rpm)	103(140)/1,800(1,800)
	ポンプ形式	可変容量ピストン×2
油圧機器	旋回モータ形式	定容量ピストン×1
	旋回ブレーキ形式	油圧ブレーキバルブ
	走行モータ形式	可変容量ピストン×2
	走行ブレーキ形式	油圧ブレーキバルブ
	リリーフバルブ設定圧	35,000(357)<作業機、走行>kPa(kgf/cm²)
容量 リットル	燃料タンク (軽油) L	284
	ハイドロリックオイルL	240(全量)
	オイルパン L	30
	冷却水 L	25(リザーバタンク1.5リットル含)

単位は国際単位系によるSI単位表示です。またバケット容量と掘削力は新JIS表示です。

()内は旧表示を併記したものです。

アーム長さ		GLZ スタンダード 2.9mアーム
A	最大掘削深さ	6,640
B	最大垂直掘削深さ	6,050
C	最大掘削半径	9,940
D	最大床面掘削半径	9,780
E	最大掘削高さ	9,410
F	最大ダンプ高さ	6,570
G	最小ダンプ高さ	2,250
H	フロント最小旋回半径	3,660
I	床面仕上最小半径	2,310



0.8m³油圧ショベル 320 (ICT対応機・クレーン仕様)

現場に応じて選択できるマシンガイダンス

マシンガイダンスは

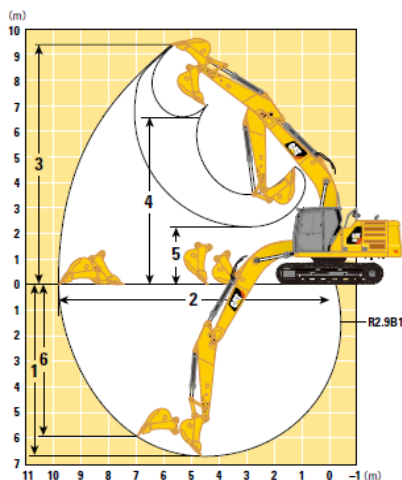
目標設計施工面
どおりに施工できるよう
ナビゲートする機能

お客様のニーズの度合い
によって選べる幅広い
ラインナップ

※アップグレードにて
グレード3Dへ対応可能



3Dアップグレード	複雑/アップグレードコスト大	容易/アップグレードコスト小	—
得意な地形	単純な地形	やや複雑な地形	全て
設計図面	2D/データ不要	3D/データ必要	
GPSキャリブレーション	不要	必要	
丁張り	必要最低限	必要	
検 測		不要	



	1	2	3	4	5	6
最大掘削深さ (mm)	6,620	6,640	11,690	9,430	6,590	2,270
最大床面掘削半径 (mm)	9,760	9,780	15,730	9,440	6,570	2,250
最大掘削高さ (mm)	9,430	9,440	13,610	6,590	2,270	2,250
最大ダンプ高さ (mm)	6,590	6,570	11,290	2,270	2,250	2,080
最小ダンプ高さ (mm)	2,270	2,250	2,080	5,960	5,990	10,560
最大垂直掘削深さ (mm)	5,960	5,990	10,560			

※すべての寸法・作業範囲は概算であり、バケット仕様等の選択により変わります



AdBlue

ブーム 5.7m アーム 2.9m		SLRブーム 8.85m SLRアーム 6.28m
320	320 GC	320
6,620	6,640	11,690
9,760	9,780	15,730
9,430	9,440	13,610
6,590	6,570	11,290
2,270	2,250	2,080
5,960	5,990	10,560

型式名称	320
運転質量	20,900 kg
標準バケット容量(ツース)	0.8 m³ (J300)
標準バケット幅	1,130 mm (サイドカッタ無し→1,030)
登坂能力	35度 70%
接圧地	47kPa (0.48 kgf/cm²)
エンジン名称	CAT C4.4ディーゼルエンジン
形式	4サイクル水冷直列直噴式、 ツインターボ
定格出力	121kW/1,800min⁻¹
燃料タンク	軽油 345 L
オイルパン	25 L
作動油(全油量)	234 L
冷却水	25 L
尿素水タンク容量	39 L

寸法



	320
1 車両高さ (バケット装着時) (mm)	3,050
2 車両長さ (バケット装着時) (mm)	9,520
3 上部旋回体全幅 (ミラー含まず) (mm)	2,780
4 後端旋回半径 (mm)	2,830
5 カウンタウエイト下端高さ (mm)	1,050
6 最低地上高 (mm)	470
7 タンブラ中心距離 (mm)	3,270
8 履帯中心距離 (mm)	2,200
9 トラック幅 (全幅)	600mm幅シュー (mm) 2,800
	700mm幅シュー (mm) 2,900
	790mm幅シュー (mm) 2,990

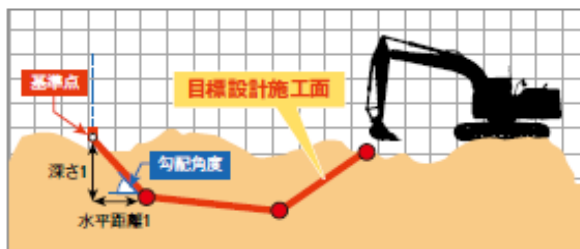
※すべての寸法・作業範囲は概算であり、バケット仕様等の選択により変わります

2D アドバンス

標準機 (2D ベーシック) より進化した優れた操作性・利便性

- モニタ画面に直接設計面を描け、ガイダンスまで完結
- 直線的な施工面だけでなく、凹凸のある施工面でも設計可能
- データの取り込みが不要ですぐに現場で使用可能

凹凸のある複雑な施工面でも対応可能
モニタ画面で直接描ける簡単設計



設計から施工ガイダンスまで
ひとつのモニタ画面で完結 簡単、スピード設定を実現



選べる設計方法

1 指で断面図を描く



- 指一本で描けるグラウンドデザイン
- ▶ モニタ画面に直接タッチし、ドラッグをして点と線をつなぐだけで図が描けます
 - ▶ 描いた線の付近には常に水平距離や高さが明確に表示されるので安心です
 - ▶ 高さや勾配角度を直接数値入力することも可能です
 - ▶ スマホ感覚で設定することが可能です

2 アタッチメントで断面図を描く

- 作業装置を動かすだけで描く
- ▶ 機械を動かすだけで図が描けます
 - ▶ 実際の作業イメージをそのまま図にできます



ペイロード 320のみ

リアルタイムで正確な計量

ペイロードは、積載する材料の重さを量る機能です。リアルタイムでモニタ画面にバケット内の重量とトラック積載量が表示され、重量を確認しながら作業可能です。

- 積み込み作業を止めることなく計量できるため、作業時間は計量が必要としない積み込み作業と変わりません

積載効率を最大化

- 積み込み不足が解消され、積載効率を最大化できます
- 過積載を防止できます
比重が異なる材料を積み場合でも、容量に感わされず正確に計量できます
- Tip-offモードにより、最終積み込み時にトラックへの目標精機裁量に到達するまでの微調整が容易に行えます

Tip-off 機能

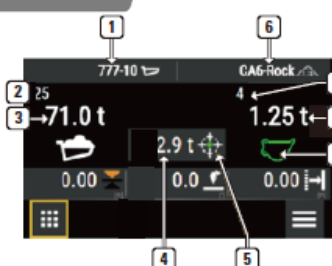
モニタでの設定不要

Tip-off機能は、最終積み込み時の目標積載量に大きな誤差なく合わせられる最適の機能です。従来の方法とは異なり、計量時間が大幅に短縮され、目標どおり正確な積み込みが可能です。

パイルモード・トラックモードの2つのモードがあり、オペレータのフィーリングに合わせた作業が可能です。



モニタ画面



- 1 トラックID選択
- 2 トラック台数
- 3 トラック積載量
- 4 目標重量までの残量
- 5 トラック積み込み状況表示
- 6 材料ID選択
- 7 バケット杯数
- 8 バケット内荷重
- 9 バケット積み込み状況表示

パイルモード

目標値到達までの残り数量になるようバケットに積み込んだ材料をこぼしてバケット内に残す数量を計量します



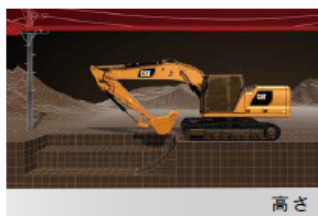
トラックモード

目標値到達までの残り数量になるようバケットに積み込んだ材料をこぼしてバケットからこぼす数量を計量します

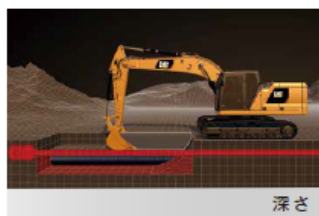


E-フェンス 320のみ

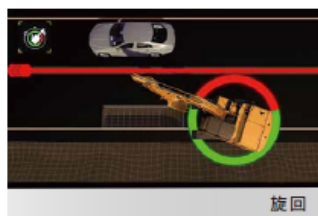
作業範囲を制限し、安全を確保



高さ



深さ



旋回



前方

E-フェンスは、「高さ」「深さ」「前方」「キャブ(干渉防止)」「旋回」の作業範囲を制限し、制限範囲に近づくと自動静止します

安全性の向上

- 対人事故を未然に防げます
- 安全確保のための機械周辺への人員配置が不要です
- 危険物への接触も未然に防ぎ、オペレータを守ります

コストの低減

- 機械損傷による休車時間を無くすことにより、現場コストを最低限に抑制することができます
- 物損事故を未然に防ぎ、トラブル回避につながります
- オペレータが安心して作業ができ、作業効率がよくなります

テクノロジー装備一覧

●は標準
○は専用仕様機 & アップグレード

マシンガイダンス	2D ベーシック	●
	2D アドバンス	○
	グレード3D	○
マシンコントロール	旋回アシスト	●
	ブームアシスト	●
	バケットアシスト	●
	グレードアシスト	●
	チルトアシスト	●
ペイロード		●
E-フェンス	高さ/深さ/旋回/キャブ干渉/前方	●

※アタッチメントモード使用時Eフェンスはご使用できません ※320 GCIは除く

マシンコントロール 320のみ

油圧を制御してブームやバケットをコントロール

オペレータの運転操作をサポートする機能です

- 経験が浅くても簡単に作業でき、作業品質が安定します
- やり直し・微調整作業が減り、作業時間が大幅に短縮します
- オペレータの作業負担が大幅に減り、疲労を軽減します



① バケットアシスト

バケットの角度を常に維持

経験の少ないオペレータでも作業品質が安定

ブーム・アームを動かしてもバケットの角度を維持

バケット・リコール機能

バケットの角度を記憶させた角度に復帰

② グレードアシスト

バケット刃先での法面整形や整地作業を制御

法面整形コントロール

目標設計施工面どおりに施工できるよう、ブームとバケットをコントロール。オペレータの操作はアーム引きのみ

掘り過ぎ防止コントロール

ブームを自動でコントロールし、目標設計施工面より掘り過ぎないようにコントロール

① ② バケットアシスト & グレードアシスト

バケットの底面での法面整形や整地に最適

法面整形コントロール

掘り過ぎ防止コントロール

③ ブームアシスト

ブームをコントロールして機体の浮き上がりを回避

OFF ON

バランスを強制的に自動でブームを上げて機体の浮き上がりを回避

④ 旋回アシスト

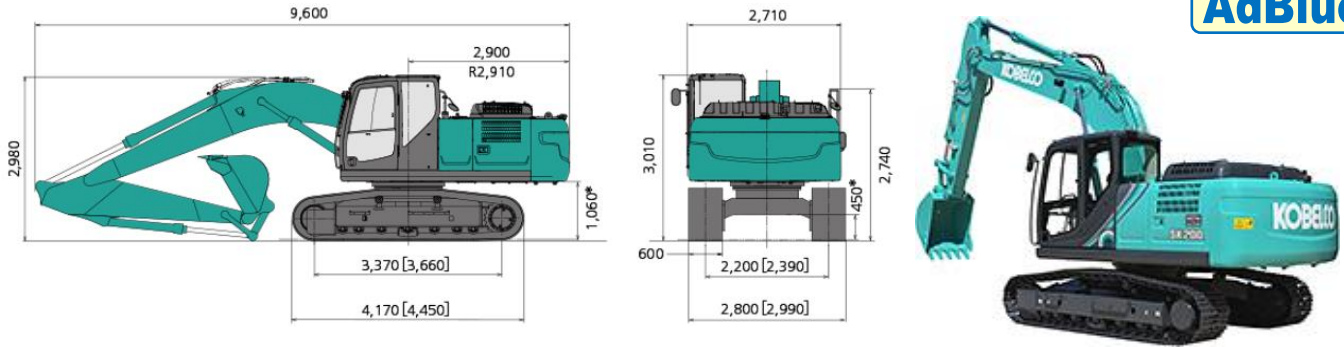
旋回角度を設定し、自動停止繰り返し作業に最適

設定角度

設定角度で自動停止。レバーを中立に戻せば再び旋回可能

0. 8^{m³}油圧ショベル SK200-10 (クレーン・5本配管・3面ガード付)

AdBlue



機種名			SK200
本体型式			SK200-10
車名および型式			コベルコ
●性能			
標準バケット容量	山積	m ³	0.8 (旧JIS0.7)
	平積	m ³	0.59
旋回速度		min ⁻¹ {rpm}	12.7 {12.7}
走行速度		km/h	6.0／3.6
登坂能力		% (度)	70 (35)
最大掘削力	バケット	kN {kgf}	143 {14,600} (157{16,000}※)
	アーム	kN {kgf}	102 {10,400} (112{11,400}※)
●質量 (標準シュー装着時)			
運転質量		kg	20,500
●エンジン			
型式		日野J05E-UN	
種類		インタークーラターボ付直接噴射式ディーゼル	
定格出力		kW/min ⁻¹ {PS/rpm}	119/2,000 {162/2,000} (JIS D0006-1:2000)
燃料タンク容量		L	320
尿素水タンク容量		L	83
●油圧装置			
油圧ポンプ	形式	2連可変容量アキシャルピストン+1ギヤ	
	設定圧	MPa {kgf/cm ² }	34.3 {350} (37.8{385}※)
旋回モータ形式		アキシャルピストンモータ (1個)	
走行モータ形式		可変容量アキシャルピストンモータ (2個)	
油圧作動油		L	全量248 (タンク内油量139)

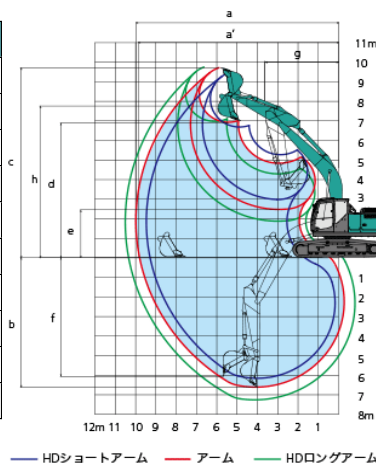
※パワーアップ時の値です。



単位:mm

アームの種類	(2.94m)
a-最大掘削半径	9,900
a'-床面最大掘削半径	9,730
b-最大掘削深さ*	6,700
c-最大掘削高さ*	9,720
d-最大ダンプ高さ*	6,910
e-最小ダンプ高さ*	2,430
f-最大垂直掘深さ*	6,100
g-最小旋回半径	3,550
h-同上時高さ*	7,680
標準バケット容量	0.8m ³

*印はシュウ突起を含みません。
バケット容量は新JIS表示です。



■ ハイリーチクレーン仕様 SK200/SK210LC

本体型式	SK200-10	SK210LC-10
バケット容量(山積)	m ³ 0.8(旧JIS 0.7)	
最大吊り上げ能力	定置吊り t×m	2.9 X 6.0
	走行吊り t×m	1.4 X 6.0
旋回速度	min ⁻¹ {rpm}	6.0 {6.0}
走行速度 クレーンモード時		1.7

単位は国際単位系のSI表示で[]内は従来表示です。

■ 定格荷重

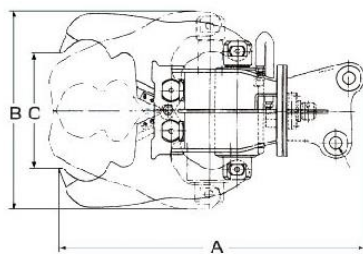
(単位:t)

作業半径	定置吊り	走行吊り
3m	2.9 / 2.9m	1.4 / 2.9m
4m	2.9	1.4
5m	2.9	1.4
6m	2.9	1.4 / 6.0m
7m	2.5	—
8m	2.0	—
9m	1.8 / 8.6m	—
フック質量	13.9kg	

吊り降走行作業は1速を使用してください。クレーン作業に際しては取扱説明書に記載された注意事項を遵守してください。

ミニ油圧圧砕機08用 クラッシャー

総重量(質量)	85 kg
全長 A	810 mm
機体幅 B	515 mm
最大開口幅 C	230 mm
先端破砕力	185 k N
使用油圧	21 Mpa
旋回角度	360°
適用油圧ショベル重量(質量)	0.5 - 0.8 t



油圧ブレーカー (トップ・マウント/サイド・マウント)

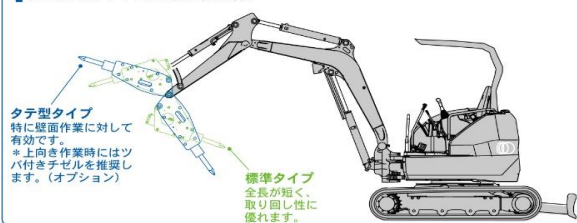
タテ型 トップマウントタイプ 油圧ブレーカー

標準タイプよりも全長が長いため、側溝作業などに適します。

また、タテ型の形状と装着ピンの取り付け位置をオフセットにすることで、ブレーカの角度をより前方に取ることが可能です。屋内や地下などの狭い現場や壁面の破砕作業、ビル解体現場などで活躍します。



■各ブラケットタイプの角度比較参考図



取扱説明書



型式	TNB-08M	TNB-1M	TNB-2M	TNB-3MB	TNB-4M	TNB-6E	TNB-7J
質量(kg)	60	71	110	180	222	415	940
チゼル径(mm)	40	45	50	58	64	95	105
作動圧力(MPa)	6-13	7-14	8-15	10-15	10-16	10-16	14-18
ラインリリーフ圧力(MPa)	18	19	20	20	21	21	23
作動油量(L/min)	18 - 25	20 - 30	20 - 35	25 - 45	30 - 55	45 - 80	80-120
打撃数(bpm)	930 - 1300	700 - 1200	600 - 1150	550 - 1000	580 - 1060	550 - 1000	450-720
ホース径(inch)	3/8	1/2	1/2	1/2	1/2	3/4	3/4
適合台車(ton)	0.7 - 1.5	1-2	1.5 - 2.5	2.4 - 4	3 - 4.5	6-11	8-14



サイドマウントタイプ 油圧ブレーカー

ブレーカの正しい使用法

TNBシリーズ

取扱説明書

TNBシリーズ



型式	TNB-08M	TNB-1M	TNB-2M	TNB-3MB	TNB-4M	TNB-6E	TNB-7J	TNB-151LU2
総重量(kg)	65	85	105	175	235	430	820	1760
チゼル径(mm)	40	45	50	58	64	95	105	135
作動圧力(MPa)	6-13	7-14	8-15	10-15	10-16	10-16	14-18	14-18
ラインリリーフ圧力(MPa)	18	19	20	20	21	21	23	23
作動油量(L/min)	18-25	20-30	20-35	25-45	30-55	45-80	80-120	160-200
打撃数(bpm)	930-1,300	700-1,200	600-1,150	550-1,000	580-1,060	550-1,000	450-720	450-630
ホース径(inch)	43898	43832	43832	43832	43832	3/4	3/4	1
適合台車(ton)	0.7-1.5	1-2	1.5-2.5	2.4-4.0	3.0-4.5	6-11	8-14	18-25

油圧ブレーカは必ずブレーカモードでご使用ください。

Bモード

- 油圧ショベルにB（ブレーカ）モードが付いている場合は、モード切り換えをBモードに変更してください。
- 油圧ショベルをA（アタッチメント）モード（またはクラッシャーモード）の状態で油圧ブレーカが使用されると、油圧ブレーカに過大な油圧が供給されることがあり、油圧ブレーカの故障原因となります。

チゼルの角度は90度で打撃

打撃角度は90度を守る

- チゼルを打撃面に垂直に押し付けて打撃してください。
- 斜めに当たると、打撃中ずれてチゼルとブラケットの緩みが生じ、チゼルの折損の原因となります。

油圧ブレーカで壊す作業をしない

ブレーカ以外の硬い物を壊さない

- 油圧ブレーカの先端にあるチゼル先端で破砕物を移動させないでください。
- 油圧ブレーカのブラケット、ボルト・ナットおよび油圧ショベルのブーム・アーム・関節部などが損傷する原因となります。

1分以上同じ箇所を打撃しない

1分以上同じ箇所を打撃しない

- 同じ箇所を長時間打撃すると、チゼルの異常摩耗の原因となります。

油圧ブレーカは水中ではご使用できません

水中での使用は禁止

- チゼル以外の部分を水中に入れて作業しないでください。油圧ブレーカや油圧ショベルの故障原因となります。
- 水中での作業については、水中仕様バージョンをご覧ください。

チゼルの先端をこじらない

チゼル先端をこじらない

- チゼルが侵入した状態のとき、チゼルをこじらないでください。
- チゼルやサイドボルトの折損およびブラケット、ブラケットの摩耗の原因となります。

ブレーカでものを吊らない

ブレーカでものを吊らない

- 油圧ブレーカで物を吊らないでください。作業上非常に危険です。
- また油圧ブレーカが損傷する原因となります。

ストロークエンドでの破砕作業は禁止

ストロークエンドでの破砕作業は禁止

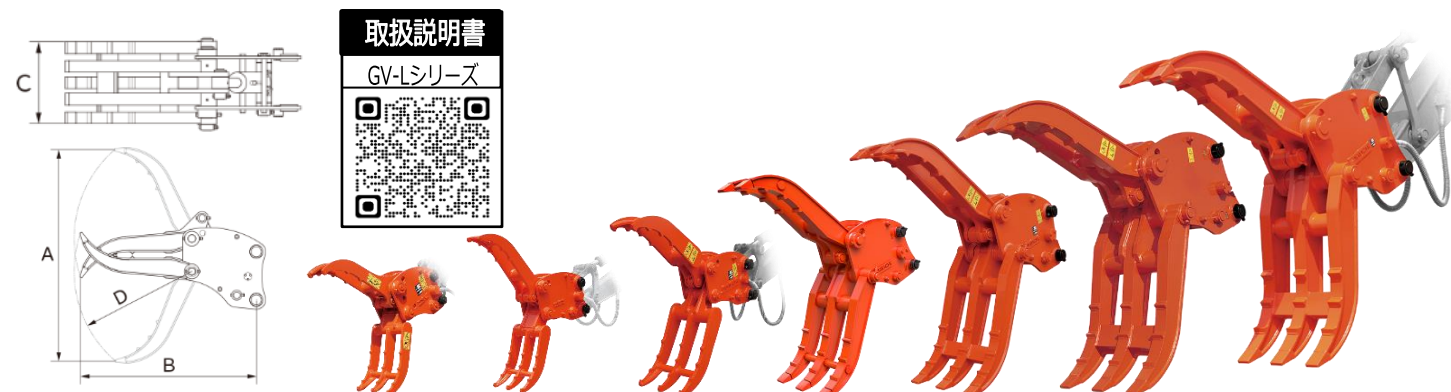
- 油圧ショベルのシリンダのストロークエンドまで作動させないで、約5cm 余裕を持たせて使用してください。
- 油圧シリンダのストロークエンドで使用するると、打撃衝撃などにより油圧シリンダの損傷原因となります。

グラップル【解体用つかみ機（フォーク）】



型式	GT-08	GT-15	GT-30	GT-40	GT-60	GT-120	GT-200
本体クラスの目安[ton]	0.7-1.5	1.2-3	3-4	4-5	6-8	12-14	20-22
最大開口幅A[mm]	820	1020	1220	1410	1680	1910	2310
爪幅B[mm]	230	270	330	425	470	560	695
爪長さC[mm]	440	545	650	760	905	1030	1260
質量[kg]	60	110	170	230	380	610	1140

首振り式(チルト)グラップル【解体用つかみ機（フォーク）】



型式	GV-08L	GV-17L	GV-32L	GV42L	GV-60L	GV-120L	GV-200L
本体クラスの目安[ton]	0.7-1.5	1.2-3	3-4	4-5	6-8	12-14	20-22
最大使用圧力[MPa]	20.6	20.6	24.5	24.5	27.4	34.3	34.3
最大開口幅A[mm]	770	965	1200	1300	1670	1860	2260
爪幅B[mm]	725	900	1020	1200	1360	1580	1880
爪長さC[mm]	230	270	330	425	470	560	695
爪長さD[mm]	440	545	660	760	905	1030	1260
質量[kg]	65	110	140	230	370	570	1080

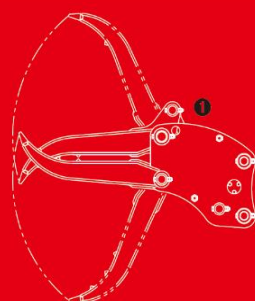
つかんだままチルトさせることができるので、積み荷作業も安全に行うことが可能です。
 本体内部の油圧シリンダで爪が開閉するので、操作もいたって簡単。
 ピン2本の簡単脱着で、取替時間も大幅に短縮できます。



チルト機能の搭載で
積み荷作業も楽々



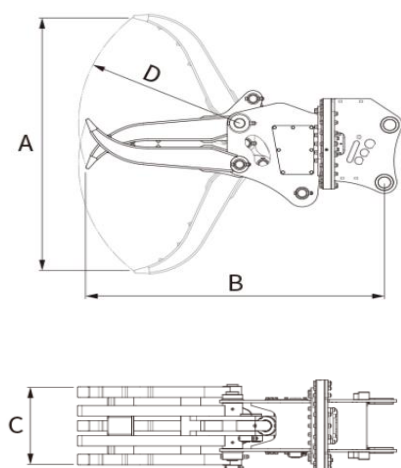
首振り操作で、
つかみ角度も自由自在。



① 首振り(チルト)機能搭載

② ③ピン2本で簡単脱着

全旋回式グラップル【全旋回式解体用つかみ機（フォーク）】



作業映像

GV-122S



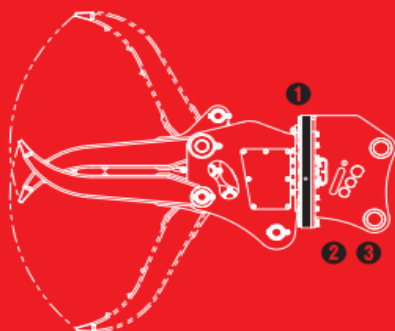
取扱説明書

GV-Sシリーズ



型式	GV-62S	GV-122S	GV-202S
本体クラスの目安[ton]	6～8	12～14	20～22
最大使用圧力[Mpa]	27.4	34.3	34.3
最大開口幅A[mm]	1,670	1,860	2,260
爪幅B[mm]	1,700	1,900	2,320
爪幅C[mm]	470	560	695
爪長さD[mm]	905	1,030	1,260
質量[kg]	520	850	1,490

**つかんだままの
旋回動作が可能!
長尺物等の
積み込み作業にも!**



- ① 首振り機能に360度全旋回機能をプラス
- ② 狭い敷地での解体に最適の効率機
- ③ 旋回操作は足元ペダルで簡単

対象物をつかんだまま 旋回動作が可能

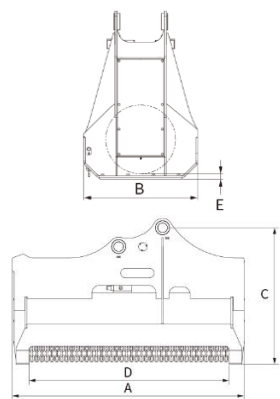
首振り機能に360°全旋回機能をプラス。対象物をしっかりとつかんだまま旋回動作することが可能です。軽量で旋回輪もスマートなデザインなので、狭い敷地での木造解体に最適です。標準機はもちろん、ミニショベルから大型機まで幅広いラインアップを揃えるタグチのロングセラー商品です。

長尺物の積み込みも 楽にこなせます

マテリアルハンドリング機として威力を発揮。重機の作業姿勢を気にせずに、長尺物等の積み込み作業も楽に行えます。つかみ操作は足元のペダルを使用、もう一方のペダルで旋回を操作します。つかみ用と旋回用の2往復の油圧配管が必要となります。



クサカルゴン



型式	KS-17	KS-27	KS-32	KS-62	KS-122	KS-202
本体クラスの目安[ton]	1.2-2	2-4	3-5	6-8	12-14	20-22
全長A[mm]	590	925	1040	1380	2000	2420
全幅B[mm]	575	655	660	830	1020	1030
全高C[mm]	675	870	905	1100	1280	1450
刈幅D[mm]	450	765	850	1150	1690	2090
刈高E[mm]	30	45	50	50	50	50
爪枚数(枚)	12	18	18	24	36	48
ナイフ周速[m/s]	59	60	62	63	79	79
質量[kg]	130	230	300	540	1120	1760

バケット 他各種



幅狭バケット
本体クラスの目安[ton]
0.8 T-20 T



スケルトンバケット
本体クラスの目安[ton]
3 T-20 T



法面バケット
本体クラスの目安[ton]
1.5 T-20 T



リッパー
本体クラスの目安[ton]
10 T-20 T

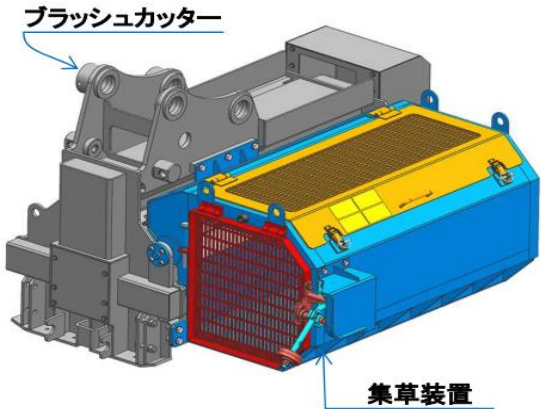
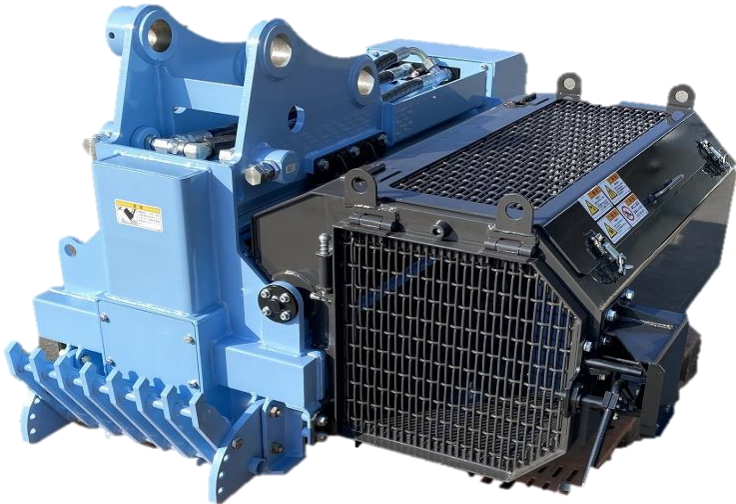


油圧オーガ
本体クラスの目安[ton]
3.0 T-4.0 T



スタンダードバケット(ツース盤)
本体クラスの目安[ton]
0.8 T-20 T

ブラッシュカッター (U-40/Vio45用草刈り機集草装置・レーキ付)



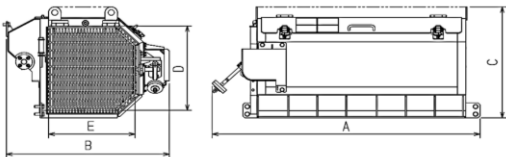
集草装置は脱着可能

- ◆草を刈りながらカンタンに集草できます。
- ◆高速道路など刈草の回収が必要な時に最適です。
- ◆集めた草はまとめて排出ができるので、コンテナ等に刈草を排出する際にも大変便利です。
- ◇既存のブラッシュカッターにも、追加工をする事でカンタンに取付け・取り外しが可能。
- ◇集草装置にたまった草は、蓋の開閉でカンタンに排出が可能。



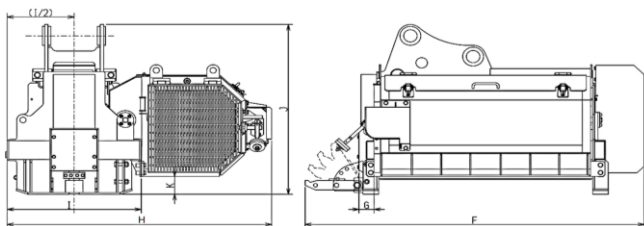
レーキを装備
レーキ採用により、転がる石など、草刈り作業時の不要物除去等に便利。

・仕様(集草装置)

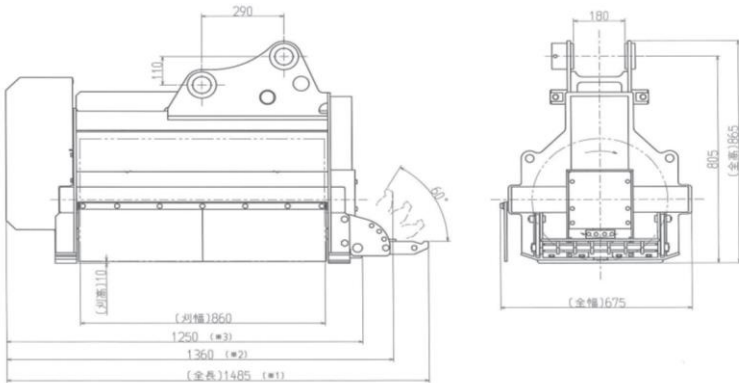


型 式	NMB55-B	
適用機種	—	NMB55 専用
全長 (A)	mm	1150
全幅 (B)	mm	830
全高 (C)	mm	595
重量	kg	100
開口高さ (D)	mm	410
開口幅 (E)	mm	450
集草容量	L(m ³)	90 (0.09)

・装着時仕様



型 式	NMB55-B	
適用機種	—	NMB55 専用
装着時全長 (F)	mm	1485
オフセット量 (G) ※本体より	mm	70
装着時全幅 (H)	mm	1270
草刈機全幅 (I)	mm	650
装着時全高 (J)	mm	840
クリアランス量 (K)	mm	95
重量 (本体含む)	kg	425

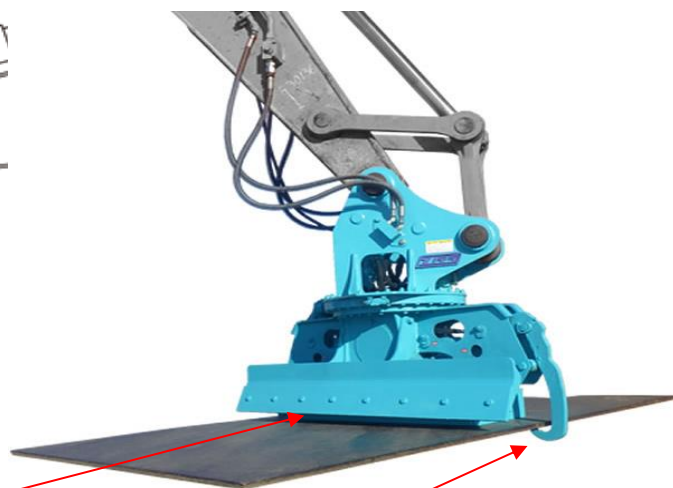
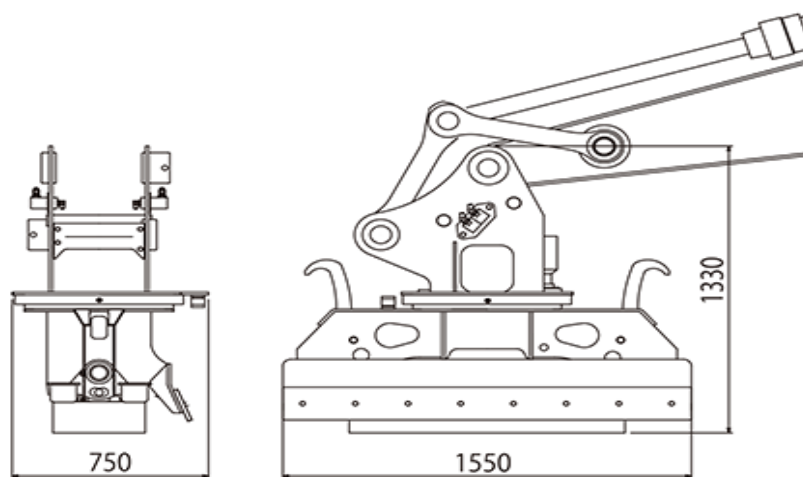


型 式	NMB55	
適用油圧シヨベル ※4	—	3～5ton クラス
A:全長	mm	1485
B:全幅	mm	675
C:全高	mm	865
D:刈幅	mm	860
E:刈高	mm	10
重量	kg	325
回転数	rpm	2000
最高使用圧力	MPa(kgf/cm ²)	24.5 (250)
制御流量	L/min	34
刃数	枚	36

- ※1. レーキ装着時 (角度 0°)
- ※2. レーキ装着時 (角度 60°)
- ※3. レーキ未装着時
- ※4. 適用油圧シヨベルは目安となります。

危険で手間のかかる作業を…安全作業でスピーディー 生産性UP

- 傾斜地や不正地でも安定した吸着！
- 最強の吸着力で、危険で手間のかかる敷板移設作業を安全にスピーディーにこなすアタッチメントです。
- 最大10度まで傾く揺動機構を採用し、省電力設計で取付け台車の電源改造は不要。
- 揺動ピン2点式・油圧可動安全フック・土砂かき落としブレードを装備しています。
- 傾斜地や不正地でも安定した吸着力を確保

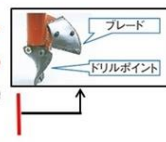


土砂掻き落とし用ブレード

油圧可動安全フック2本(落下防止)

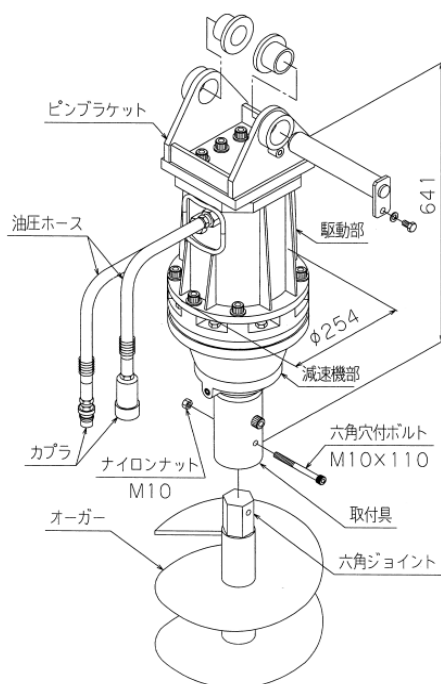
型式	SMF70
適正使用圧力(MPa)	20.4
重量(kg)	約800
高さ(mm)	1,330
長さ(mm)	1,550
幅(mm)	750
旋回	油圧180°×2
落下防止	安全フック(油圧出張格納式)
マグネット電源	DC24V角型(3基)38A

油圧オーガ



各部の名称と仕様

AG-2000型 各部の名称



外形寸法 外径φ254mm×長さ641mm
 質量 82kg (ピンブラケット・油圧ホース含まず)
 定格圧力 22.0MPa
 最大許容圧力 28.4MPa
 許容背圧 6.9MPa
 定格トルク 1570N・m
 最大トルク 2060N・m
 最大許容量 65L/min
 オーガ回転数 (油圧源の油流量)
 30L/min 時: 50rpm
 40L/min 時: 65rpm
 50L/min 時: 80rpm
 65L/min 時: 105rpm

ホース接続口径 1/2インチ (カブラ)
 オーガ径 φ150・φ200・φ250
 φ300・φ350・φ400
 φ450・φ500・φ600
 φ150～φ450

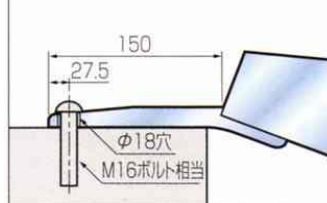
エクステンション径 全サイズ共半径50mm 長さ70mm六角ジョイント
 オーガ取付部形状 取付具とオーガ間
 M10×110六角穴付ボルト
 オーガとエクステンション間
 M10×90L六角穴付ボルト(φ150～φ300)
 M10×100L六角穴付ボルト(φ350)
 M10×130L六角穴付ボルト(φ400・φ450)
 掘削速度 15～30秒/m

掘削性能 φ150～φ250: 8～10m
 φ300～φ350: 5～8m
 φ400～φ450: 2～5m
 φ500～φ600: 1m

アルミブリッジ

フック形状詳細

ペロ式フックタイプ



■ペロ式フックタイプ

積載荷重	全幅	有効幅	全長	ル-ム高	自重	セット	型式
	mm	mm	mm	mm	(kg/本)	本数	
2.5t/セット	404	320	2850	105	23	2	PXF25-270-32
3.0t/セット	440	350	2850	107.5	26	2	PXF30-270-35
4.0t/セット	550	450	3000	115	40	2	PXF40-300-45

大型土のう製造機

生産性UP 安全作業 コストダウン

水害発生時の応急対策工事や、河川工事・海岸工事の仮締切工事、砂防工事・道路工事の法面保護工事での大型土のう製作に威力を発揮します。

ホッパー回転機構を持つことにより、一連の作業は、**ホッパーを180度回転させることで連続作業となり、短時間で土のうを大量製作ができます。**また、土砂投入時には作業員が重機周辺に立ち入る必要がなく、安全に作業が行えます。



土砂投入時にホッパー付近に作業員が立ち入る必要が無く、手作業は土のう袋の設置と、ホッパーを移動させる工程程度。片側の土のう袋をクレーンつり上げ中にも、移動したホッパーへの土砂投入が可能だ。

このため**人力では1日当たり約60袋が上限といわれる土のうを200袋製作できる。**投入土砂には30センチ程度なら岩塊が混入しても問題ない。機構上、電源や動力を必要としないのもメリットだ。